

令和6年度

## 自動車検査員研修

【北海道運輸局 地域教材】

注) 令和6年度 自動車検査員研修では本教材の他、以下の資料が必要です。

①令和6年度 整備主任者研修 法令研修【全国共通教材】

②令和6年度 整備主任者研修 法令研修【北海道運輸局 地域教材】

# 目 次

## (プレスリリース等)

1. 道路運送車両の保安基準第29条第4項第7項の規定に基づき  
国土交通大臣が指定した装置の検査について（注意喚起） ---- 1
2. 「指定整備記録簿の記載要領について」の一部改正について ----- 4
3. 「整備工場における平成10年9月1日以降製作車の  
前照灯検査の取扱いについて」について ----- 1 4
4. 10月より、車検の項目に「電子装置の検査（OBD検査）」が追加されます！ --- 2 3
5. 自動車のヘッドライトのオートレベリングの装備を拡大します！ ----- 2 7
6. 冬用タイヤ交換時には確実な作業の実施をお願いします！ ----- 3 2
7. 「自動車損害賠償保障法施行規則の一部を改正する省令の施行に伴う  
事務の取扱いについて」の一部改正について ----- 4 1
8. OBD検査関係 ----- 4 8

## (監査・処分関係)

9. 令和6年度 指定監査結果集計表（口頭注意件数） ----- 7 7
10. 令和5年度及び令和6年度の指定整備事業者の処分状況一覧 ----- 7 8
11. 指定自動車整備事業者処分概況（令和5年度・令和6年度） ----- 7 9

## (その他)

12. 車検前の適切な点検・整備へのご協力をお願いします！！ ----- 8 7
13. 指定工場のみなさまへ ----- 8 9
14. 冬の北海道の暮らしを守る「排雪ダンブ」について ----- 9 1

事 務 連 絡  
令和6年6月12日

各地方運輸局自動車技術安全部整備（・保安）課長 殿  
技術課長 殿  
沖縄総合事務局運輸部車両安全課長 殿

国土交通省物流・自動車局自動車整備課  
検 査 班 長  
整備事業班長

道路運送車両の保安基準（昭和26年運輸省令第67号）第29条第4項第7号の規定に基づき国土交通大臣の指定が行われた装置の装着について（注意喚起）

標記について、別添のとおり独立行政法人自動車技術総合機構検査部検査課長及び軽自動車検査協会検査部検査企画課長に対し通知しましたので、管内各運輸支局及び陸運事務所に対し周知願います。

事務連絡  
令和6年6月12日

独立行政法人自動車技術総合機構検査部検査課長 殿  
軽自動車検査協会検査部検査企画課長 殿

国土交通省物流・自動車局自動車整備課  
検査班長  
整備事業班長

道路運送車両の保安基準（昭和26年運輸省令第67号）第29条第4項第7号の規定に基づき国土交通大臣が指定した装置の検査について（注意喚起）

標記について、道路運送車両の保安基準（昭和26年運輸省令第67号）第29条第4項第7号の規定に基づき国土交通大臣が指定した下記の装置（詳細は別紙参照）については、同号の規定に基づき窓ガラスへの装着が認められているところであるが、自動車技術総合機構、軽自動車検査協会及び指定自動車整備工場における継続検査の際、当該装置を装着した車両が不適合又は判定不能とされ、トラブルに発展した事案がある旨確認されました。

本事案を踏まえ、同種のトラブルが発生しないよう関係法令等を改めて確認頂き、同種のトラブルが発生しないよう注意徹底をお願いいたします。

なお、別添のとおり、各地方運輸局、沖縄総合事務局及び関係団体に通知したことを申し添えます。

#### 記

国自技第169号指定（平成27年2月18日）

衝突防止警報補助装置「モービルアイ」型式 ME530、570、C2-270

国自基第48号指定（令和5年6月13日）

衝突防止警報補助装置「モービルアイ」型式 ME580

衝突防止警報補助装置「モービルアイ」

1. 正面ガラスの上側、もしくは下側に貼付物（カメラユニット）あり。



2. 装置の形状と貼付物管理ステッカーは以下のとおり。（完成検査証書面でも確認可能。）



別紙4 モービルアイ衝突防止補助装置 完成検査証書

本装置の贴付部（前面ガラス）は、道路運送車両の外装基準（昭和56年運輸省令第17号）第2号第4項第4号の規定に基づき、国土交通大臣の指定を受けたものです。本装置の車種ごとに貼付位置が異なります。

贴付する車種別情報			
車名/型式	71JA		
製造番号（エンジンプレート）	126		
車台番号（シリアルナンバー）	RR71JA-00300		
車種/車体形式（国自第169号）	乗用車	乗車定員	平成19年 3月
車体/車体形式（国自第48号）	乗用車		
車種/車体形式（国自第169号）	乗用車	乗車定員/乗車定員/乗車定員	5/5/5
車種/車体形式（国自第48号）	乗用車		
車種/車体形式（国自第169号）	乗用車	乗車定員	11207 0290

貼付する装置の情報	
製造者	モービルアイ株式会社（イヌスイ）
輸入者	ソフト・トータル・システム株式会社
型式（国自第169号）	MCS90 / MCS90 / MCS90 / CS-370
製造番号（国自第169号）	3118280710
製造年/月	***

製品の仕様情報 及び 貼付管理ステッカーの貼付状況	
国自第169号	<指定部> / 不備あり
国自第48号	7 / 0 / 0 / 0
国自第169号	前窓部 上部中央付近 / 前窓部 下部中央付近
国自第48号	モービルアイ衝突防止補助装置
施工・検査時期	2024年 07月 20日

製造者/輸入者の情報			
国自第169号	名称	ソフト・トータル・システム株式会社	会社
国自第169号	所在地	東京都中央区新富町1-12	電話
国自第169号	法人番号	5012-46-0023	
国自第48号	名称		会社
国自第48号	所在地		電話
国自第48号	法人番号		
国自第169号	名称		会社
国自第169号	所在地		電話
国自第169号	法人番号		



「国自技第 169 号平成 27 年 2 月 18 日」で指定された装置



「国自基第 48 号令和 5 年 6 月 13 日」で指定された装置

完成検査証書面

国自整第105号  
令和6年8月6日

地方運輸局自動車技術安全部長 殿  
沖縄総合事務局運輸部長 殿

物流・自動車局自動車整備課長

「指定整備記録簿の記載要領について」の一部改正について

独立行政法人自動車技術総合機構の「審査事務規程」が一部改正され、本年8月1日をもって施行されることにより、制動装置及び前照灯の検査の基準が一部変更されることとなる。

これに伴い、今般、標記通達について別添新旧対照表のとおり改正したので了知されるとともに、遺漏のないよう取り扱われたい。

なお、一般社団法人日本自動車整備振興会連合会会長あて別紙のとおり通知したので申し添える。

「指定整備記録簿の記載要領について」（平成7年3月27日付け自整第67号）の一部改正について

新旧対照表

(下線部分は改正部分)

新	旧
<p>自整第67号 平成7年3月27日</p> <p>各地方運輸局自動車技術安全部長 殿 沖縄総合事務局運輸部長 殿</p> <p><u>物流・自動車局自動車整備課長</u></p> <p>指定整備記録簿の記載要領について</p> <p>道路運送車両法施行規則等の一部を改正する省令（平成7年運輸省令第8号）が平成7年2月28日に公布され、道路運送車両法の一部を改正する法律の施行日から施行されることとなった。</p> <p>省令の施行に伴い、指定整備記録簿（以下「記録簿」という。）の記載要領については、下記によることとしたので、関係者に対し周知徹底を図りたい。</p> <p>記</p> <p>1. ～5. (略)</p> <p>附則 (略)</p> <p><u>附則 (令和6年8月6日 国自整第105号)</u></p> <p><u>1. 本改正規定は、令和6年8月6日から施行する。</u></p> <p>別紙</p> <p>黒煙及び粒子状物質の検査に係る「検査機器等による検査」の欄の記載例 (略)</p>	<p>自整第67号 平成7年3月27日</p> <p>各地方運輸局自動車技術安全部長 殿 沖縄総合事務局運輸部長 殿</p> <p><u>自動車交通局技術安全全部整備課長</u></p> <p>指定整備記録簿の記載要領について</p> <p>道路運送車両法施行規則等の一部を改正する省令（平成7年運輸省令第8号）が平成7年2月28日に公布され、道路運送車両法の一部を改正する法律の施行日から施行されることとなった。</p> <p>省令の施行に伴い、指定整備記録簿（以下「記録簿」という。）の記載要領については、下記によることとしたので、関係者に対し周知徹底を図りたい。</p> <p>記</p> <p>1. ～5. (略)</p> <p>附則 (略)</p> <p><u>(新設)</u></p> <p>別紙</p> <p>黒煙及び粒子状物質の検査に係る「検査機器等による検査」の欄の記載例</p>

新	旧																																												
<p>1. 黒煙規制車の検査について (略)</p> <p>2. オパシ規制車の検査について (1) (略) <u>(削除)</u></p> <p>前照灯の検査に係る「検査機器等による検査」の欄の記載例 (1) (略) (2) すれ違い用前照灯の検査により判断した場合 ① すれ違い用前照灯試験機による検査でカットオフ有りの場合</p>	<p>1. 黒煙規制車の検査について (略)</p> <p>2. オパシ規制車の検査について (1) (略) (2) 黒煙測定器を用いて判断した場合 (経過措置)</p> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p style="text-align: center; margin: 0;">黒煙・粒子状物質</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">視認・フラスタ</td> <td style="text-align: center;">%</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">20</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </table> </div> <p>前照灯の検査に係る「検査機器等による検査」の欄の記載例 (1) (略) (2) すれ違い用前照灯の検査により判断した場合 ① すれ違い用前照灯試験機による検査でカットオフ有りの場合</p>	視認・フラスタ	%	20	1																																								
視認・フラスタ	%																																												
20	1																																												
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">前照灯</th> </tr> <tr> <th style="width: 50%;">取付高さ</th> <th style="width: 50%;">左</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">すれ違い灯</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">5 8 cm</td> <td style="text-align: center;">5 8 cm</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">下</td> <td style="text-align: center;">下</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1 0 cm</td> <td style="text-align: center;">1 0 cm</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">左・右</td> <td style="text-align: center;">左・右</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">5 cm</td> <td style="text-align: center;">2 0 cm</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">主×100</td> <td style="text-align: center;">主×100</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">副×100</td> <td style="text-align: center;">副×100</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">8 0 cd</td> <td style="text-align: center;">8 0 cd</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)「取付高さ」の欄に「すれ違い灯」を記入する。(以下、②、③、④及び⑤についても同じ。)</p> <p>(注)「光軸」を「エルボ一点の位置」と読み替えて数値を記入する。(以下、②についても同じ。)</p> <p>(注)「光度」の(副)の欄に測定光度の値を記入する。(以下、②及び③についても同じ。)</p>	前照灯		取付高さ	左	すれ違い灯		5 8 cm	5 8 cm	下	下	1 0 cm	1 0 cm	左・右	左・右	5 cm	2 0 cm	主×100	主×100	副×100	副×100	8 0 cd	8 0 cd	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">前照灯</th> </tr> <tr> <th style="width: 50%;">取付高さ</th> <th style="width: 50%;">左</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">すれ違い灯</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">5 8 cm</td> <td style="text-align: center;">5 8 cm</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">下</td> <td style="text-align: center;">下</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1 0 cm</td> <td style="text-align: center;">1 0 cm</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">左・右</td> <td style="text-align: center;">左・右</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">5 cm</td> <td style="text-align: center;">2 0 cm</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">主×100</td> <td style="text-align: center;">主×100</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">副×100</td> <td style="text-align: center;">副×100</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">8 0 cd</td> <td style="text-align: center;">8 0 cd</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)「取付高さ」の欄に「すれ違い灯」を記入する。(以下、②、④及び⑤についても同じ。)</p> <p>(注)「光軸」を「エルボ一点の位置」と読み替えて数値を記入する。(以下、②についても同じ。)</p> <p>(注)「光度」の(副)の欄に測定光度の値を記入する。(以下、②及び③についても同じ。)</p>	前照灯		取付高さ	左	すれ違い灯		5 8 cm	5 8 cm	下	下	1 0 cm	1 0 cm	左・右	左・右	5 cm	2 0 cm	主×100	主×100	副×100	副×100	8 0 cd	8 0 cd
前照灯																																													
取付高さ	左																																												
すれ違い灯																																													
5 8 cm	5 8 cm																																												
下	下																																												
1 0 cm	1 0 cm																																												
左・右	左・右																																												
5 cm	2 0 cm																																												
主×100	主×100																																												
副×100	副×100																																												
8 0 cd	8 0 cd																																												
前照灯																																													
取付高さ	左																																												
すれ違い灯																																													
5 8 cm	5 8 cm																																												
下	下																																												
1 0 cm	1 0 cm																																												
左・右	左・右																																												
5 cm	2 0 cm																																												
主×100	主×100																																												
副×100	副×100																																												
8 0 cd	8 0 cd																																												



新

- ② (略)
- ③ カットオフラインが確認できない場合（レンズの表面にくもりがないものに限る）又は、カットオフ無しの場合（指定自動車等以外の自動車に限る）

前照灯		
取付高さ	右	左
すれ違い灯 カットオフ無し	5 8 cm	5 8 cm
下	5 cm	5 cm
光軸	左・右 1 0 cm	左・右 1 0 cm
光度	主×100 副×100 8 0 cd	主×100 副×100 8 0 cd

(注) 「取付高さ」の欄にカットオフが確認できない場合は「カットオフ不明  
確し、カットオフが無い場合は「カット  
オフ無し」と記入する。

旧

- ② (略)
- ③ カットオフ無しの場合

前照灯		
取付高さ	右	左
すれ違い灯 カットオフ無し	5 8 cm	5 8 cm
下	5 cm	5 cm
光軸	左・右 1 0 cm	左・右 1 0 cm
光度	主×100 副×100 8 0 cd	主×100 副×100 8 0 cd

(注) 「取付高さ」の欄に「カットオフ無し  
し」と記入する。

新

旧

④カッタフトフラインの位置により判断した場合（二輪自動車及び側車付二輪自動車に限る）

（新設）

前照灯		左	右
取付高さ	すれ違い灯 カッタフトフライン	5.8 cm	cm
光軸	上	5-6 cm	cm
	左・右	cm	左・右 cm
光度	主×100	cd	主×100 cd
	副×100	3.5 cd	副×100 cd

（注）「取付高さ」の欄に「カッタフトフライン」と記入する。

（注）「光軸の上下」の欄に右 26cm 及び右 44cmの点のカッタフトフラインの位置を間に「-」を挟んで記入する。

新		旧
<p>⑤カッタオフラインの位置により判断した場合（二輪自動車及び側車付二輪自動車において、<u>環境が整うまでの間に検査するものに限る</u>）</p>		
<p>前照灯</p>		
取付高さ	右	左
	すれ違い灯 特例ライン 5.8	cm
光軸	下	上
	5-6	cm
光度	左・右	左・右
	主×100	副×100
		副×100
		4.5
		cd

(新設)

(注)「取付高さ」の欄に「特例ライン」と記入する。

(注)「光軸の上下」の欄に右 26cm 及び右 44cm の点のカッタオフラインの位置を間に「-」を挟んで記入する。

(注)「光度」についてすれ違い灯の測定光度の値を（副）の欄に記入する。  
なお、走行用前照灯の測定光度で判断した場合には（主）の欄にも記入する。

新

制動装置の検査に係る「検査機器等による検査」の欄の記載例

(1) 制動力の総和を自動車の重量で除した値が4.90N/kg以上であることにより判断した場合

		制 動 力			
(略)		右		左右差	
前 軸	後	N	軸重 kg	N	N
	前	N			
後 軸	後	N	軸重 kg	N/kg	N/kg
	前	N			
計		1600 N	440 kg	100 N	
手動		1500 N	7.04 N/kg	0.23 N/kg	
		8900 N	車両重量	8.59 N/kg	
		2400 N	1035 kg	2.31 N/kg	

(2) 降雨等の天候条件によりブレーキ・テストのローラーが濡れていると自動車検査員が判断し、制動力の総和を自動車の重量で除した値が3.92N/kg以上であることを適用した場合

		制 動 力			
(略)		右		左右差	
前 軸	後	N	軸重 kg	N	N
	前	N			
後 軸	後	N	軸重 kg	N/kg	N/kg
	前	N			
計		800 N	440 kg	100 N	
手動		800 N	440 kg	100 N	

旧

制動装置の検査に係る「検査機器等による検査」の欄の記載例

(1) 制動力の総和を自動車の重量で除した値が4.90N/kg以上であることにより判断した場合

		制 動 力			
(略)		右		左右差	
前 軸	後	N	軸重 kg	N	N
	前	N			
後 軸	後	N	軸重 kg	N/kg	N/kg
	前	N			
計		1600 N	440 kg	100 N	
手動		1500 N	7.05 N/kg	0.23 N/kg	
		8900 N	車両重量	8.60 N/kg	
		2400 N	1035 kg	2.32 N/kg	

(2) 降雨等の天候条件によりブレーキ・テストのローラーが濡れていると自動車検査員が判断し、制動力の総和を自動車の重量で除した値が3.92N/kg以上であることを適用した場合

		制 動 力			
(略)		右		左右差	
前 軸	後	N	軸重 kg	N	N
	前	N			
後 軸	後	N	軸重 kg	N/kg	N/kg
	前	N			
計		800 N	440 kg	100 N	
手動		800 N	440 kg	100 N	

		700 N		3. 41 N/kg		0. 23 N/kg	
計		4400 N		車両重量		湿	
手動		2400 N		1035 kg		4. 25 N/kg	
						2. 32 N/kg	

(3) 前軸の全車輪がロックしたことにより、制動力の総和が基準に適合しているものとみなすことを適用した場合

		700 N		3. 41 N/kg		0. 23 N/kg	
計		4400 N		車両重量		湿	
手動		2400 N		1035 kg		4. 25 N/kg	
						2. 32 N/kg	

		700 N		3. 40 N/kg		0. 23 N/kg	
計		4400 N		車両重量		湿	
手動		2400 N		1035 kg		4. 25 N/kg	
						2. 31 N/kg	

(3) 前軸の全車輪がロックしたことにより、制動力の総和が基準に適合しているものとみなすことを適用した場合

		700 N		3. 40 N/kg		0. 23 N/kg	
計		4400 N		車両重量		湿	
手動		2400 N		1035 kg		4. 25 N/kg	
						2. 31 N/kg	

新

旧

(4) 主制動装置を除く制動装置において、当該装置を備える車軸の全ての車輪（推進軸制動の場合には推進軸）がロックしたことより、制動力の総和が基準に適合しているものとみなすことを適用した場合

(新設)

		制 動 力		
前 軸	前 軸	右 2800 N	軸重 595 kg	左右差 200 N
	後 軸	左 3000 N	軸重	左右差 0.34 N/kg
後 軸	前 軸	右 N	軸重	左右差 N
	後 軸	左 N	軸重	左右差 N
計	前 軸	右 1600 N	軸重 440 kg	左右差 100 N
	後 軸	左 1500 N	軸重 7.04 N/kg	左右差 0.23 N/kg
手動	計	8900 N	車両重量 1035 kg	8.59 N/kg
	手動	1900 N		1.83 N/kg

(注) ロックする直前の制動力を計測し、手動欄に計測値を記入するとともに、制動力計測値付近に「全車輪ロック」、推進軸制動の場合は「推進軸ロック」と記入する。

新	旧		
<p>(5) 主制御装置を除く制動装置において、次に掲げる被牽引自動車であって路上で当該装置を備える車軸の全ての車輪がロックしたことにより、制動力の総和が基準に適合しているものとみなすことを適用した場合</p> <p>①主制御装置を省略している車両総重量750kg以下の被牽引自動車</p> <p>②慣性制動装置による主制動装置を備える車両総重量3.5t以下の被牽引自動車</p> <table border="1" data-bbox="427 1146 491 2011"> <tr> <td>走行テスト等の方法と結果</td> <td>路上試験において制動装置を備える車軸の全ての車輪のロックを確保</td> </tr> </table> <p>電子制御装置整備の一部を他の自動車特定整備事業者に外注した場合の記載例 (略)</p>	走行テスト等の方法と結果	路上試験において制動装置を備える車軸の全ての車輪のロックを確保	<p><u>(新設)</u></p> <p>電子制御装置整備の一部を他の自動車特定整備事業者に外注した場合の記載例 (略)</p>
走行テスト等の方法と結果	路上試験において制動装置を備える車軸の全ての車輪のロックを確保		

国自整第106号  
令和6年8月6日

地方運輸局自動車技術安全部長 殿  
沖縄総合事務局運輸部長 殿

物流・自動車局自動車整備課長

「整備工場における平成10年9月1日以降製作車の前照灯検査の取扱いについて」  
について

独立行政法人自動車技術総合機構の「審査事務規程」が一部改正され、本年8月1日をもって施行されることにより、前照灯について検査の基準が一部変更されることとなる。

これに伴い、今般、標記通達について別添新旧対照表のとおり改正したので了知されるとともに、遺漏のないよう取り扱われたい。

なお、一般社団法人日本自動車整備振興会連合会会長あて別紙のとおり通知したので申し添える。



「整備工場における平成10年9月1日以降製作車の前照灯検査の取扱いについて」（平成27年6月5日付け自整第54号）の一部改正について

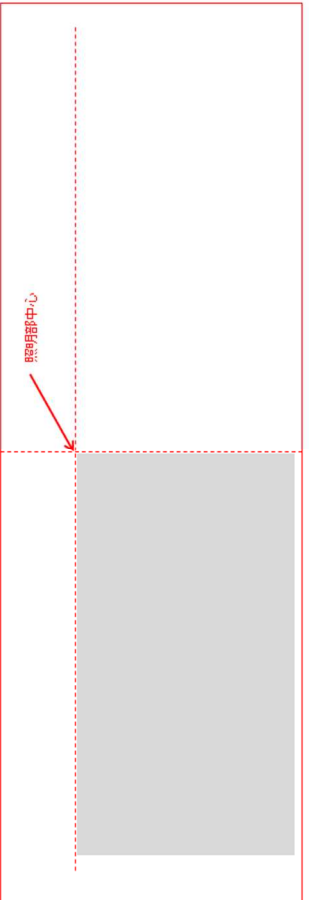
新旧対照表

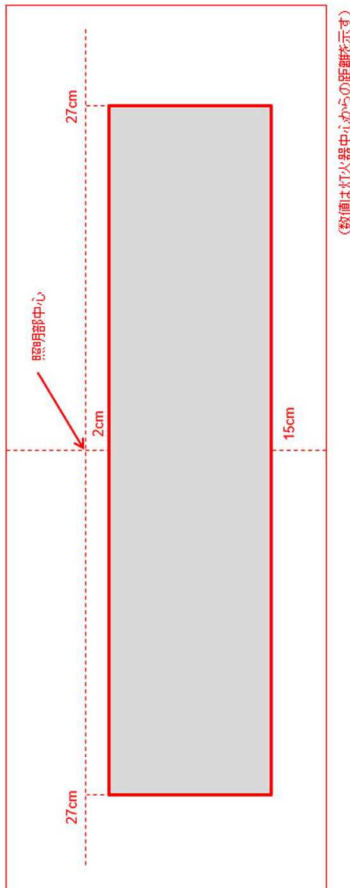
（下線部分は改正部分）

新	旧
<p>国自整第54号 平成27年6月5日</p> <p>各地方運輸局自動車技術安全部長 殿 沖縄総合事務局運輸部長 殿</p> <p style="text-align: center;"><u>物流・自動車局自動車整備課長</u></p> <p>整備工場における平成10年9月1日以降製作車の前照灯検査の取扱いについて</p> <p>整備工場における平成10年9月1日以降製作車（二輪自動車、側車付二輪自動車、除雪、土木作業その他特別な用途に使用される自動車で地方運輸局長の指定するもの、最高速度35km/h未満の大型特殊自動車及び農耕作業用小型特殊自動車を除く。以下「新基準車」という。）の前照灯検査においては、平成27年9月1日以降、下記のとおり取扱うこととしたので、遺漏のないよう関係者に対し周知徹底を図りたい。</p> <p>なお、「整備工場における前照灯の検査の取扱いについて」（平成10年8月31日付け自整第142号）については、平成27年8月31日をもって廃止する。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1. 検査方法を変更する背景 平成7年12月の前照灯に係る道路運送車両の保安基準の改正により、走行用前照灯及びむすれ違</p>	<p>国自整第54号 平成27年6月5日</p> <p>各地方運輸局自動車技術安全部長 殿 沖縄総合事務局運輸部長 殿</p> <p style="text-align: center;"><u>自動車局整備課長</u></p> <p>整備工場における平成10年9月1日以降製作車の前照灯検査の取扱いについて</p> <p>整備工場における平成10年9月1日以降製作車（二輪自動車、側車付二輪自動車、除雪、土木作業その他特別な用途に使用される自動車で地方運輸局長の指定するもの、最高速度35km/h未満の大型特殊自動車及び農耕作業用小型特殊自動車を除く。以下「新基準車」という。）の前照灯検査においては、平成27年9月1日以降、下記のとおり取扱うこととしたので、遺漏のないよう関係者に対し周知徹底を図りたい。</p> <p>なお、「整備工場における前照灯の検査の取扱いについて」（平成10年8月31日付け自整第142号）については、平成27年8月31日をもって廃止する。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1. 検査方法を変更する背景 平成7年12月の前照灯に係る道路運送車両の保安基準の改正により、走行用前照灯及びむすれ違</p>

新	旧
<p>い 用前照灯の要件が分けて規定され、新基準車については、原則、すれ違い用前照灯を検査することとされている。しかしながら、改正施行後においても、新基準車が少くないこと、すれ違い用前照灯試験機が普及していないことから、当分の間の経過措置として、すれ違い用前照灯の検査に代えて走行用前照灯を検査していたところである。</p> <p>一方、現在、新基準車の保有割合はおよそ9割に達しており、すれ違い用前照灯試験機の普及も整備工場において7割を超え、<b>独立行政法人自動車技術総合機構</b>、軽自動車検査協会ともにほぼ完了しており、すれ違い用前照灯の検査体制が概ね整備された状況となっている。このため、今後、上記の経過措置を改め、新基準車の前照灯を検査する場合には、原則、すれ違い用前照灯を検査することとする。(略)</p> <p>2. 検査方法及び判定基準</p> <p>(1) すれ違い用前照灯試験機を保有している場合</p> <p>原則、すれ違い用前照灯を、すれ違い用前照灯試験機で検査する。</p> <p>なお、<b>必要な整備をした上で以下の場合に限り</b>、特例的な取扱いとして走行用前照灯を走行用前照灯試験機で検査することができる。</p> <p>ア 適切に光度を測定できない場合</p> <p>イ 明確なカットオフ及びエルボ一点を有しておらず、かつ、すれ違い用前照灯試験機での判定が困難な場合</p> <p>(2) すれ違い用前照灯試験機を保有していない場合</p> <p>次の要領に従って、原則、すれ違い用前照灯を、走行用前照灯試験機のスクリーンで検査する。</p> <p>なお、以下の場合に限り、特例的な取扱いとして走行用前照灯を検査することができる。</p> <p>ア 適切に光度を測定できない場合</p> <p>イ 明確なカットオフ及びエルボ一点を有しておらず、かつ、走行用前照灯試験機での判定が困難な場合</p> <p>ウ 前照灯試験機にスクリーンが付属していない場合 (ただし、壁等に直接照射してすれ違い用前照灯の配光を検査することもできる)</p> <p>〔測定方法〕</p> <p>① 走行用前照灯試験機の受光部中心とすれ違い用前照灯の照明部中心を合わせ</p>	<p>違い用前照灯の要件が分けて規定され、新基準車については、原則、すれ違い用前照灯を検査することとされている。しかしながら、改正施行後においても、新基準車が少くないこと、すれ違い用前照灯試験機が普及していないことから、当分の間の経過措置として、すれ違い用前照灯の検査に代えて走行用前照灯を検査していたところである。</p> <p>一方、現在、新基準車の保有割合はおよそ9割に達しており、すれ違い用前照灯試験機の普及も整備工場において7割を超え、<b>自動車検査独立行政法人</b>、軽自動車検査協会ともにほぼ完了しており、すれ違い用前照灯の検査体制が概ね整備された状況となっている。このため、今後、上記の経過措置を改め、新基準車の前照灯を検査する場合には、原則、すれ違い用前照灯を検査することとする。</p> <p>2. 検査方法及び判定基準</p> <p>(1) すれ違い用前照灯試験機を保有している場合</p> <p>原則、すれ違い用前照灯を、すれ違い用前照灯試験機で検査する。</p> <p>なお、<b>以下の場合に限り</b>、特例的な取扱いとして走行用前照灯を走行用前照灯試験機で検査することができる。</p> <p>ア 適切に光度を測定できない場合</p> <p>イ 明確なカットオフ及びエルボ一点を有しておらず、かつ、すれ違い用前照灯試験機での判定が困難な場合</p> <p>(2) すれ違い用前照灯試験機を保有していない場合</p> <p>次の要領に従って、原則、すれ違い用前照灯を、走行用前照灯試験機のスクリーンで検査する。</p> <p>なお、以下の場合に限り、特例的な取扱いとして走行用前照灯を検査することができる。</p> <p>ア 適切に光度を測定できない場合</p> <p>イ 明確なカットオフ及びエルボ一点を有しておらず、かつ、走行用前照灯試験機での判定が困難な場合</p> <p>ウ 前照灯試験機にスクリーンが付属していない場合 (ただし、壁等に直接照射してすれ違い用前照灯の配光を検査することもできる)</p> <p>〔測定方法〕</p> <p>① 走行用前照灯試験機の受光部中心とすれ違い用前照灯の照明部中心を合わせ</p>

新	旧
<p>せる。</p> <p>② カットオフの位置は、エルボ一点の垂直及び水平位置をスクリーンにより目視で測定。なお、<u>カットオフが確認できない場合（レンズの表面にくもりがないものに限る。）又は、カットオフ無しの場合（指定自動車等以外の自動車に限る。）</u>については、④による。</p> <p>③ 光度は、手動式の試験機の場合、すれ違い用前照灯の照明部中心から下方0.6度（当該照明部中心の高さが1mを超える自動車にあっては、下方0.9度）、左方1.3度の点における光度を測定。（前方10mの位置において、当該照明部中心を含む水平面より下方11cm（当該照明部中心の高さが1mを超える自動車にあっては、16cm）の直線及び当該照明部中心を含み、かつ、車両中心線と平行な鉛直線より左方に23cmの直線と交わる位置における光度を測定。）</p> <p>④ <u>カットオフが確認できない場合（レンズの表面にくもりがないものに限る。）又は、カットオフ無しの場合（指定自動車等以外の自動車に限る。）</u>については、<u>光度が最大となる点の位置及びその点における光度を測定。</u></p> <p>〔判定基準〕</p> <p>① エルボ一点は、前方10mの位置において、すれ違い用前照灯の照明部中心を含む水平面より下方2cmの直線及び下方15cmの直線（標準位置は下方10cm）（当該照明部中心の高さが1mを超える自動車にあっては、下方7cmの直線及び下方20cmの直線（標準位置は下方15cm））並びに当該照明部中心を含み、かつ、車両中心線と平行な鉛直線より左右にそれぞれ27cmの直線に囲まれた範囲内（標準位置は照明部中心を通る垂直線上）にあること。</p> <p>② <u>カットオフが確認できない場合（レンズの表面にくもりがないものに限る。）又は、カットオフ無しの場合（指定自動車等以外の自動車に限る。）</u>については、<u>上記④の方法で測定した場合、次のいずれかであること。</u></p> <p>(1) <u>光度が最大となる点の垂直位置は、照明部中心を通る水平線より下方にあること。また、水平位置は、照明部中心を通る垂直線より左方にあること。※図1参照</u></p>	<p>せる。</p> <p>② カットオフの位置は、エルボ一点の垂直及び水平位置をスクリーンにより目視で測定。なお、<u>明確なカットオフを有していないもの（SAE灯火器を想定）については、④による。</u></p> <p>③ 光度は、手動式の試験機の場合、すれ違い用前照灯の照明部中心から下方0.6度（当該照明部中心の高さが1mを超える自動車にあっては、下方0.9度）、左方1.3度の点における光度を測定。（前方10mの位置において、当該照明部中心を含む水平面より下方11cm（当該照明部中心の高さが1mを超える自動車にあっては、16cm）の直線及び当該照明部中心を含み、かつ、車両中心線と平行な鉛直線より左方に23cmの直線と交わる位置における光度を測定。）</p> <p>④ <u>明確なカットオフを有していないもの（SAE灯火器を想定）については、光度が最大となる点の位置及びその点における光度を測定。</u></p> <p>〔判定基準〕</p> <p>① エルボ一点は、前方10mの位置において、すれ違い用前照灯の照明部中心を含む水平面より下方2cmの直線及び下方15cmの直線（標準位置は下方10cm）（当該照明部中心の高さが1mを超える自動車にあっては、下方7cmの直線及び下方20cmの直線（標準位置は下方15cm））並びに当該照明部中心を含み、かつ、車両中心線と平行な鉛直線より左右にそれぞれ27cmの直線に囲まれた範囲内（標準位置は照明部中心を通る垂直線上）にあること。</p> <p>② <u>明確なカットオフを有していないもの（SAE灯火器を想定）については、上記④の方法で測定した場合、光度が最大となる点の垂直位置は、照明部中心を通る水平線より下方にあること。また、水平位置は、照明部中心を通る垂直線より左方にあること。</u></p>

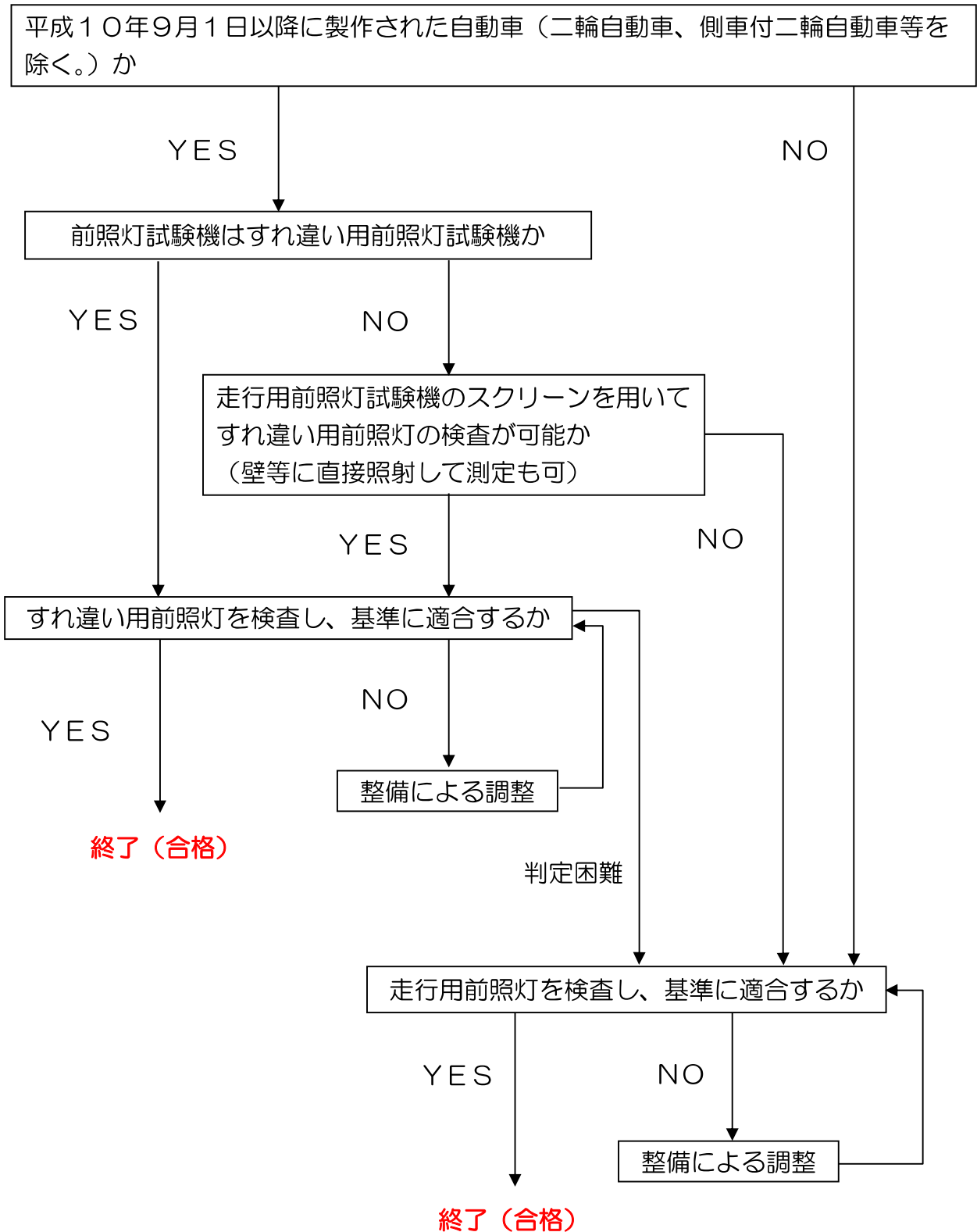
新	旧
<p>(ロ) 光度が最大となる点は、照明部中心を含む水平面より下方2cmの直線及び下方15cmの直線(標準位置は下方10cm)(当該照明部中心の高さが1mを超える自動車にあつては、下方7cmの直線及び下方20cmの直線(標準位置は下方15cm))並びに当該照明部中心を含み、かつ、車両中心線と平行な鉛直線より左右にそれぞれ27cmの直線に囲まれた範囲内(標準位置は照明部中心を通る垂直線上)にあること。 ※図2参照</p> <p>③ 光度測定点における光度が6,400カンデラ以上であること。 ※図3参照</p> <p>〔図1〕②(イ) 最高光度点の判定基準</p> 	<p>③ 光度測定点(路面点相当)における光度が6,400カンデラ以上であること。 ※図1参照</p> <p>(新設)</p>

新	旧
<p><u>[図2] ②(ロ) 10mの距離において測定する場合の最高光度点の判定基準(前照灯の照明部中心の高さが1m以下の場合)</u></p>  <p>(図面は灯火器中心からの距離を示す)</p> <p><u>[図3] 10mの距離において測定する場合の判定基準(前照灯の照明部中心の高さが1m以下の場合)</u></p> <p>図(略)</p> <p>〔壁等を用いた測定〕</p> <p>壁等に直接照射して測定を行う場合は、以下に示すスクリーンを作成し、前照灯の前方5m又は3mの位置に正対させて行う。スクリーンに示してある範囲内にエルボ一点があれば合格であり、調整をする場合のカットオフライン(エルボ一点)の標準位置を太線で示してある。</p> <p>※<u>図4参照</u></p> <p><u>[図4] 測定に用いるスクリーンの例(前照灯の照明部中心の高さが1m以下の場合)</u></p> <p>図(略)</p> <p>参考 整備工場における前照灯検査(整備)の流れ</p> <p><u>別紙1</u></p> <p><u>附則(令和6年8月6日 国自整第106号)</u></p> <p>(新設)</p>	<p><u>(新設)</u></p> <p><u>[図1] 10mの距離において測定する場合の判定基準(前照灯の照明部中心の高さが1m以下の場合)</u></p> <p>図(略)</p> <p>〔壁等を用いた測定〕</p> <p>壁等に直接照射して測定を行う場合は、以下に示すスクリーンを作成し、前照灯の前方5m又は3mの位置に正対させて行う。スクリーンに示してある範囲内にエルボ一点があれば合格であり、調整をする場合のカットオフライン(エルボ一点)の標準位置を太線で示してある。</p> <p>※<u>図2参照</u></p> <p><u>[図2] 測定に用いるスクリーンの例(前照灯の照明部中心の高さが1m以下の場合)</u></p> <p>図(略)</p> <p>参考 整備工場における前照灯検査(整備)の流れ</p> <p><u>別紙1</u></p> <p>(新設)</p>

新	旧
<u>1 本改正規定は、令和6年8月6日から施行する。</u>	

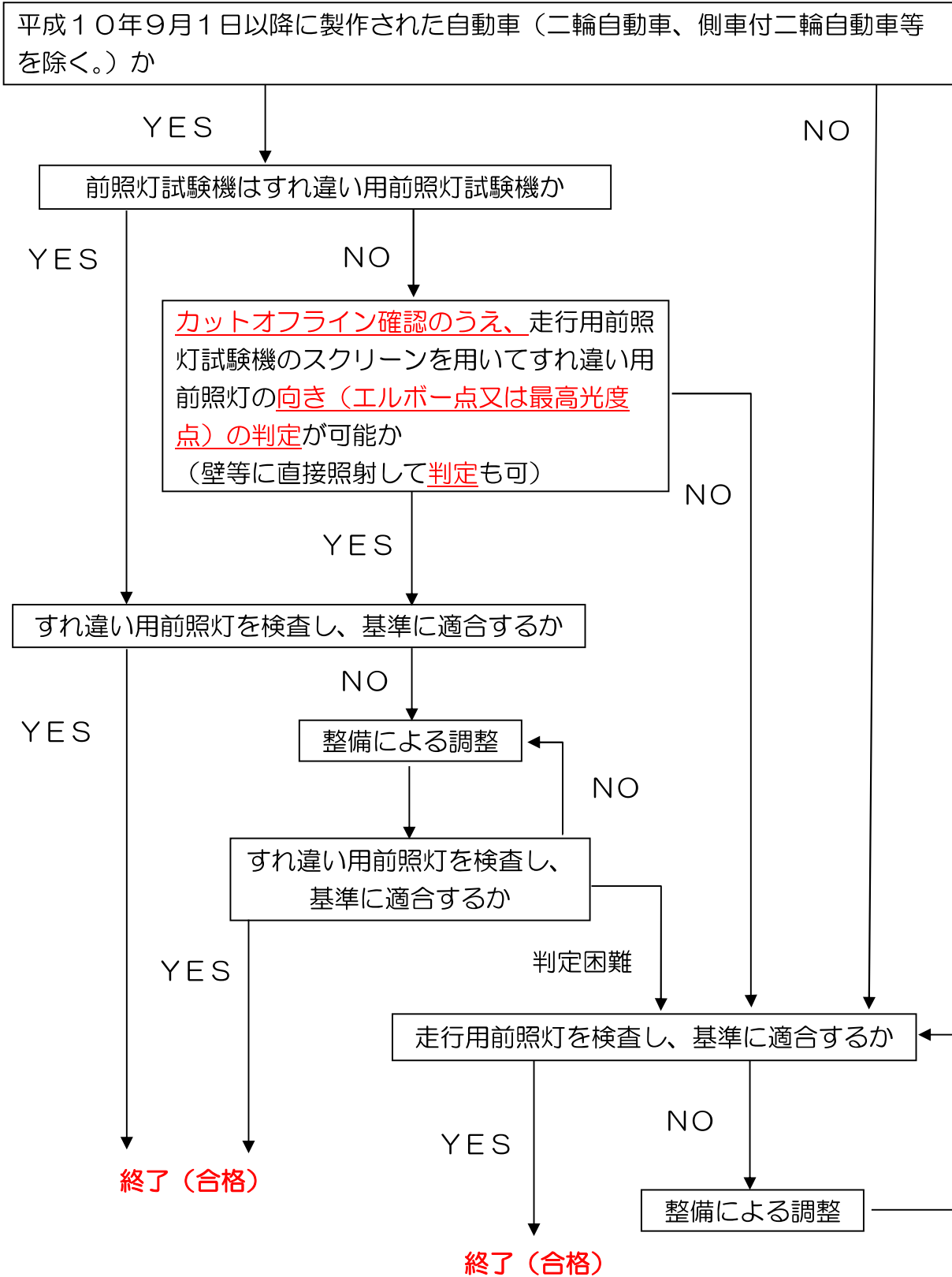
(旧)

**参考** 整備工場における前照灯検査（整備）の流れ



(新)

**参考** 整備工場における前照灯検査（整備）の流れ





令和6年9月4日  
物流・自動車局  
自動車整備課

## 10月より、車検の項目に「電子装置の検査(OBD検査)」が追加されます！ ～ 新しいクルマに、新しい車検が始まります ～

自動車の使用時においても、自動ブレーキ等の先進安全技術の機能維持を図るため、本年10月1日より、車検の検査項目として「電子装置の検査(OBD検査)」が追加されます。

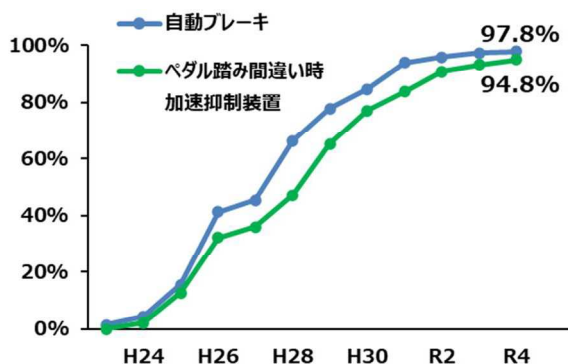
近年、普及する自動ブレーキ等の先進安全技術は、交通事故の防止に大きな効果が期待される一方、正しく作動するためには定期的な検査が必要です。

国土交通省では、平成29年度より「電子装置の検査(OBD検査)」の導入について検討を重ね、令和元年の道路運送車両法改正等により関係法令を整備し、本年10月1日より、車検の検査項目として追加されます。これにより、先進安全技術の故障による不作動・誤作動を防止します。

### OBD検査のポイント

- OBD検査は、**令和3年10月(輸入車は令和4年10月)以降の新型車のみが義務の対象**となります。
- OBD検査は、専用の機器(検査用スキャンツール)を車両のコンピュータ(ECU)に接続して行います。
- OBD検査は、運転支援装置(自動ブレーキ等)、自動運行装置、排出ガス抑制装置が対象です。
- OBD検査の結果、故障が確認された場合には、修理しなければ、**車検に合格しません**。

### 新車乗用車における先進安全技術の搭載率



### OBD検査のイメージ



### 【添付資料】

- ・ OBD検査開始に関するお知らせ(ポスター、チラシ)

### 【関連リンク】

- ・ 国土交通省「OBD検査について」 [https://www.mlit.go.jp/jidosha/jidosha\\_OBD.html](https://www.mlit.go.jp/jidosha/jidosha_OBD.html)
- ・ (独)自動車技術総合機構「OBD検査ポータルサイト」 <https://www.obd.naltec.go.jp/>



国土交通省



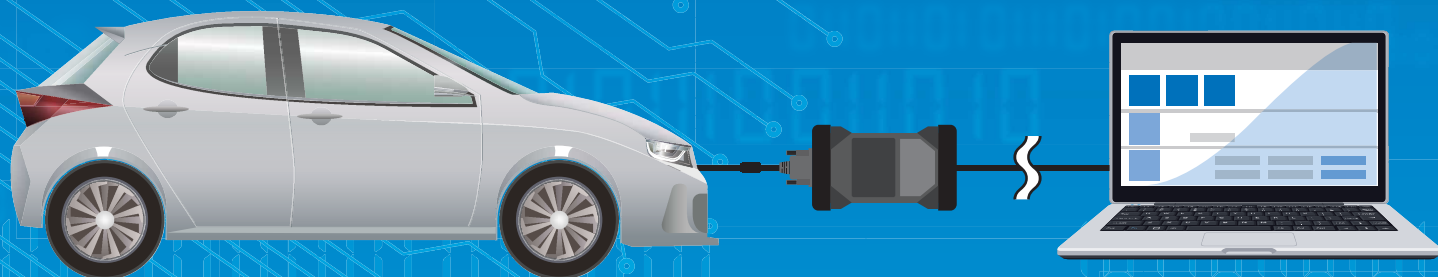
自動車技術  
総合機構

【お問合せ先】 物流・自動車局 自動車整備課 村井、馬場  
代表 03-5253-8111 (内線 42451、42412)  
直通 03-5253-8599

# 車検時の新たな検査項目として 「OBD 検査」が追加されました。



OBD 検査  
ポータルサイト



『OBD 検査』とは、自動運転技術などに用いられる電子制御装置が適切に機能しているかを確認する検査です。国の定める自動車検査（車検）の検査項目として、令和 6 年 10 月以降（輸入車は令和 7 年 10 月以降）に新たに追加されました。



OBD 検査の対象となる車は車検証の備考欄に、  
「OBD 検査対象」と記載があります。



令和 3 年 10 月（輸入車は令和 4 年 10 月）以降の  
ニューモデルからが対象、それ以外は対象外

記載があっても以下の場合には検査不要です

- 車検の日が令和 6 年 9 月 30 日以前  
（輸入車は令和 7 年 9 月 30 日以前）
- 車検の日が型式指定年月日から 2 年を経過していない
- 車検の日が初度登録年月または初度検査年月の前月の末日から起算して 10 ヶ月を経過していない。

## どんな装置を検査するの？



制動装置  
(ABS、ESC、EVSC、  
BAS、AEBS)



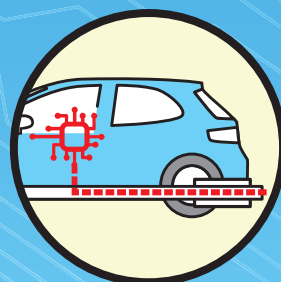
かじ取装置  
(高度運転者支援ステ  
アリングシステム)



自動運行装置



車両接近通報装置  
(AVAS)



排出ガス発散防止装置

新しいクルマに、新しい車検がはじまります

# クルマの電子装置の故障をみつけます

OBD 検査  
ポータルサイト



令和6年10月より、車検に「電子装置の検査」(OBD 検査)が追加されます

OBD 検査は、法令により義務付けられています

OBD 検査や故障が見つかった場合の修理には費用がかかります

OBD 検査・OBD 確認は検査場または国の指定・認証を受けた整備工場で



◀ OBD 検査の対象となる車は車検証の備考欄に「OBD 検査対象」と記載があります

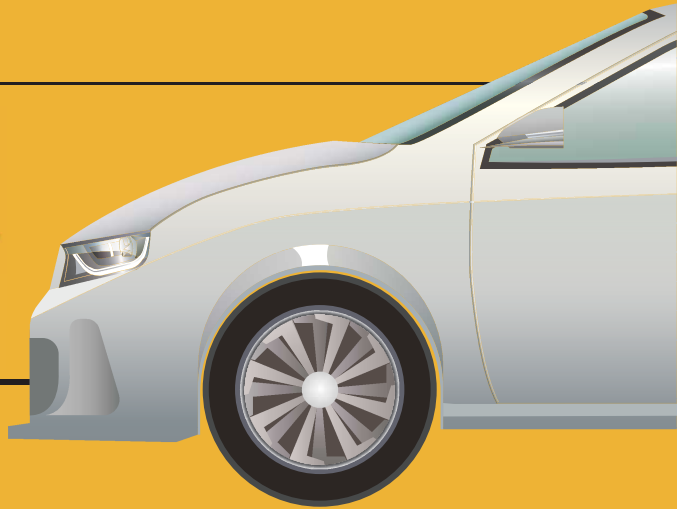
※OBD 検査の対象となる車：令和3年10月(輸入車は令和4年10月)以降のフルモデルチェンジ車



# 『OBD 検査』についてよくある質問

## ☑ OBD 検査ってどうやるの？

自動車のコンピューター（OBD）に特別な診断機（検査用スキャンツール）を接続して電子装置の故障の有無を確認します



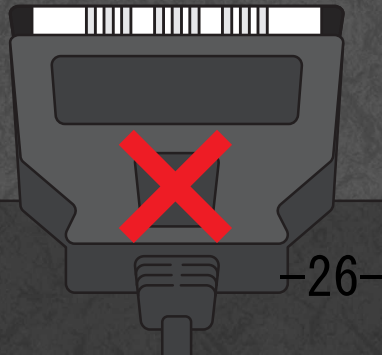
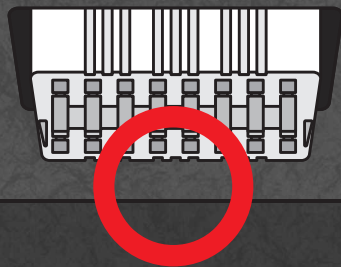
## ☑ 電子装置の故障が見つかった場合車検に通らないのですか

修理しなければ車検に通りません



## ☑ OBD 検査や故障の修理には費用がかかりますか

費用がかかります  
料金は車検を受ける整備工場にご確認ください



## 診断機の差し込み口

診断機の差し込み口に他の装置がつながっている車は検査できません  
車検前にとりはずしてください

※差し込み口は運転席の右下または左下などにあります

## 自動車のヘッドライトのオートレベリングの装備を拡大します！

～道路運送車両の保安基準の細目を定める告示等の一部改正について～

自動車は、後部座席に人が乗車したり、トランクに荷物が積載されている状態では、車両後部が下がるため、ヘッドライトの光の向きを調整しない場合、ヘッドライトが上を向き、対向車のドライバー、特に高齢者ドライバーに眩しさを与えるリスクがあります。

そこで、2006年の新車から、光源が明るいヘッドライトを備えた自動車を対象として「ヘッドライトの上下の照射方向を自動で調整するオートレベリング」を備えなければならないこととしていますが、依然として、ヘッドライトの眩しさにより、周囲の自動車等の発見が遅れ、事故に繋がったというケースが過去10年間（2012～2021年）で300件以上発生しています。

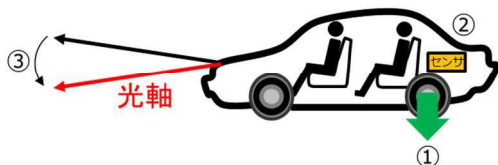
このような事故を防止するため、オートレベリングの装備拡大が国際的に議論されてきたところ、今般、国連自動車基準調和世界フォーラム（WP.29）において、このオートレベリングに関する基準改正が合意されたことなどを踏まえ、道路運送車両の保安基準の細目を定める告示等の改正を行います。

### 1. 主な改正の概要

オートレベリング（自動式の前照灯照射方向調節装置）について、光源が2,000lm超の高輝度のすれ違い用前照灯を有する自動車は備えることとなっていたところ、国際的な合意に伴い、光源の輝度にかかわらず、レベリング装備を必要とする全ての自動車<sup>※</sup>に備えることとする。

※ 二輪自動車、側車付二輪自動車、三輪自動車、カタピラ及びそりを有する軽自動車、大型特殊自動車、小型特殊自動車、被牽引自動車等を除く。

#### 【オートレベリングの作動イメージ】



- ①乗員や荷物の重さにより、車両後部が下がる
- ②車両に搭載したセンサにより車両の傾きを検知
- ③上を向いた光軸を適切な角度へ自動的に補正

#### 【適用日】

- (1) 乗車定員10人以下の乗用車等  
新 型 車：令和 9年9月1日  
継続生産車：令和 12年9月1日
- (2) 車両総重量3.5t超の貨物車及び  
乗車定員11人以上の乗用車  
新 型 車：令和 10年9月1日  
継続生産車：令和 13年9月1日

### 2. 公布・施行

公 布：令和6年（2024年）9月20日

施 行：令和6年（2024年）9月22日

問い合わせ先

物流・自動車局 車両基準・国際課：松坂、木下

電話 03-5253-8111（内線42532）、03-5253-8602（直通）

審査・リコール課：柴崎、野田

電話 03-5253-8111（内線42313）、03-5253-8596（直通）

# 装置型式指定規則及び道路運送車両法関係手数料規則の一部を改正する省令 並びに 道路運送車両の保安基準の細目を定める告示等の一部を改正する告示について

## 1. 背景

我が国は、自動車の安全基準等について国際的な整合性を図り自動車の安全性等を確保するため、国際連合の「車両並びに車両への取付け又は車両における使用が可能な装置及び部品に係る調和された技術上の国際連合規則の諸採択並びにこれらの国際連合の諸規則に基づいて行われる認定の相互承認のための条件に関する協定」に平成 10 年に加入し、現在、当該協定に基づく規則（以下「協定規則」という。）について段階的に採用を進めているところである。

今般、国際連合自動車基準調和世界フォーラム（WP29）第 192 回会合において、「運転操作支援機能に係る協定規則（第 171 号）」が新たに採択されたほか、「灯火器の取付けに係る協定規則（第 48 号）」等の改訂が採択された。

これを踏まえ、装置型式指定規則（平成 10 年運輸省令第 66 号）、道路運送車両法関係手数料規則（平成 28 年国土交通省令第 17 号）及び道路運送車両の保安基準の細目を定める告示（平成 14 年国土交通省告示第 619 号）等について、所要の改正を行う。

## 2. 概要

### (1) 装置型式指定規則の一部改正

以下の改正を行う。

- ① 道路運送車両法（昭和 26 年法律第 185 号。以下「法」という。）第 75 条の 3 第 8 項の規定により型式指定を受けたものとみなす特定装置に、協定規則第 171 号に基づき認定されたかじ取装置を追加する。
- ② 協定規則の改訂に伴い、装置型式指定規則において引用する協定規則の版数を以下のとおり改める。

第 46 号第 5 改訂版	⇒	第 46 号第 6 改訂版
第 48 号第 8 改訂版	⇒	第 48 号第 9 改訂版
第 130 号	⇒	第 130 号改訂版

### (2) 道路運送車両法関係手数料規則の一部改正

協定規則第 171 号の新規採択に伴い、法第 102 条第 4 項及び道路運送車両法関係手数料令（昭和 26 年政令第 255 号）第 3 条第 2 項の規定に基づき型式指定を申請する者が、当該装置の保安基準適合性審査を受ける際に独立行政法人自動車技術総合機構に納付すべき手数料の額を新たに規定するほか、所要の改正を行う。

### (3) 道路運送車両の保安基準の細目を定める告示の一部改正

以下の改正を行うほか、所要の改正を行う。

自動式の前照灯照射方向調節装置について、光源が2,000lm 超の高輝度のすれ違い用前照灯を有する自動車は備えることとなっていたところ、協定規則第48号の改訂に伴い、光源の輝度にかかわらず、前照灯照射方向調節装置を必要とする全ての自動車※に備えることとする。

※ 二輪自動車、側車付二輪自動車、三輪自動車、カタピラ及びそりを有する軽自動車、大型特殊自動車、小型特殊自動車、被牽引自動車等を除く。

#### 【適用日】

(1) 乗車定員10人以下の乗用車等：

【新型車】 令和9年9月1日

【継続生産車】 令和12年9月1日

(2) 車両総重量3.5t超の貨物車及び乗車定員11人以上の乗用車：

【新型車】 令和10年9月1日

【継続生産車】 令和13年9月1日

### (4) その他の関係告示の一部改正

上記のほか、関係する告示の規定について、所要の改正を行う。

## 3. 今後のスケジュール（予定）

公 布：令和6年9月20日

施 行：令和6年9月22日

## 国連の車両等の型式認定相互承認協定（1958年協定）の概要

### 1. 協定の目的

1958年に締結された国連の多国間協定であり、正式名称は、「車両並びに車両への取付け又は車両における使用が可能な装置及び部品に係る調和された技術上の国際連合規則の諸採択並びにこれらの国際連合の諸規則に基づいて行われる認定の相互承認のための条件に関する協定」（以下「車両等の型式認定相互承認協定」という。）である。

車両等の型式認定相互承認協定は、自動車の装置ごとの安全・環境に関する基準の国際調和及び認証の相互承認を推進することにより、安全で環境性能の高い自動車を普及するとともに、自動車の国際流通の円滑化を図ることを目的としている。

### 2. 加入状況

令和6年（2024年）9月現在、61か国、1地域が加入。

日本は、平成10年（1998年）11月24日に加入。

ドイツ、フランス、イタリア、オランダ、スウェーデン、ベルギー、ハンガリー、チェコ、スペイン、セルビア、イギリス、オーストリア、ルクセンブルク、スイス、ノルウェー、フィンランド、デンマーク、ルーマニア、ポーランド、ポルトガル、ロシア、ギリシャ、アイルランド、クロアチア、スロベニア、スロバキア、ベラルーシ、エストニア、ボスニア・ヘルツェゴビナ、ラトビア、ブルガリア、リトアニア、トルコ、アゼルバイジャン、マケドニア、欧州連合（EU）、日本、オーストラリア、ウクライナ、南アフリカ、ニュージーランド、キプロス、マルタ、韓国、マレーシア、タイ、モンテネグロ、チュニジア、カザフスタン、アルバニア、エジプト、ジョージア、サンマリノ、モルドバ、アルメニア、ナイジェリア、パキスタン、ウガンダ、フィリピン、アンドラ、ベトナム、キルギス

（下線はEU加盟国、□はアジア諸国）

### 3. 基準の制定・改訂

(1) 協定に基づく規則（以下「国連規則」という。）は、国連の自動車基準調和世界フォーラム（WP.29）での検討を経て、制定・改訂が行われる。同フォーラムには、上記締約国の他、アメリカ、カナダ、中国等が参加している。

(2) 令和6年（2024年）9月現在、173の国連規則（基準）が制定されている。

### 4. 協定に基づく認証の相互承認の流れ

(1) 協定締約国は、国内で採用する国連規則を選択する。

(2) 協定締約国は、採用した国連規則について、当該国連規則による認定を行った場合には、国番号付きの認定マーク（E43：日本の場合）と認定番号を与える。

(3) 認定を取得した装置については、当該国連規則を採用した他の協定締約国での認定手続きが不要になる。

### 5. 日本における規則の採用状況及び今後の方針

日本は令和6年（2024年）9月現在、乗用車の制動装置、警音器等の106の国連規則を採用している。今後も、新技術を踏まえた基準の策定等により積極的に基準調和を進めていくこととしている。



国連の車両等の型式認定相互承認協定における相互承認の対象項目

令和6年9月現在

No.	項目名	No.	項目名	No.	項目名
0	国際的な車両認証制度	61	外部突起(商用車)	123	配光可変型前照灯
1	前照灯	62	施錠装置(二輪車)	124	乗用車ホイール
2	前照灯白熱球	63	騒音(モペット)	125	直接視界(乗用車)
3	反射器	64	応急用予備走行装置	126	客室と荷室の仕切り
4	後部番号灯	65	特殊警告灯	127	歩行者保護
5	シールドビーム前照灯	66	スーパーストラクチャー強度(バス)	128	LED光源
6	方向指示器	67	LPG車用装置	129	新幼児拘束装置
7	車幅灯、尾灯、制動灯、前部・後部上側端灯	68	最高速度測定法	130	車線逸脱警報装置
8	ハロゲン前照灯	69	低速車の後部表示板	131	衝突被害軽減制動制御装置
9	騒音(三輪車)	70	大型車後部反射器	132	排ガスレトロフィット
10	電波妨害抑制装置	71	農耕用トラクタの視界	133	リサイクル
11	ドアラッチ及びヒンジ	72	ハロゲン前照灯(二輪車)	134	水素燃料電池自動車
12	ステアリング機構	73	大型車側面保護	135	ポール側面衝突時の乗員保護
13	制動装置	74	灯火器の取付(モペット)	136	電気自動車(二輪車)
13H	制動装置(乗用車)	75	タイヤ(二輪車、モペット)	137	フルラップ前突時乗員保護
14	シートベルト・アンカレッジ	76	前照灯(モペット)	138	車両接近通報装置
15	排出ガス規制	77	駐車灯	139	BAS(ブレーキアシストシステム)
16	シートベルト	78	制動装置(二・三輪車、モペット)	140	ESC(横滑り防止装置)
17	シート及びシートアンカー	79	かじ取装置	141	タイヤ空気圧監視装置
18	施錠装置(四輪車)	80	シート(大型車)	142	タイヤ取付
19	前部霧灯	81	後写鏡(二輪車)	143	重量デュアルエンジンのレトロフィットシステム
20	ハロゲン前照灯(H4前照灯)	82	ハロゲン前照灯(モペット)	144	事故自動緊急通報装置
21	内部突起	83	燃料要件別排出ガス規制	145	年少者用補助乗車装置取付具
22	ヘルメット及びバイザー	84	燃費測定法	146	水素燃料電池自動車(二輪車)
23	後退灯	85	馬力測定法	147	連結装置(農耕用)
24	ディーゼル自動車排出ガス規制	86	灯火器の取付け(農耕用トラクタ)	148	信号灯火に係る規則
25	ヘッドレスト	87	デイトイランニングランプ	149	照射灯火に係る規則
26	外部突起(乗用車)	88	反射タイヤ(モペット、自転車)	150	反射器に係る規則
27	停止表示器材	89	速度制限装置	151	側方衝突警報装置
28	警音器	90	交換用ブレーキライニング	152	衝突被害軽減制動制御装置
29	商用車運転席乗員の保護	91	側方灯	153	後面衝突における燃料漏れ及び電気安全
30	タイヤ(乗用車)	92	交換用消音器(二輪車)	154	軽・中量車の世界統一排出ガス測定法
31	ハロゲンシールドビーム前照灯	93	フロントアンダーランププロテクタ	155	サイバーセキュリティ
32	後部衝突における車両挙動	94	オフセット前突時乗員保護	156	ソフトウェアアップデート
33	前方衝突における車両挙動	95	側突時乗員保護	157	自動車線維持機能
34	車両火災の防止	96	ディーゼルエンジン(農耕用トラクタ)	158	後退時車両直後確認装置
35	フットコントロール類の配列	97	警報装置及びイモビライザ	159	低速走行時前方衝突警報装置
36	バスの構造(1階建て)	98	前照灯(ガスディスチャージ式)	160	事故情報計測・記録装置
37	白熱電球	99	ガスディスチャージ光源	161	施錠装置
38	後部霧灯	100	電気自動車	162	イモビライザ
39	スピードメーター	101	乗用車のCO2排出量と燃費	163	盗難発生警報装置
40	排出ガス規制(二輪車)	102	連結装置	164	スタッドレスタイヤ
41	騒音(二輪車)	103	交換用触媒	165	車両後退通報装置
42	バンパー	104	大型車用反射材	166	直前直左右確認装置
43	窓ガラス	105	危険物輸送車両構造	167	大型車の直接視界
44	幼児拘束装置	106	タイヤ(農耕用トラクタ)	168	路上走行時の軽・中量車排出ガス測定法
45	ヘッドランプ・クリーナー	107	バスの構造(2階建て含む)	169	大型車用事故情報計測・記録装置
46	後写鏡	108	再生タイヤ	170	バスの座席一体型年少者用補助乗車装置
47	排出ガス規制(モペット)	109	再生タイヤ(商用車)	171	運転操作支援機能
48	灯火器の取付け	110	CNG・LNG自動車		
49	ディーゼルエンジン排出ガス規制	111	タンク自動車のロールオーバー		
50	灯火器(二輪車、モペット)	112	非対称配光型ヘッドランプの配光		
51	騒音	113	対称配光型ヘッドランプの配光		
52	小型バスの構造(1階建て)	114	後付エアバック		
53	灯火器の取付け(二輪車)	115	CNG、LPGレトロフィットシステム		
54	タイヤ(商用車)	116	盗難防止装置		
55	車両用連結装置	117	タイヤ単体騒音		
56	前照灯(モペット)	118	バス内装難燃化		
57	前照灯(二輪車)	119	コーナリングランプ		
58	突入防止装置	120	ノンロード馬力測定法		
59	交換用消音器	121	コントロール・テルテール		
60	コントロール類の表示(二輪車、モペット)	122	ヒーティングシステム規則		

採用済

令和6年10月1日  
物流・自動車局  
自動車整備課

## 冬用タイヤ交換時には確実な作業の実施をお願いします！

大型車の冬用タイヤへの交換時期に車輪の脱落事故が増加する傾向を踏まえ、タイヤ脱着時の確実な作業及び保守管理の徹底を呼びかける「大型車の車輪脱落事故防止キャンペーン」を実施します。

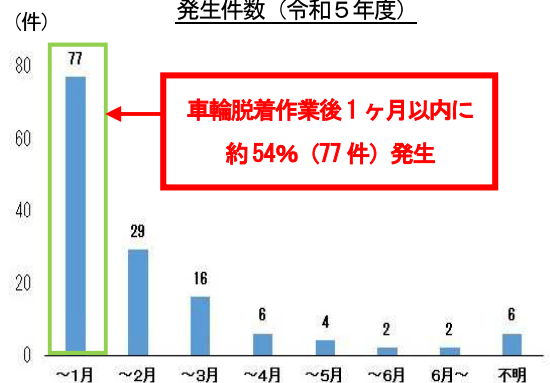
令和4年2月に設置された「大型車の車輪脱落事故防止対策に係る調査・分析検討会」において、大型車の車輪脱落事故事例について調査、分析を行い、同年12月に中間とりまとめを公表しました。調査結果から、事故車両の多くにタイヤ脱着作業時のワッシャ付きホイール・ナットの点検、清掃や各部位への潤滑剤の塗布、さらにはホイール・ナットが円滑に回るかの確認が不十分である等、適切なタイヤ脱着作業やタイヤ脱着作業後の増し締めが実施されていないなどの問題点が確認されており、昨年度においても引き続き同様の事例が確認されています。

こうした状況を踏まえ、令和6年10月から令和7年2月にかけて「大型車の車輪脱落事故防止キャンペーン」を実施します。

### 【主な取組】

- 大型車のタイヤ脱着や保守を行う関係者に対して、適切なタイヤ脱着作業や保守管理の重要性について周知・啓発を図ります。
- 例年、車輪脱落事故は冬用タイヤへの交換など車輪脱着作業から1～2ヶ月後が大半を占めており、積雪予報が発せられた直後に交換作業が集中し作業ミスが発生しやすい状況にあります。そのような中、不適切な脱着作業が確認されていることから、余裕を持って正しい脱着作業を行えるよう、冬用タイヤ交換作業の平準化を推進します。
- 令和4年12月の中間とりまとめにおいて、タイヤ脱着作業による人為的な作業ミスを前提としたハード対策の推進について、早期の開発や製品化が提言されました。これを受け、近年、開発された車輪脱落事故防止対策品は、安全の確保のみならずドライバーの負担軽減も期待されること、普及促進のために数百台規模で実証調査を実施します。

車輪脱着作業から車輪脱落事故までの期間別  
発生件数（令和5年度）



### <添付資料>

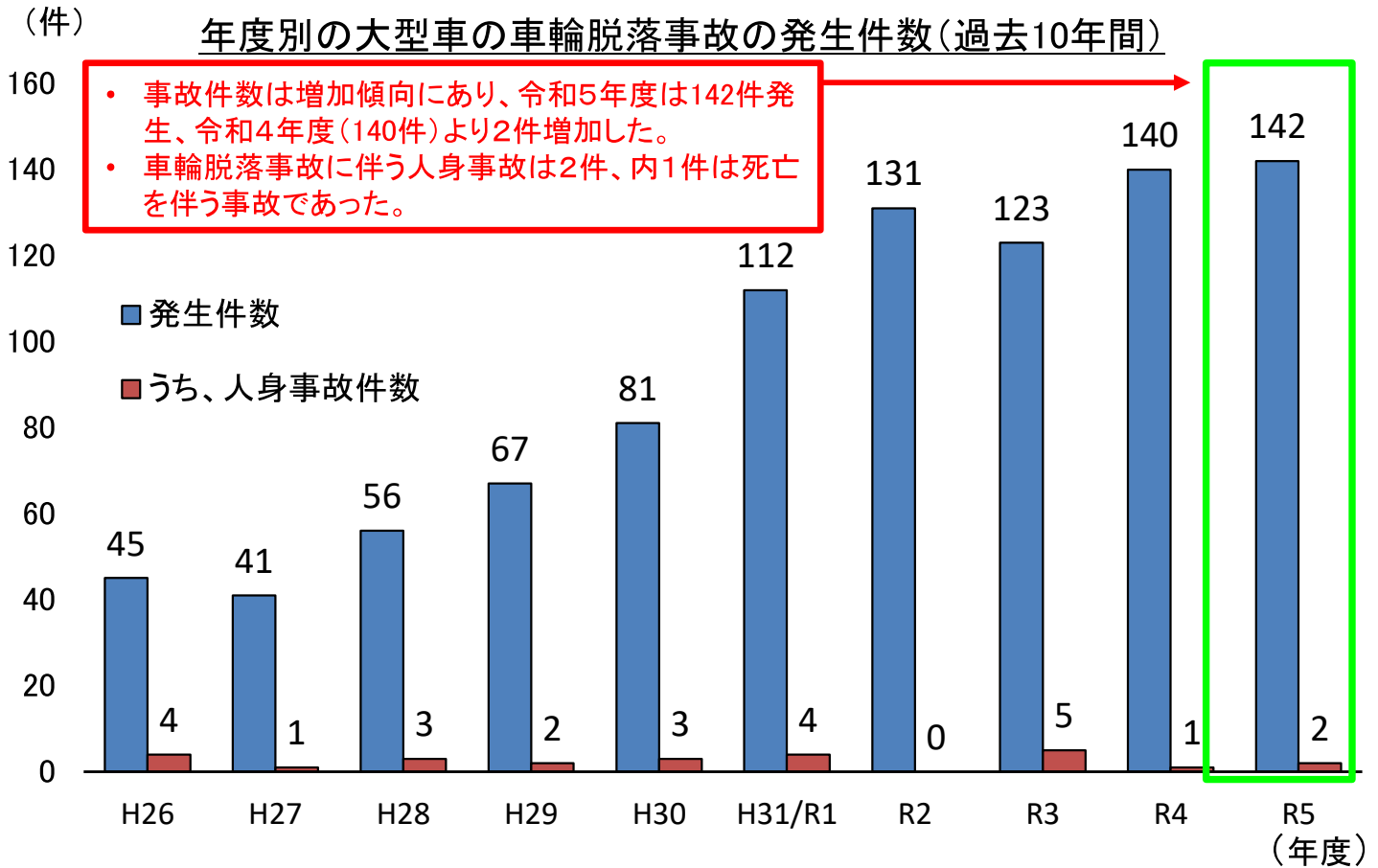
別紙1：車輪脱落事故発生状況

別紙2：車輪脱落事故防止対策品の実証調査

別紙3：大型車の車輪脱落事故防止のための啓発チラシ

### <問い合わせ先>

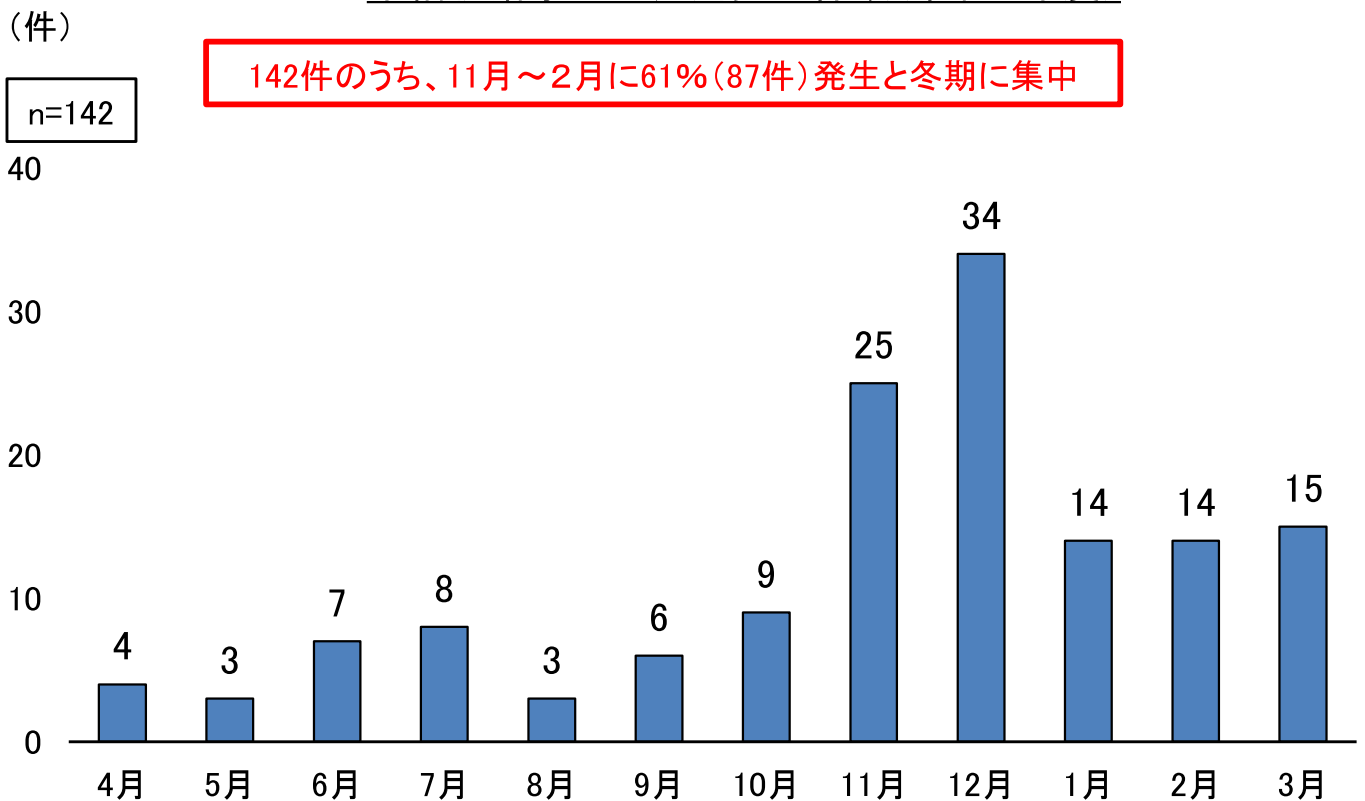
物流・自動車局自動車整備課 杉本、坂本  
代表：03-5253-8111（内線：42413）  
直通：03-5253-8599



※ 車両総重量8トン以上のトラック又は乗車定員30人以上のバスであって、ホイール・ナットの脱落又はホイール・ボルトの折損により、タイヤが脱落した事故

出典:自動車事故報告規則に基づく報告及び自動車メーカーからの報告

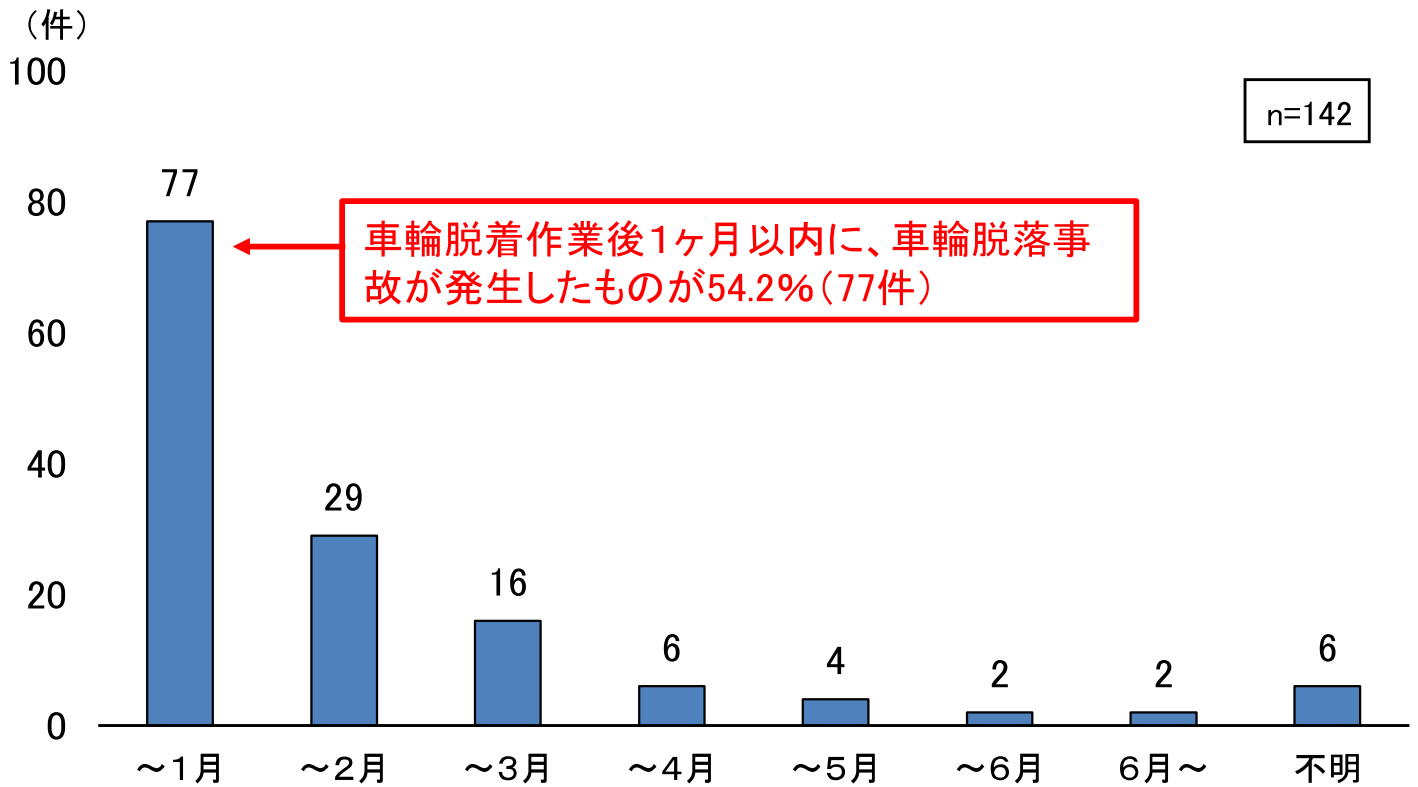
## 車輪脱落事故の月別発生件数(令和5年度)



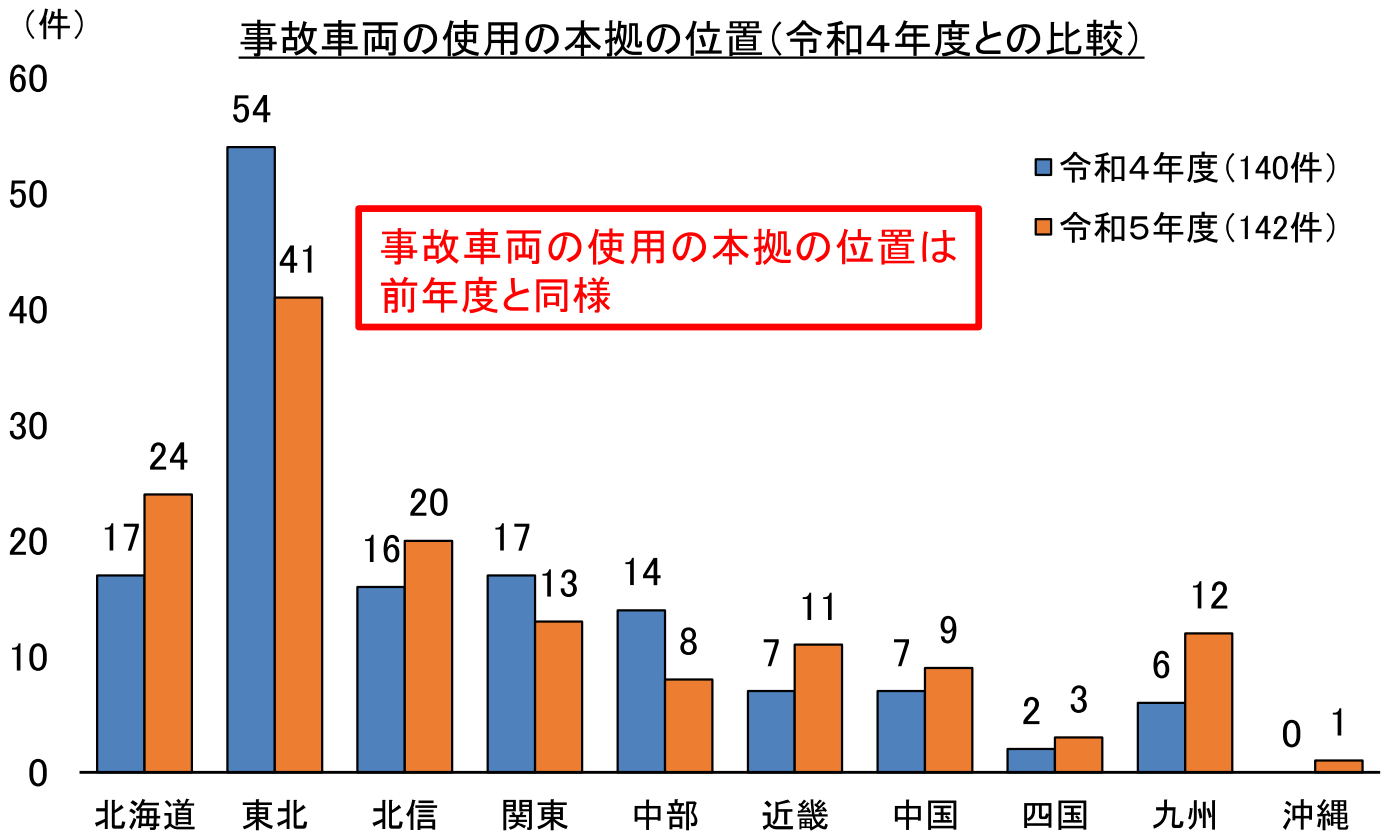
出典:自動車事故報告規則に基づく報告及び自動車メーカーからの報告

# 車輪脱落事故発生状況

車輪脱着作業から車輪脱落事故発生までの期間(令和5年度)

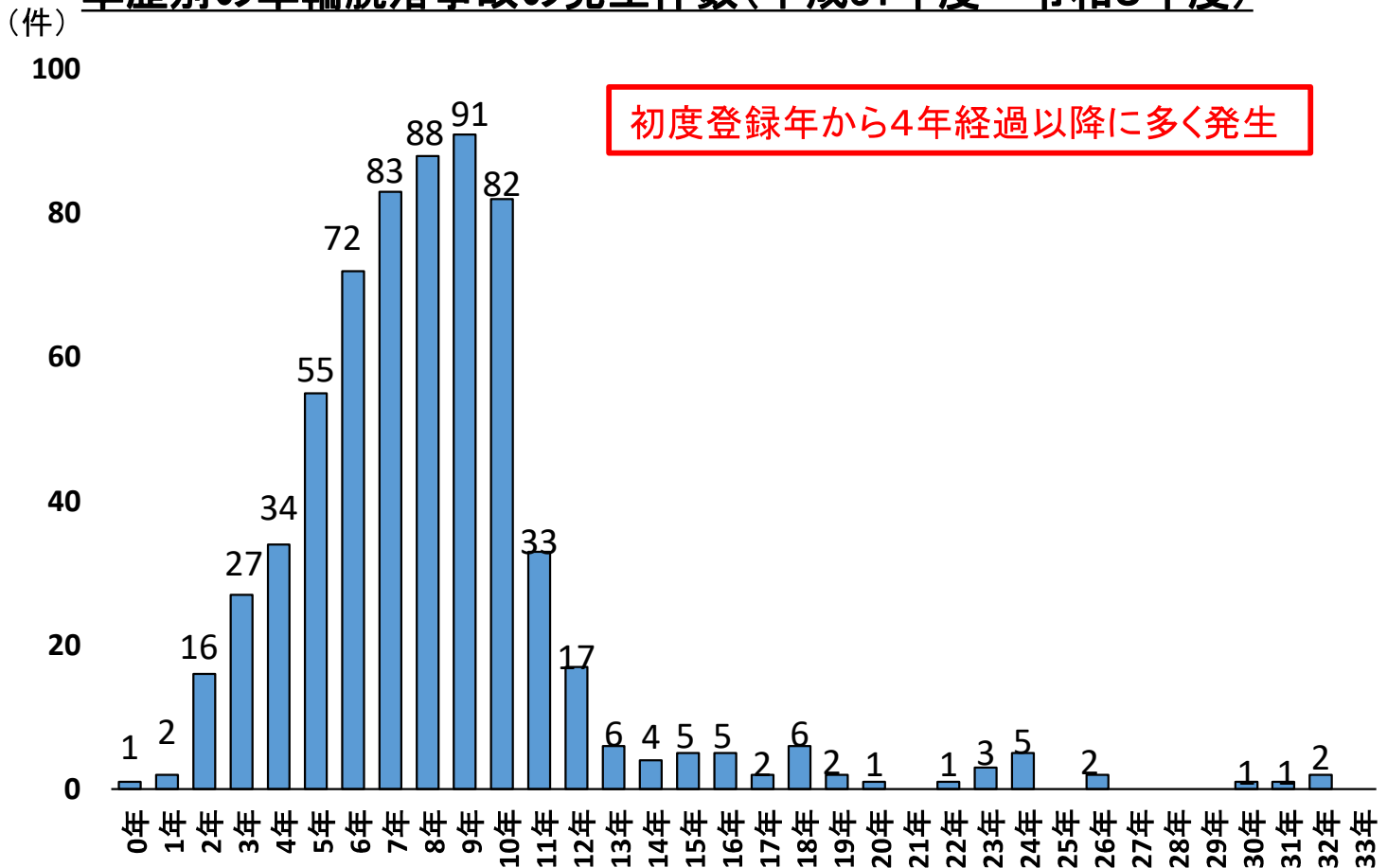


出典:自動車事故報告規則に基づく報告及び自動車メーカーからの報告



# 車輪脱落事故発生状況

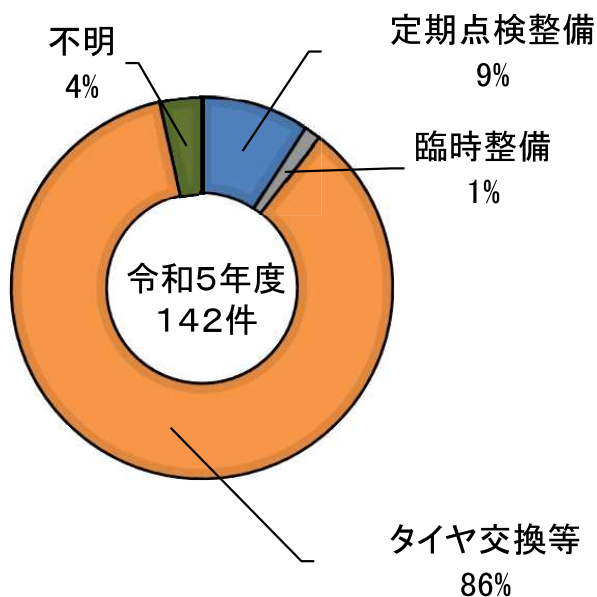
## 車歴別の車輪脱落事故の発生件数(平成31年度～令和5年度)



出典:自動車事故報告規則に基づく報告及び自動車メーカーからの報告

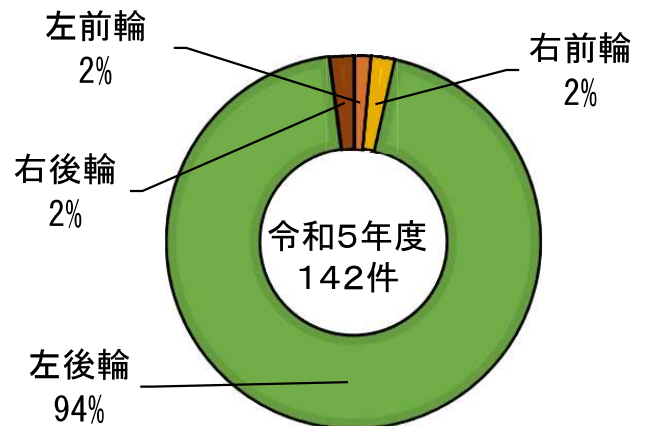
冬用タイヤなどタイヤ交換等が大半を占める

### タイヤ脱着作業内容別



左後輪に集中する傾向は、前年度と変化なし

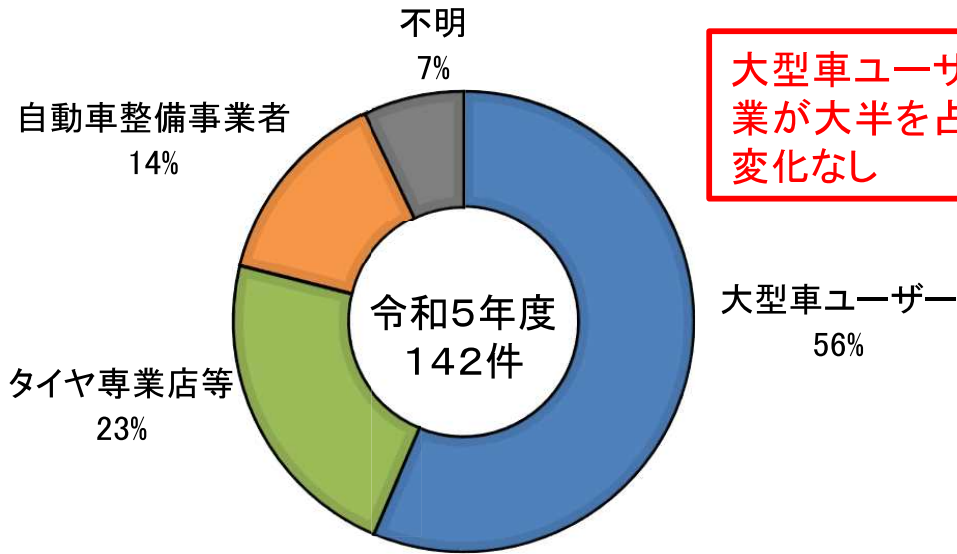
### 脱落した車輪位置



出典:自動車事故報告規則に基づく報告及び自動車メーカーからの報告

# 車輪脱落事故発生状況

## タイヤ脱着作業実施者別



大型車ユーザー自らのタイヤ脱着作業が大半を占める傾向は、前年度と変化なし

出典：自動車事故報告規則に基づく報告及び自動車メーカーからの報告

## タイヤ脱着作業実施者別 **タイヤ脱着作業時**における不備(令和5年度)

➤ 各作業実施者に同種不備があり、潤滑剤塗布未実施(不適切)の割合が高い

作業実施者	大型車の使用者 (80件のうち)	タイヤ専門店 (32件のうち)	整備事業者 (20件のうち)
作業等不備割合 ※1件に複数の 不備もあり	潤滑剤塗布未実施・ 不適切 【40%以上】	潤滑剤塗布未実施・ 不適切 【28.1%以上】	潤滑剤塗布未実施・ 不適切 【35%以上】
	トルクレンチ等不使用 【37.5%以上】	トルクレンチ等不使用 【12.5%以上】	トルクレンチ等不使用 【15%以上】
	ホイール・ナット等清 掃未実施 【16.2%以上】	ホイール・ナット等清 掃未実施 【6.2%以上】	ホイール・ナット等清 掃未実施 【5%以上】

※ 車両総重量8トン以上の自動車又は乗車定員30人以上の自動車であって、車輪を取り付けるホイール・ボルトの折損又はホイール・ナットの脱落により車輪が自動車から脱落した事故

※ 各母数は調査できなかったものも含まれているため、各割合は●%以上と表示した

出典：自動車事故報告規則に基づく報告及び自動車メーカーからの報告

# 車輪脱落事故車両調査

- 令和5年度に発生した車輪脱落事故車両142台のうち119台に対して、各部品に劣化・損傷状態や、タイヤ脱着作業の実施状況を確認する事故車両調査を実施した。
- 事故車両調査の結果、
  - ・タイヤ脱着作業時に適切な点検・清掃、潤滑剤の塗布や劣化した部品の交換がされていない車両
  - ・タイヤ脱着作業後の増し締めが実施されていない車両などが確認された。

## 事故車両調査により確認された各部品の劣化・損傷事例

### スムーズに回転しないホイール・ナット



ホイール・ナットとワッシャのすき間に潤滑剤の塗布が見られず、ホイール・ナットとワッシャがスムーズに回転しない。

### 著しいさびや汚れによるホイール・ナットとワッシャの固着



### 著しいさびによるディスク・ホイールの損傷



ディスク・ホイールのボルト穴や、ホイールの当たり面に、著しいさびによる劣化や損傷

### ハブのホイール当たり面に著しいさび等の付着



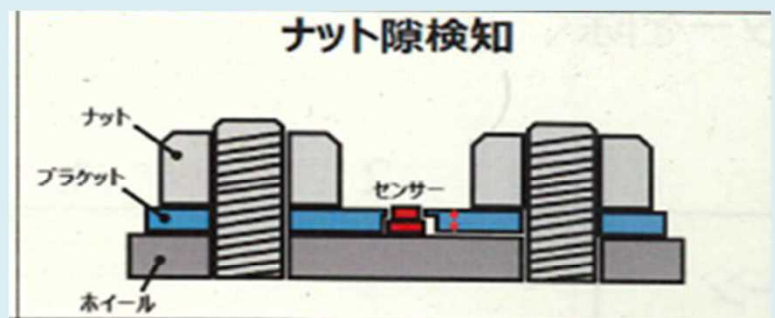
- ◆ 令和4年12月に策定された「大型車の車輪脱落事故防止対策に係る調査・分析検討会」中間とりまとめにおいて、タイヤ脱着作業者による人為的な作業ミスを前提としたハード対策の製品化に向けた取り組みの推進が提言。
- ◆ 近年開発された車輪脱落事故防止対策品は、安全の確保のみならずドライバーの負担軽減も期待されるところ、普及促進のために実証調査を実施。

## 実証調査概要

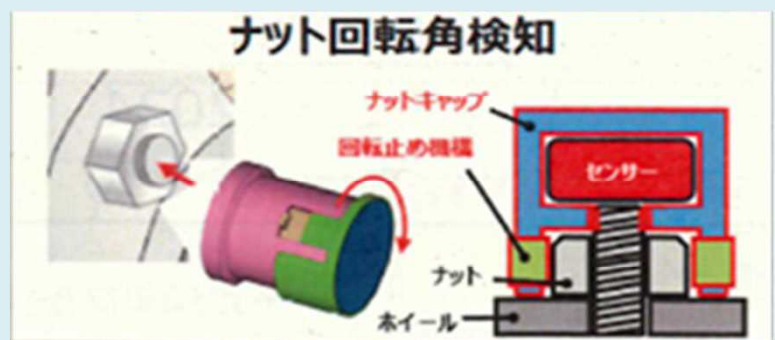
- 積雪地域のトラック事業者に対し、本実証への協力依頼
- 協力事業者は、後付け品を購入・使用し、アンケートに回答【年内とりまとめ】
- 実証結果やアンケート結果等を基に補助ガイドラインの策定

## 実証対象の後付け装置

- ナットとホイールの間にセンサーを挟み、ナットのゆるみに伴うナットとホイールの隙間を検知し、運転者席に警告を表示



- ナットに、センサーのついたナットキャップを取付け、ナットのゆるみによるキャップの回転を検知し、運転者席に警告を表示





# 防ごう大型車の車輪脱落事故

# お

## おとさぬための 点検整備

事前の正しい点検が大きな事故を未然に防ぐ唯一かつ最善の手段です。

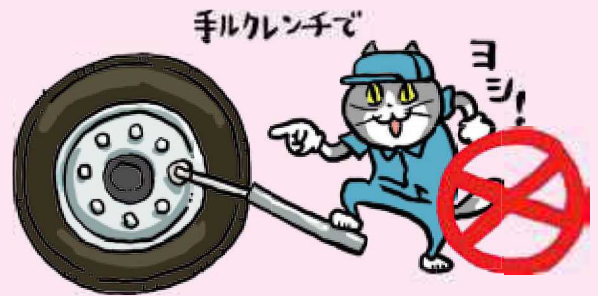
だめだよ



# と

## トルクレンチで 適正締め付

適正なトルクレンチによる規定トルクの締め付け、タイヤ交換後の増し締めの実施。



# さ

## さびたナットは 清掃・交換

ディスクホイール取付面、ホイールナット当たり面、ハブの取付面、ホイールボルト、ナットの錆やゴミ、追加塗装などを取り除きます。



# な

## ナット・ワッシャー 隙間に給脂

ホイールボルト、ナットのねじ部と、ナットとワッシャーもすき間にエンジンオイルなど指定の潤滑油を薄く塗布し、回転させて油をなじませてください。



# い

## いちにち一度は ゆるみの点検

運行前に特に脱落が多い左後輪を中心に、ボルト、ナットを目で見ても手で触るなどして点検します。



©くまみね工房



詳しい情報は日本自動車工業会ホームページへ  
[http://www.jama.or.jp/truck-bus/wheel\\_fall\\_off/](http://www.jama.or.jp/truck-bus/wheel_fall_off/)

国土交通省 自動車点検整備推進協議会 大型トラック車輪脱落事故防止対策に係る調査・分析検討会 日本自動車工業会(いすゞ自動車 日野自動車 三菱ふそうトラック・バス UDTラックス) 全日本トラック協会 日本バス協会 全国バス事業者協会 日本自動車整備振興会連合会 日本自動車販売協会連合会 全国タイヤ商工協同組合連合会 日本自動車タイヤ協会 全国石油商業組合連合会 日本自動車車体工業会 日本自動車輸入組合 日本自動車機械工具協会 日本自動車機械器具工業会 自動車用品小売業協会 日本自動車車体整備協同組合連合会



# タイヤ交換などホイール脱着時の不適切な取り扱いによる 車輪脱落事故が発生しています!

タイヤ交換作業にあたっては、[車載の「取扱説明書」]や[本紙表面に記載の「車輪脱落を防ぐ5つのポイント」]、  
[下記の「その他、ホイールナット締め付け時の注意点」]などを参照の上、正しい取り扱い(交換作業)をお願いします。

※ホイールナットの締め付けは、必ず「規定の締め付けトルク」で行ってください。  
※ホイール取付方法には、JIS方式とISO方式の2種類があります。それぞれ正しい  
取り扱い方法をご確認いただき、適切なタイヤ交換作業の実施をお願いします。



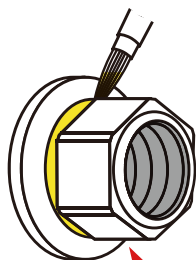
注意 ホイールナットの締め付け不足。アルミホイール、  
スチールホイールの取り扱いミス (誤組み付け、部品の誤組み)

## その他、ホイールナット締め付け時の注意点

### ホイールボルト、ナットの 潤滑について

ISO方式

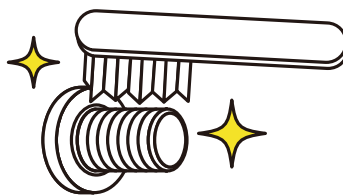
ホイールボルト、ナットのねじ部と、ナットとワッシャーとのすき間にエンジンオイルなど指定の潤滑剤を薄く塗布し、回転させて油をなじませます。ワッシャーがスムーズに回転するか点検し、スムーズに回転しない場合はナットを交換してください。ナットの座面(ディスクホイールとの当たり面)には塗布しないでください。



ナットとワッシャーとの隙間への注油も忘れずに!

### ディスクホイール、ハブ、ホイールボルト、ナットの清掃について

ディスクホイール取付面、ホイールナット当たり面、ハブ取付面(ISO方式では、ハブのはめ合い部も)、ホイールボルト、ナットの錆やゴミ、泥、追加塗装などを取り除きます。



ホイールナット締め付け時の  
注意点だよ!

## ホイール締め付け方式

ホイールの締め付け方式には、球面座で締め付けるJIS方式と、平面座で締め付けるISO方式があります。また「排出ガス規制・ポスト新長期規制適合」大型車から、左右輪・右ねじとする「新・ISO方式」を採用しました。

### ISO方式(8穴、10穴)

ホイールサイズとボルト本数(PCD)	19.5インチ: 8本(PCD275mm) 22.5インチ: 10本(PCD335mm)	ホイールのセンタリング	ハブインロー
ボルトサイズ ねじの方向	M22 左右輪: 右ねじ(新・ISO方式) 右輪: 右ねじ 左輪: 左ねじ(従来ISO方式)	アルミホイールの履き替え	ボルト交換
ホイールナット 使用ソケット	平面座(ワッシャー付き)・1種類 33mm(従来ISO方式の一部は32mm)	後輪ダブルタイヤの締め付け構造	
ダブルタイヤ	一つのナットで共締め		



国自整第155号  
国官参自保第336号  
令和6年10月15日

地方運輸局自動車技術安全部長 殿  
沖縄総合事務局運輸部長 殿

物流・自動車局 自動車整備課長  
保障制度参事官室長

「自動車損害賠償保障法施行規則の一部を改正する省令の施行に伴う事務の取扱いについて」の一部改正について

「自動車損害賠償保障法施行規則の一部を改正する省令の施行に伴う事務の取扱いについて」（昭和44年12月26日付け自保第342号、自整第295号、自車第1393号）を別紙新旧対照表のとおり改正したので通知する。

自動車損害賠償保障法施行規則の一部を改正する省令の施行に伴う事務の取扱いについて  
 (昭和44年12月26日付け自保第342号、自整第295号、自車第1393号) 新旧対照表 (案)

(下線部分は改正部分)

新	旧
<p>自保第342号                      自整第295号                      自車第1393号                      昭和44年12月26日</p> <p>各地方運輸局自動車技術安全部長 殿                      沖繩総合事務局運輸部長 殿</p> <p>自動車局整備課長                      保障制度参事官室長</p> <p>自動車損害賠償保障法施行規則の一部を改正する省令の施行に伴う事務の取扱いについて</p> <p>標記につき別添のとおり、自動車損害賠償保障法施行規則の一部を改正する省令(昭和44年12月26日運輸省令59号)が公布され、昭和45年1月1日から施行されることとなつたので、別紙事項を了知のうえ、事務処理に遺憾なきを期するとともに、その周知徹底を図りたい。</p> <p>附則(略)</p> <p><u>附則(令和6年10月15日 国自整第155号、国官参自保第336号)</u>                      改正後の通達は、<u>令和6年10月15日から施行する。</u></p> <p>別紙                      1～4 (略)</p>	<p>自保第342号                      自整第295号                      自車第1393号                      昭和44年12月26日</p> <p>各地方運輸局自動車技術安全部長 殿                      沖繩総合事務局運輸部長 殿</p> <p>自動車局整備課長                      保障制度参事官室長</p> <p>自動車損害賠償保障法施行規則の一部を改正する省令の施行に伴う事務の取扱いについて</p> <p>標記につき別添のとおり、自動車損害賠償保障法施行規則の一部を改正する省令(昭和44年12月26日運輸省令59号)が公布され、昭和45年1月1日から施行されることとなつたので、別紙事項を了知のうえ、事務処理に遺憾なきを期するとともに、その周知徹底を図りたい。</p> <p>附則(略)</p> <p><u>(新設)</u></p> <p>別紙                      1～4 (略)</p>

別記1 (略)

別記 2

保険会社名称略称表

保険会社名	略称	保険会社名	略称
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	AD損保	全国共済農業協同組合連合会	J A 全共連
アーク損害保険株式会社	アークサ	同上 ○○ (都道府県名) 本部	J A ○○ (都道府県名)
アシケウラオニ・ゼネラル・エス・ピー・エイ	ゼネラル	○○ (都道府県名) 共済農業協同組合連合会	
アドリック損害保険株式会社	アドリック	○○農業協同組合	J A ○○○
アメリカンホーム医療・損害保険株式会社	Aホーム	日本共済生活協同組合連合会	日本共済連
イーデザイン損害保険株式会社	イーデザイン	全国労働者共済生活協同組合連合会	全労済
AIG損害保険株式会社	AIG	全国トラック交通共済協同組合連合会	交協連
旧 A I U損害保険株式会社	A I U	北海道トラック交通共済協同組合	北ト交共
旧 富士火災海上保険株式会社	富士	東北交通共済協同組合	東北交通共済
SBI損害保険株式会社	SBI	新潟地方交通共済協同組合	新交協
共栄火災海上保険株式会社	共栄	長野県トラック交通共済協同組合	長交協
インディア損害保険株式会社	インディア	関東交通共済協同組合	関交協
ジェイアイ損害保険株式会社	ジェイアイ	神奈川県自動車交通共済協同組合	神交共
スミセイ損害保険株式会社	スミセイ	中部交通共済協同組合	中交協
セコム損害保険株式会社	セコム	三重県交通共済協同組合	三交協
SOMPOダイレクト損害保険株式会社	SOMPOダイレクト	近畿交通共済協同組合	近畿共済
旧 セゾン自動車火災保険株式会社	セゾン	兵庫県交通共済協同組合	兵交協
旧 そんぽ24損害保険株式会社	そんぽ24	岡山県トラック交通共済協同組合	岡ト共
ソニー損害保険株式会社	ソニー	中国トラック交通共済協同組合	中ト交共
損害保険契約者保護機構	保護機構	四国交通共済協同組合	四交協
損害保険ジャパン株式会社	損保ジャパン	九州トラック交通共済協同組合	九ト協
旧 損害保険ジャパン日本興亜株式会社	S JNK	南九州交通共済協同組合	南九共済
大同火災海上保険株式会社	大同	全国自動車共済協同組合連合会	全自共
Chubb損害保険株式会社	Chubb	北海道自動車共済協同組合	北自共
旧 エース損害保険株式会社	エース	東北自動車共済協同組合	東北自共
チューリッヒ・インシュアランス・カンパニー	チューリッヒ	関東自動車共済協同組合	関自共
東京海上日動火災保険株式会社	東海日動	中部自動車共済協同組合	中部自共
日新火災海上保険株式会社	日新	近畿自動車共済協同組合	近畿自共
三井住友海上火災保険株式会社	三井住友	西日本自動車共済協同組合	西自共
三井ダイレクト損害保険株式会社	三井ダイレクト		
明治安田損害保険株式会社	明治安田損保		
楽天損害保険株式会社	楽天		
旧 朝日火災海上保険株式会社	朝日		

別記1 (略)

別記 2

保険会社名称略称表

保険会社名	略称	保険会社名	略称
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	AD損保	全国共済農業協同組合連合会	J A 全共連
アーク損害保険株式会社	アークサ	同上 ○○ (都道府県名) 本部	J A ○○ (都道府県名)
アシケウラオニ・ゼネラル・エス・ピー・エイ	ゼネラル	○○ (都道府県名) 共済農業協同組合連合会	
アドリック損害保険株式会社	アドリック	○○農業協同組合	J A ○○○
アメリカンホーム医療・損害保険株式会社	Aホーム	日本共済生活協同組合連合会	日本共済連
イーデザイン損害保険株式会社	イーデザイン	全国労働者共済生活協同組合連合会	全労済
AIG損害保険株式会社	AIG	全国トラック交通共済協同組合連合会	交協連
旧 A I U損害保険株式会社	A I U	北海道トラック交通共済協同組合	北ト交共
旧 富士火災海上保険株式会社	富士	東北交通共済協同組合	東北交通共済
SBI損害保険株式会社	SBI	新潟地方交通共済協同組合	新交協
共栄火災海上保険株式会社	共栄	長野県トラック交通共済協同組合	長交協
インディア損害保険株式会社	インディア	関東交通共済協同組合	関交協
ジェイアイ損害保険株式会社	ジェイアイ	神奈川県自動車交通共済協同組合	神交共
スミセイ損害保険株式会社	スミセイ	中部交通共済協同組合	中交協
セコム損害保険株式会社	セコム	三重県交通共済協同組合	三交協
SOMPOダイレクト損害保険株式会社	(新設) SOMPOダイレクト	近畿交通共済協同組合	近畿共済
旧 セゾン自動車火災保険株式会社	セゾン	兵庫県交通共済協同組合	兵交協
旧 そんぽ24損害保険株式会社	そんぽ24	岡山県トラック交通共済協同組合	岡ト共
ソニー損害保険株式会社	ソニー	中国トラック交通共済協同組合	中ト交共
損害保険契約者保護機構	保護機構	四国交通共済協同組合	四交協
損害保険ジャパン株式会社	損保ジャパン	九州トラック交通共済協同組合	九ト協
旧 損害保険ジャパン日本興亜株式会社	S JNK	南九州交通共済協同組合	南九共済
大同火災海上保険株式会社	大同	全国自動車共済協同組合連合会	全自共
Chubb損害保険株式会社	Chubb	北海道自動車共済協同組合	北自共
旧 エース損害保険株式会社	エース	東北自動車共済協同組合	東北自共
チューリッヒ・インシュアランス・カンパニー	チューリッヒ	関東自動車共済協同組合	関自共
東京海上日動火災保険株式会社	東海日動	中部自動車共済協同組合	中部自共
日新火災海上保険株式会社	日新	近畿自動車共済協同組合	近畿自共
三井住友海上火災保険株式会社	三井住友	西日本自動車共済協同組合	西自共
三井ダイレクト損害保険株式会社	三井ダイレクト		
明治安田損害保険株式会社	明治安田損保		
楽天損害保険株式会社	楽天		
旧 朝日火災海上保険株式会社	朝日		

国自整第172号  
国官参自保第392号  
令和6年11月11日

地方運輸局自動車技術安全部長 殿  
沖縄総合事務局運輸部長 殿

物流・自動車局 自動車整備課長  
保障制度参事官室長

「自動車損害賠償保障法施行規則の一部を改正する省令の施行に伴う事務  
の取扱いについて」の一部改正について

「自動車損害賠償保障法施行規則の一部を改正する省令の施行に伴う事務の取扱  
について」（昭和44年12月26日付け自保第342号、自整第295号、自車  
第1393号）を別紙新旧対照表のとおり改正したので通知する。

自動車損害賠償保障法施行規則の一部を改正する省令の施行に伴う事務の取扱いについて  
 (昭和44年12月26日付け自保第342号、自整第295号、自車第1393号) 新旧対照表

(下線部分は改正部分)

新	旧
<p>自保第342号                      自整第295号                      自車第1393号                      昭和44年12月26日</p> <p>各地方運輸局自動車技術安全部長 殿                      沖繩総合事務局運輸部長 殿</p> <p>自動車局整備課長                      保障制度参事官室長</p> <p>自動車損害賠償保障法施行規則の一部を改正する省令の施行に伴う事務の取扱いについて</p> <p>標記につき別添のとおり、自動車損害賠償保障法施行規則の一部を改正する省令(昭和44年12月26日運輸省令59号)が公布され、昭和45年1月1日から施行されることとなつたので、別紙事項を了知のうえ、事務処理に遺憾なきを期するとともに、その周知徹底を図りたい。</p> <p>附則(略)</p> <p><u>附則(令和6年11月11日 国自整第172号、国官参自保第392号)</u>  <u>改正後の通達は、令和6年11月11日から施行する。</u></p> <p>別紙</p>	<p>自保第342号                      自整第295号                      自車第1393号                      昭和44年12月26日</p> <p>各地方運輸局自動車技術安全部長 殿                      沖繩総合事務局運輸部長 殿</p> <p>自動車局整備課長                      保障制度参事官室長</p> <p>自動車損害賠償保障法施行規則の一部を改正する省令の施行に伴う事務の取扱いについて</p> <p>標記につき別添のとおり、自動車損害賠償保障法施行規則の一部を改正する省令(昭和44年12月26日運輸省令59号)が公布され、昭和45年1月1日から施行されることとなつたので、別紙事項を了知のうえ、事務処理に遺憾なきを期するとともに、その周知徹底を図りたい。</p> <p>附則(略)</p> <p><u>(新設)</u></p> <p>別紙</p>

<p>1 自動車損害賠償保障法施行規則（以下「規則」という。）第1条の2第1号について「複写器」とは、<u>原形どおりに複写することができる器具をいう。</u></p> <p><u>なお、自動車損害賠償保障法に係る民間事業者等が行う書面の保存等における情報通信の技術の利用に関する法律施行規則（令和5年国土交通省令第7号）第11条の方法より作成された自動車損害賠償責任保険証明書に係る電磁的記録に記録された事項を出力することにより作成された書面は、規則第1条の2第1号の方法によって作成したものに該当する。</u></p> <p>2～4 （略）</p> <p>別記1～2（略）</p>	<p>1 自動車損害賠償保障法施行規則（以下「規則」という。）第1条の2第1号について「複写器」とは、<u>写真機又はオートファックス等原形どおりに複写することができる器具をいう。</u></p> <p>2～4 （略）</p> <p>別記1～2（略）</p>
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------



保険会社名略称表

保険会社名	略称	保険会社名	略称
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	AD損保	全国共済農業協同組合連合会	J A 全共連
アクサ損害保険株式会社	アクサ	同上 ○○（都道府県名）本部	J A ○○ （都道府県名）
アシキュラチオニ・ゼネラリ・エス・ピー・エイ	ゼネラリ	（○○（都道府県名）共済農業協同組合連合会）	
アドリック損害保険株式会社	アドリック	○○○農業協同組合	J A ○○○
アメリカンホーム医療・損害保険株式会社	Aホーム	日本再共済生活協同組合連合会	日本再共済連
イーデザイン損害保険株式会社	イーデザイン	全国労働者共済生活協同組合連合会	全労済
A I G 損害保険株式会社	A I G	全国トラック交通共済協同組合連合会	交協連
旧 A I U 損害保険株式会社	A I U	北海道トラック交通共済協同組合	北ト交共
旧 富士火災海上保険株式会社	富士	東北交通共済協同組合	東北交通共済
S B I 損害保険株式会社	S B I	新潟地方交通共済協同組合	新交協
共栄火災海上保険株式会社	共栄	長野県トラック交通共済協同組合	長交協
ザ・ニュー・インディア・アシュアランス・カンパニー・リミテッド	インディア	関東交通共済協同組合	関交協
ジェイアイ傷害火災保険株式会社	ジェイアイ	神奈川県自動車交通共済協同組合	神交共
スミセイ損害保険株式会社	スミセイ	中部交通共済協同組合	中交協
セコム損害保険株式会社	セコム	三重県交通共済協同組合	三交協
S O M P O ダイレクト損害保険株式会社	S O M P O ダイレクト	近畿交通共済協同組合	近畿共済
旧 セゾン自動車・火災保険株式会社	セゾン	兵庫県交通共済協同組合	兵交協
旧 そんぼ24損害保険株式会社	そんぼ24	岡山県トラック交通共済協同組合	岡ト共
ソニー損害保険株式会社	ソニー	中国トラック交通共済協同組合	中ト交共
損害保険契約者保護機構	保護機構	四国交通共済協同組合	四交協
損害保険ジャパン株式会社	損保ジャパン	九州トラック交通共済協同組合	九ト協
旧 損害保険ジャパン日本興亜株式会社	S J N K	南九州交通共済協同組合	南九共済
大同火災海上保険株式会社	大同	全国自動車共済協同組合連合会	全自共
C h u b b 損害保険株式会社	C h u b b	北海道自動車共済協同組合	北自共
旧 エース損害保険株式会社	エース	東北自動車共済協同組合	東北自共
チューリッヒ・インシュアランス・カンパニー	チューリヒ	関東自動車共済協同組合	関自共
東京海上日動火災保険株式会社	東海日動	中部自動車共済協同組合	中部自共
日新火災海上保険株式会社	日新	近畿自動車共済協同組合	近畿自共
三井住友海上火災保険株式会社	三井住友	西日本自動車共済協同組合	西自共
三井ダイレクト損害保険株式会社	三井ダイレクト		
明治安田損害保険株式会社	明治安田損保		
楽天損害保険株式会社	楽天		
旧 朝日火災海上保険株式会社	朝日		

国自整第 98 号  
令和 6 年 7 月 30 日

各地方運輸局自動車技術安全部長 殿  
沖縄総合事務局運輸部長 殿

物流・自動車局  
自動車整備課長  
(公印省略)

特定 DTC 照会アプリのアップデート時にエラーが発生した場合の  
取扱細則について

(独)自動車技術総合機構 OBD 情報・技術センターでは、特定 DTC 照会アプリの機能改善等のため、定期的に当該アプリのアップデートを行っている。このアップデートは、特定 DTC 照会アプリを使用しようとする際に自動的に行われるが、一部の端末においてエラーが発生し、アップデートできなかった事案が報告されている。

このような場合には、通常、OBD 情報・技術センターが設置する OBD 検査コールセンターに問い合わせ、同センターのガイダンスに従ってエラーの解消手順(例：特定 DTC 照会アプリを一度アンインストールして再度インストールする)を行うことにより、OBD 検査を実施できるようになるが、それまでの間は OBD 検査を実施できず、保安基準適合証を交付できないことは、指定自動車整備事業者にとって大きな負担となる。

これらの事情に鑑み、今般、「OBD 検査用サーバーに接続できない場合の特例措置の実施要領について」(令和 6 年 3 月 28 日国自基第 221 号、国自整第 270 号)の規定に基づき、同通達 2-1 (3) の事象に該当する特定 DTC 照会アプリのアップデート時のエラーが発生した場合の取扱いを別添のとおり「特定 DTC 照会アプリのアップデート時にエラーが発生した場合の取扱細則」に定めたので、了知されるとともに、遺漏なきよう取り扱われたい。

また、一般社団法人日本自動車整備振興会連合会会長、(独)自動車技術総合機構理事長及び軽自動車検査協会理事長あて別添のとおり通知したので申し添える。

## 特定 DTC 照会アプリのアップデート時にエラーが発生した場合の取扱細則

### 1. 用語の定義

この細則の用語は、道路運送車両法（昭和 26 年法律第 185 号）、道路運送車両法施行規則（昭和 26 年運輸省令第 74 号）、道路運送車両の保安基準（昭和 26 年運輸省令第 67 号）、道路運送車両の保安基準の細目を定める告示（平成 14 年国土交通省告示第 619 号）及び「OBD 検査用サーバーに接続できない場合の特例措置の実施要領について」（令和 6 年 3 月 28 日国自基第 221 号、国自整第 270 号。以下「実施要領」という。）に定めるほか、次の各号に定めるところによる。

- (1) 「アップデート」とは、(独)自動車技術総合機構（以下「機構」という。）が行う特定 DTC 照会アプリのアップデートをいう。
- (2) 「アップデートエラー」とは、本来、自動で行われる特定 DTC 照会アプリのアップデートが、何らかの理由により適切に行われず、特定 DTC 照会アプリを使用できない状態となることをいう。

### 2. 特定 DTC 照会アプリのアップデートエラーが発生した場合の特例措置

#### (1) OBD 検査コールセンターへの連絡

指定自動車整備事業者は、特定 DTC 照会アプリのアップデートエラーが発生した場合には、機構が設置する OBD 検査コールセンター（以下単に「コールセンター」という。）に連絡し、解消方法等に関するガイダンスを受けることができる。

#### (2) 特例措置の適用

コールセンターは、指定自動車整備事業者から（1）の連絡を受けた場合には、同日中は実施要領 2-1（3）の事象として特例措置を適用して差し支えない（即ち、同日中は警告灯により合否判定を行って差し支えない）ことを伝えるものとし、その結果連絡者から措置を適用する意思が確認された場合は、当該指定自動車整備事業者の名称、管轄運輸支局等、指定番号、連絡者名及び連絡先並びに連絡を受けた日時を記録した上で、機構が定める「特例番号」を伝えるものとする。

#### (3) 特例措置を適用する場合の記録事項

指定自動車整備事業者は、機構から「特例番号」を受領した同日中は実施要領 2-1（3）の事象として特例措置を適用することができる。この場合において、特例措置を適用した場合の指定整備記録簿の記載等は、実施要領 4-2 に定めるところによるほか、「特例番号」を記載するものとする。

#### (4) 同日中にアップデートエラーを解消できない場合の措置

指定自動車整備事業者は、コールセンターに連絡をした同日中にアップデートエラーが解消されなかった場合には、再度、コールセンターに連絡することにより、新たな「特例番号」を受領することができる。

#### (5) コールセンター対応時間外の措置

コールセンターの対応時間外にアップデートエラーが発生し、解消される前に

OBD 検査を実施する場合には、指定自動車整備事業者は、(1) から (3) までの規定にかかわらず、特例措置を適用することができる。この場合において、当該指定自動車整備事業者は、コールセンターの業務開始後速やかに、コールセンターへ連絡し、「特例番号」を受領するものとする。また、コールセンターに連絡したことを確認できる記録（別紙様式例を参照）を作成し、指定整備記録簿に添付し2年間保存するものとする。この場合、コールセンターへの連絡記録をもって指定整備記録簿へ「特例番号」の記載は不要とする。

### 3. 機構から国への情報提供

機構は、「特例番号」の交付状況について、毎月始めに前月分を国土交通本省へ情報提供するものとする。

コールセンターへの連絡記録

作成日：令和●年●月●日  
●●自動車整備工場

アップデートエラーが発生した日時  
(記載例)

■ 令和●年●月●日 ●時●分

コールセンターに連絡した日時  
(記載例)

■ 令和●年●月●日 ●時●分、●● (連絡者名)

■ 令和●年●月▲日 ▲時▲分、●● (連絡者名)

受領した特例番号  
(記載例)

■ UD41-240625-11

■ UD41-240626-11

・  
・  
・

※特例番号を複数受領した場合は、受領した全ての特例番号を記載すること。

事務連絡  
令和6年9月26日

各地方運輸局自動車技術安全整備（・保安）課長 殿  
沖縄総合事務局運輸部車両安全課長 殿

物流・自動車局自動車整備課  
整備事業班長

指定自動車整備事業におけるOBD検査の適切な実施について

標記について、別添のとおり一般社団法人日本自動車整備振興会連合事業部長あて通知したので、研修等の機会を通じてOBD検査の実施方法について関係者に対し指導されたい。

事務連絡  
令和6年9月26日

一般社団法人日本自動車整備振興会連合会事業部長 殿

国土交通省物流・自動車局自動車整備課  
整備事業班長

### 指定自動車整備事業におけるOBD検査の適切な実施について

令和6年10月1日よりOBD検査が開始されることに伴い、OBD検査対象車にあっては指定自動車整備事業の完成検査においても検査用スキャンツールを使用してOBD検査を実施することとなることと。ところ。

今後、完成検査を実施する場合には下記の注意点に留意し、OBD検査対象車については確実にOBD検査を実施していただくとともに、「自動車特定整備事業者等におけるOBD検査及びOBD確認の取扱方針について」（令和6年3月28日付け国自整第278号）により適切に取扱われたい。

つきましては、以下について傘下会員に対し周知方よろしくお願いいたします。  
なお、各地方運輸局等あて別紙のとおり通知していることを申し添える。

### 記

#### 1. 完成検査時の注意点

- ・自動車検査証等の備考欄に「OBD検査対象」と記載があるか確認すること。
- ・自動車検査証の備考欄等の「OBD検査開始年月日」を確認すること。

なお、確認の結果「OBD検査開始年月日」に至っている場合には、特定DTC照会アプリを使用してOBD検査要否の詳細確認を行うこと。

#### 2. OBD検査時の注意点

- ・特定DTC照会アプリは、「検査モード」で使用すること。
- ・検査車両と入力情報に相違がないこと。
- ・検査時は、「原動機ON」または「READY」で実施すること。

以上

事 務 連 絡  
令和6年9月26日

各地方運輸局自動車技術安全部整備（・保安）課長 殿  
沖縄総合事務局運輸部車両安全課長 殿

物流・自動車局自動車整備課  
整備事業班長

輸入車のOBD検査開始までの間における  
自動車整備事業者に対する行政処分等の基準の適用について（注意喚起）

令和6年10月1日より車載式故障診断装置を活用した検査（OBD検査）が開始されることとされている。輸入車に対するOBD検査については、令和7年10月1日から開始されることとされている。

そこで、令和7年9月30日までの間に行われた輸入車に対するOBD確認及びOBD検査については、「自動車整備事業者に対する行政処分等の基準について」（平成18年3月2日付け国自整第126号）及び「「自動車整備事業者に対する行政処分等の基準について」の細部取扱いについて」（平成18年3月2日付け国自整第127号）によらず、行政処分等を行うべき違反事項として取り扱わないこととしたので留意されたい。

また、一般社団法人日本自動車整備振興会連合会事業部長あて別添のとおり通知したので申し添える。



事務連絡  
令和6年9月26日

一般社団法人日本自動車整備振興会連合会事業部長 殿  
日本自動車輸入組合技術部長 殿

国土交通省物流・自動車局自動車整備課  
整備事業班長

輸入車のOBD検査開始までの間における  
自動車整備事業者に対する行政処分等の基準の適用について（注意喚起）

標記について、別添のとおり各地方運輸局自動車技術安全部整備（・保安）課長及び沖縄総合事務局運輸部車両安全課長に対し通知しましたので、貴会傘下会員に対し周知願います。

事 務 連 絡  
令和6年9月26日

一般社団法人日本自動車整備振興会連合会事業部長 殿

国土交通省物流・自動車局

自動車整備課 検査班長  
事業班長

運転席のドアを開けた状態でOBD検査が実施できない車両について（注意喚起）

OBD検査については、原動機を始動させ、アイドリング状態（電気自動車又はハイブリッド自動車にあってはパワースイッチを操作し、走行可能状態（READYの状態））で行うこととされております。

今般、OBD検査対象のうち別紙の車種について、運転席のドアを開けると、一定時間経過等により自動的にエンジン停止状態（READY OFFの状態）となり、OBD検査を正しく実施できなくなる可能性があることが確認されたので、当該車種のOBD検査を実施する際はご注意ください。

なお、別紙に示す状態であれば、アイドリング状態（READYの状態）を維持し、OBD検査を正しく実施することが可能です。

また、別添のとおり独立行政法人自動車技術総合機構検査部長、軽自動車検査協会検査部長、各地方運輸局自動車技術安全部技術課長並びに整備（・保安）課長及び沖縄総合事務局運輸部車両安全課長に通知したことを申し添えます。

運転席のドアを開けた状態でOBD検査が実施できない車種  
(令和6年9月末時点)

## 1. BMW/MINI

### 1-1. 該当車種

同社製OBD検査対象型式のうち電気自動車、ハイブリッド自動車の全て。

### 1-2. 該当車種における仕様

1-1. の車種において、運転席のドアを開けると自動的にエンジン停止（READY OFF）状態となる。

### 1-3. 該当車種においてOBD検査を正しく実施する方法

以下のいずれかに示す状態であれば、1-2. の仕様を回避してアイドリング状態（READYの状態）を維持し、OBD検査を正しく実施することが可能。

- ① 運転席のドアを閉めた状態
- ② 以下の手順を実施した状態

イ) 車室内に有効なリモートコントロールキーがある状態で、運転席のドアを開ける。

ロ) ブレーキを操作しない状態で、スタート/ストップボタンを0.8秒以内に3回押し、診断モードにする。

※1 診断モードに入ると、メーター内に「診断モードが有効です」と短時間表示される。(ハイブリッドモデルでは、エンジン警告灯が点灯する場合がある。)

※2 診断モードを終了する場合は、スタート/ストップボタンを押す、又は運転席のドアを閉じる。(後者では診断モードが終了しないモデルもある。)

## 2. メルセデス・ベンツ

### 2-1. 該当車種

同社製OBD検査対象型式の全て。

### 2-2. 該当車種における仕様

2-1. の車種において、運転席のシートベルトを非装着状態かつ運転席のドアを開けた状態で3分または20分（型式・年式によって仕様が異なる）経過すると、自動的にエンジン停止（READY OFF）状態となる。

※ 当該仕様によりエンジン停止（READY OFF）状態となる前に、インストルメント・クラスタ上にその旨が表示される。

### 2-3. 該当車種においてOBD検査を正しく実施する方法

以下に示す状態であれば、2-2. の仕様を回避してアイドリング状態（READYの状態）を維持し、OBD検査を正しく実施することが可能。

- ① 運転席のドアを閉めた状態
- ② 運転席のシートベルトを締めた状態（着座しているかどうかは問わない）

事 務 連 絡  
令和6年9月26日

独立行政法人自動車技術総合機構検査部長 殿  
軽自動車検査協会検査部長 殿

国土交通省物流・自動車局  
自動車整備課 検査班長  
事業班長

運転席のドアを開けた状態でOBD検査が実施できない車両について（注意喚起）

OBD検査については、原動機を始動させ、アイドリング状態（電気自動車又はハイブリッド自動車にあってはパワースイッチを操作し、走行可能状態（READYの状態））で行うこととされております。

今般、OBD検査対象のうち別紙の車種について、運転席のドアを開けると、一定時間経過等により自動的にエンジン停止状態（READY OFFの状態）となり、OBD検査を正しく実施できなくなる可能性があることが確認されたので、当該車種のOBD検査を実施する際はご注意ください。

なお、別紙に示す状態であれば、アイドリング状態（READYの状態）を維持し、OBD検査を正しく実施することが可能です。

また、別添のとおり一般社団法人日本自動車整備振興会連合会事業部長、各地方運輸局自動車技術安全部技術課長並びに整備（・保安）課長及び沖縄総合事務局運輸部車両安全課長に通知したことを申し添えます。

事 務 連 絡  
令和6年9月26日

各地方運輸局自動車技術安全部技術課長 殿  
各地方運輸局自動車技術安全部整備（・保安）課長 殿  
沖縄総合事務局運輸部車両安全課長 殿

国土交通省物流・自動車局  
自動車整備課 検査班長  
事業班長

運転席のドアを開けた状態でOBD検査が実施できない車両について（注意喚起）

標記について、別添のとおり独立行政法人自動車技術総合機構検査部長、軽自動車検査協会検査部長及び一般社団法人日本自動車整備振興会連合会事業部長に対し通知しましたので、ご了知願います。

## OBD検査対象車型式一覧

	車名	型式	通称名	種別等	OBD検査開始日	ISO13400
1	三菱	5LA-GN0W	アウトランダーPHEV	普通・乗用	令和6年10月1日	
2	スズキ	5AA-HA97S	アルト	軽・乗用	令和6年10月1日	
3	スズキ	3BA-HA37S	アルト	軽・乗用	令和6年10月1日	
4	マツダ	5AA-HB97S	キャロル	軽・乗用	令和6年10月1日	
5	マツダ	3BA-HB37S	キャロル	軽・乗用	令和6年10月1日	
6	レクスス	3BA-VJA310W	LX600	普通・乗用	令和6年10月1日	
7	スズキ	5AA-YEH1S	エスクード	普通・乗用	令和6年10月1日	
8	ダイハツ	5BD-S700V	ハイゼット	軽・貨物	令和6年10月1日	
9	ダイハツ	5BD-S710V	ハイゼット	軽・貨物	令和6年10月1日	
10	ダイハツ	3BD-S700V	ハイゼット/アトレー	軽・貨物	令和6年10月1日	
11	ダイハツ	3BD-S710V	ハイゼット/アトレー	軽・貨物	令和6年10月1日	
12	ダイハツ	3BD-S700W	ハイゼットデッキバン/アトレーデッキバン	軽・貨物	令和6年10月1日	
13	ダイハツ	3BD-S710W	ハイゼットデッキバン/アトレーデッキバン	軽・貨物	令和6年10月1日	
14	スバル	5BD-S700B	サンバー	軽・貨物	令和6年10月1日	
15	スバル	5BD-S710B	サンバー	軽・貨物	令和6年10月1日	
16	スバル	3BD-S700B	サンバー	軽・貨物	令和6年10月1日	
17	スバル	3BD-S710B	サンバー	軽・貨物	令和6年10月1日	
18	トヨタ	5BD-S700M	ピクシスバン	軽・貨物	令和6年10月1日	
19	トヨタ	5BD-S710M	ピクシスバン	軽・貨物	令和6年10月1日	
20	トヨタ	3BD-S700M	ピクシスバン	軽・貨物	令和6年10月1日	
21	トヨタ	3BD-S710M	ピクシスバン	軽・貨物	令和6年10月1日	
22	トヨタ	6BA-MZRA90W	ノア/ヴォクシー	普通・乗用	令和6年10月1日	
23	トヨタ	6BA-MZRA92W	ノア/ヴォクシー	普通・乗用	令和6年10月1日	
24	トヨタ	6BA-MZRA95W	ノア/ヴォクシー	普通・乗用	令和6年10月1日	
25	トヨタ	6BA-MZRA97W	ノア	普通・乗用	令和6年10月1日	
26	トヨタ	6AA-ZWR90W	ノア/ヴォクシー	普通・乗用	令和6年10月1日	
27	トヨタ	6AA-ZWR92W	ノア/ヴォクシー	普通・乗用	令和6年10月1日	
28	トヨタ	6AA-ZWR95W	ノア/ヴォクシー	普通・乗用	令和6年10月1日	
29	三菱	ZAB-FEB8U	ふそうeCANTER	普通・貨物	令和6年10月1日	
30	ホンダ	6AA-RP8	ステップワゴン	普通・乗用	令和6年10月1日	
31	ホンダ	5BA-RP6	ステップワゴン	普通・乗用	令和6年10月1日	
32	ホンダ	5BA-RP7	ステップワゴン	普通・乗用	令和6年10月1日	
33	ホンダ	6AA-FL4	シビックHV	普通・乗用	令和6年10月1日	
34	トヨタ	ZAA-XEAM10	bZ4X	普通・乗用	令和6年10月1日	
35	トヨタ	ZAA-YEAM15	bZ4X	普通・乗用	令和6年10月1日	
36	スバル	ZAA-XEAM10X	ソルテラ	普通・乗用	令和6年10月1日	
37	スバル	ZAA-YEAM15X	ソルテラ	普通・乗用	令和6年10月1日	
38	ニッサン	6AA-T33	エクストレイル	普通・乗用	令和6年10月1日	
39	ニッサン	6AA-SNT33	エクストレイル	普通・乗用	令和6年10月1日	
40	三菱	ZAA-B5AW	eK	軽・乗用	令和6年10月1日	
41	ニッサン	ZAA-B6AW	サクラ	軽・乗用	令和6年10月1日	
42	マツダ	3CA-KH3R3P	CX-60	普通・乗用	令和6年10月1日	
43	トヨタ	5BA-MXPC12G	シエンタ	小型・乗用	令和6年10月1日	
44	トヨタ	5BA-MXPC10G	シエンタ	小型・乗用	令和6年10月1日	
45	トヨタ	6AA-MXPL10G	シエンタ	小型・乗用	令和6年10月1日	
46	トヨタ	6AA-MXPL12G	シエンタ	小型・乗用	令和6年10月1日	
47	トヨタ	6AA-MXPL15G	シエンタ	小型・乗用	令和6年10月1日	
48	スズキ	6BA-MZRA90C	ランディ	普通・乗用	令和6年10月1日	
49	スズキ	6BA-MZRA95C	ランディ	普通・乗用	令和6年10月1日	
50	スズキ	6AA-ZWR90C	ランディ	普通・乗用	令和6年10月1日	
51	スズキ	6AA-ZWR95C	ランディ	普通・乗用	令和6年10月1日	
52	マツダ	5BA-KH5P	CX-60	普通・乗用	令和6年10月1日	
53	マツダ	3DA-KH3P	CX-60	普通・乗用	令和6年10月1日	
54	トヨタ	6AA-AZSH35	クラウン	普通・乗用	令和6年10月1日	
55	トヨタ	6AA-AZSH30	クラウン	普通・乗用	令和6年10月1日	
56	トヨタ	5AA-TZSH35	クラウン	普通・乗用	令和6年10月1日	
57	日野	ZAB-XED100V	DUTRO Z EV	普通・貨物	令和6年10月1日	
58	日野	ZAB-XED100	DUTRO Z EV	普通・貨物	令和6年10月1日	
59	ダイハツ	5BA-LA850S	ムーヴ キャンバス	軽・乗用	令和6年10月1日	

・ISO13400欄に「○」が記載された車両のOBD検査では、通信プロトコルISO13400（DoIP方式）に対応した検査用スキャンツールを使用する必要があります。

・OBD検査開始日が到来していても初度登録年月又は初度検査年月から10か月経過していない場合にはOBD検査の実施は不要です。

## OBD検査対象車型式一覧

	車名	型式	通称名	種別等	OBD検査開始日	ISO13400
60	ダイハツ	5BA-LA860S	ムーヴ キャンバス	軽・乗用	令和6年10月1日	
61	ホンダ	6BA-FL5	シビック	普通・乗用	令和6年10月1日	
62	マツダ	4AA-MJ55S	フレア	軽・乗用	令和6年10月1日	
63	UDトラック	2RG-CD5DL	—	普通・貨物	令和6年10月1日	
64	UDトラック	2RG-CD5EL	—	普通・貨物	令和6年10月1日	
65	UDトラック	2RG-CD5FL	—	普通・貨物	令和6年10月1日	
66	UDトラック	2RG-CD5EA	—	普通・貨物	令和6年10月1日	
67	UDトラック	2RG-CD5FA	—	普通・貨物	令和6年10月1日	
68	UDトラック	2RG-CD5FE	—	普通・貨物	令和6年10月1日	
69	UDトラック	2PG-CD5DL	—	普通・貨物	令和6年10月1日	
70	UDトラック	2PG-CD5EL	—	普通・貨物	令和6年10月1日	
71	UDトラック	2PG-CD5FL	—	普通・貨物	令和6年10月1日	
72	UDトラック	2PG-CD5EA	—	普通・貨物	令和6年10月1日	
73	UDトラック	2PG-CD5FA	—	普通・貨物	令和6年10月1日	
74	UDトラック	2PG-CD5FE	—	普通・貨物	令和6年10月1日	
75	UDトラック	2RG-CW5DL	—	普通・貨物	令和6年10月1日	
76	UDトラック	2RG-CW5EL	—	普通・貨物	令和6年10月1日	
77	UDトラック	2RG-CW5FL	—	普通・貨物	令和6年10月1日	
78	UDトラック	2RG-CW5FA	—	普通・貨物	令和6年10月1日	
79	UDトラック	2PG-CW5DL	—	普通・貨物	令和6年10月1日	
80	UDトラック	2PG-CW5EL	—	普通・貨物	令和6年10月1日	
81	UDトラック	2PG-CW5FL	—	普通・貨物	令和6年10月1日	
82	UDトラック	2PG-CW5FA	—	普通・貨物	令和6年10月1日	
83	UDトラック	2RG-CX5EL	—	普通・貨物	令和6年10月1日	
84	UDトラック	2RG-CX5EA	—	普通・貨物	令和6年10月1日	
85	UDトラック	2PG-CX5EL	—	普通・貨物	令和6年10月1日	
86	UDトラック	2PG-CX5EA	—	普通・貨物	令和6年10月1日	
87	UDトラック	2RG-CG5EL	—	普通・貨物	令和6年10月1日	
88	UDトラック	2RG-CG5FL	—	普通・貨物	令和6年10月1日	
89	UDトラック	2RG-CG5DA	—	普通・貨物	令和6年10月1日	
90	UDトラック	2RG-CG5EA	—	普通・貨物	令和6年10月1日	
91	UDトラック	2RG-CG5FA	—	普通・貨物	令和6年10月1日	
92	UDトラック	2RG-CG5EE	—	普通・貨物	令和6年10月1日	
93	UDトラック	2RG-CG5FE	—	普通・貨物	令和6年10月1日	
94	UDトラック	2PG-CG5EL	—	普通・貨物	令和6年10月1日	
95	UDトラック	2PG-CG5FL	—	普通・貨物	令和6年10月1日	
96	UDトラック	2PG-CG5DA	—	普通・貨物	令和6年10月1日	
97	UDトラック	2PG-CG5EA	—	普通・貨物	令和6年10月1日	
98	UDトラック	2PG-CG5FA	—	普通・貨物	令和6年10月1日	
99	UDトラック	2PG-CG5EE	—	普通・貨物	令和6年10月1日	
100	UDトラック	2PG-CG5FE	—	普通・貨物	令和6年10月1日	
101	UDトラック	2RG-GK5DAB	—	普通・貨物	令和6年10月1日	
102	UDトラック	2RG-GK5DAD	—	普通・貨物	令和6年10月1日	
103	UDトラック	2RG-GK5DAE	—	普通・貨物	令和6年10月1日	
104	UDトラック	2RG-GK5DAK	—	普通・貨物	令和6年10月1日	
105	UDトラック	2PG-GK5DAB	—	普通・貨物	令和6年10月1日	
106	UDトラック	2PG-GK5DAD	—	普通・貨物	令和6年10月1日	
107	UDトラック	2PG-GK5DAE	—	普通・貨物	令和6年10月1日	
108	UDトラック	2PG-GK5DAK	—	普通・貨物	令和6年10月1日	
109	ホンダ	5BA-RZ3	ZR-V	普通・乗用	令和6年10月1日	
110	ホンダ	5BA-RZ5	ZR-V	普通・乗用	令和6年10月1日	
111	ホンダ	6AA-RZ4	ZR-V	普通・乗用	令和6年10月1日	
112	ホンダ	6AA-RZ6	ZR-V	普通・乗用	令和6年10月1日	
113	トヨタ	6AA-ZWE219H	カローラ スポーツ	普通・乗用	令和6年10月1日	
114	トヨタ	6BA-MZEA12H	カローラ スポーツ	普通・乗用	令和6年10月1日	
115	ニッサン	5BA-C28	セレナ	小型・乗用	令和6年10月1日	
116	ニッサン	5BA-FC28	セレナ	普通・乗用	令和6年10月1日	
117	ニッサン	5BA-NC28	セレナ	小型・乗用	令和6年10月1日	
118	ニッサン	5BA-FNC28	セレナ	普通・乗用	令和6年10月1日	

・ISO13400欄に「○」が記載された車両のOBD検査では、通信プロトコルISO13400（DoIP方式）に対応した検査用スキャンツールを使用する必要があります。

・OBD検査開始日が到来していても初度登録年月又は初度検査年月から10か月経過していない場合にはOBD検査の実施は不要です。

## OBD検査対象車型式一覧

	車名	型式	通称名	種別等	OBD検査開始日	ISO13400
119	トヨタ	5BA-MZEA17	カローラ	普通・乗用	令和6年10月1日	
120	トヨタ	5BA-MZEA17W	カローラ ツーリング	普通・乗用	令和6年10月1日	
121	トヨタ	6AA-ZWE219	カローラ	普通・乗用	令和6年10月1日	
122	トヨタ	6AA-ZWE219W	カローラ ツーリング	普通・乗用	令和6年10月1日	
123	トヨタ	6AA-ZWE215	カローラ	普通・乗用	令和6年10月1日	
124	トヨタ	6AA-ZWE215W	カローラ ツーリング	普通・乗用	令和6年10月1日	
125	UDトラック	2PG-CD4EA	—	普通・貨物	令和6年10月1日	
126	UDトラック	2PG-CD4FA	—	普通・貨物	令和6年10月1日	
127	UDトラック	2PG-CW4DL	—	普通・貨物	令和6年10月1日	
128	UDトラック	2PG-CG4FA	—	普通・貨物	令和6年10月1日	
129	UDトラック	2PG-CV4EA	—	普通・貨物	令和6年10月1日	
130	トヨタ	6LA-AXUP85	ハリアー	普通・乗用	令和6年10月1日	
131	レクサス	6AA-AALH15	RX350h	普通・乗用	令和6年10月1日	
132	レクサス	6AA-AALH10	RX350h	普通・乗用	令和6年10月1日	
133	レクサス	6LA-AALH16	RX450h+	普通・乗用	令和6年10月1日	
134	レクサス	5BA-TALA15	RX350	普通・乗用	令和6年10月1日	
135	レクサス	5BA-TALA10	RX350	普通・乗用	令和6年10月1日	
136	レクサス	5AA-TALH17	RX500h	普通・乗用	令和6年10月1日	
137	マツダ	5LA-KH5S3P	CX-60	普通・乗用	令和6年10月1日	
138	いすゞ	2PG-CVR77D	ギガ	普通・貨物	令和6年10月1日	
139	いすゞ	2PG-CXM77DT	ギガ	普通・貨物	令和6年10月1日	
140	いすゞ	2RG-CXM77D	ギガ	普通・貨物	令和6年10月1日	
141	いすゞ	2PG-CXM77D	ギガ	普通・貨物	令和6年10月1日	
142	いすゞ	2PG-CYM77DM	ギガ	普通・貨物	令和6年10月1日	
143	いすゞ	2PG-CYM77DZ	ギガ	普通・貨物	令和6年10月1日	
144	いすゞ	2PG-CYM77D	ギガ	普通・貨物	令和6年10月1日	
145	いすゞ	2PG-CYL77DM	ギガ	普通・貨物	令和6年10月1日	
146	いすゞ	2PG-CYL77DZ	ギガ	普通・貨物	令和6年10月1日	
147	いすゞ	2PG-CYL77D	ギガ	普通・貨物	令和6年10月1日	
148	いすゞ	2PG-CYL77DA	ギガ	普通・貨物	令和6年10月1日	
149	いすゞ	2RG-CXZ77DT	ギガ	普通・貨物	令和6年10月1日	
150	いすゞ	2PG-CXZ77DT	ギガ	普通・貨物	令和6年10月1日	
151	いすゞ	2PG-CYZ77DM	ギガ	普通・貨物	令和6年10月1日	
152	いすゞ	2PG-CYZ77D	ギガ	普通・貨物	令和6年10月1日	
153	いすゞ	2PG-CYZ77DJ	ギガ	普通・貨物	令和6年10月1日	
154	いすゞ	2PG-CYY77D	ギガ	普通・貨物	令和6年10月1日	
155	いすゞ	2RG-CXY77DJ	ギガ	普通・貨物	令和6年10月1日	
156	いすゞ	2PG-CXY77DJ	ギガ	普通・貨物	令和6年10月1日	
157	いすゞ	2PG-CYY77DJ	ギガ	普通・貨物	令和6年10月1日	
158	いすゞ	2PG-CYY77DY	ギガ	普通・貨物	令和6年10月1日	
159	いすゞ	2PG-CYG77DM	ギガ	普通・貨物	令和6年10月1日	
160	いすゞ	2PG-CYE77DM	ギガ	普通・貨物	令和6年10月1日	
161	いすゞ	2RG-CXG77D	ギガ	普通・貨物	令和6年10月1日	
162	いすゞ	2PG-CXG77D	ギガ	普通・貨物	令和6年10月1日	
163	いすゞ	2RG-CXE77D	ギガ	普通・貨物	令和6年10月1日	
164	いすゞ	2PG-CXE77D	ギガ	普通・貨物	令和6年10月1日	
165	いすゞ	2PG-CYH77D	ギガ	普通・貨物	令和6年10月1日	
166	いすゞ	2PG-CYJ77DL	ギガ	普通・貨物	令和6年10月1日	
167	いすゞ	2PG-CYJ77DZ	ギガ	普通・貨物	令和6年10月1日	
168	いすゞ	2PG-CYJ77D	ギガ	普通・貨物	令和6年10月1日	
169	いすゞ	2PG-CYJ77DA	ギガ	普通・貨物	令和6年10月1日	
170	いすゞ	2KG-CYZ77DMQ	ギガ	普通・貨物	令和6年10月1日	
171	いすゞ	2DG-CYZ77DMQ	ギガ	普通・貨物	令和6年10月1日	
172	いすゞ	2KG-CYZ77DV	ギガ	普通・貨物	令和6年10月1日	
173	いすゞ	2DG-CYZ77DV	ギガ	普通・貨物	令和6年10月1日	
174	スズキ	5AA-MA47S	ソリオ	小型・乗用	令和6年10月14日	
175	ニッサン	6AA-GC28	セレナ	小型・乗用	令和6年11月11日	
176	ニッサン	6AA-GFC28	セレナ	普通・乗用	令和6年11月11日	
177	スバル	5AA-GUD	クロストレック/インプレッサ	普通・乗用	令和6年11月22日	

・ ISO13400欄に「○」が記載された車両のOBD検査では、通信プロトコルISO13400 (DoIP方式) に対応した検査用スキャンツールを使用する必要があります。

・ OBD検査開始日が到来していても初度登録年月又は初度検査年月から10か月経過していない場合にはOBD検査の実施は不要です。



## OBD検査対象車型式一覧

	車名	型式	通称名	種別等	OBD検査開始日	ISO13400
178	スバル	5AA-GUE	クロストレック/インプレッサ	普通・乗用	令和6年11月22日	
179	トヨタ	6AA-ZVW60	プリウス	普通・乗用	令和6年11月24日	
180	トヨタ	6AA-ZVW65	プリウス	普通・乗用	令和6年11月24日	
181	トヨタ	6AA-MXWH60	プリウス	普通・乗用	令和6年11月24日	
182	トヨタ	6AA-MXWH65	プリウス	普通・乗用	令和6年11月24日	
183	トヨタ	4BA-GZEA14H	GRカローラ	普通・乗用	令和6年11月30日	
184	いすゞ	2TG-NJR88AF	エルフ	小型・貨物	令和7年1月11日	
185	いすゞ	2RG-NJR88AF	エルフ	小型・貨物	令和7年1月11日	
186	いすゞ	2TG-NKR88AF	エルフ	小型・貨物	令和7年1月11日	
187	いすゞ	2RG-NKR88AF	エルフ	小型・貨物	令和7年1月11日	
188	いすゞ	2TG-NKR88C	エルフ	普通・貨物	令和7年1月11日	
189	いすゞ	2RG-NKR88C	エルフ	普通・貨物	令和7年1月11日	
190	いすゞ	2PG-NKR88C	エルフ	普通・貨物	令和7年1月11日	
191	いすゞ	2TG-NKR88AC	エルフ	普通・貨物	令和7年1月11日	
192	いすゞ	2RG-NKR88AC	エルフ	普通・貨物	令和7年1月11日	
193	ニッサン	2TG-AJR88AF	アトラス	小型・貨物	令和7年1月11日	
194	ニッサン	2RG-AJR88AF	アトラス	小型・貨物	令和7年1月11日	
195	ニッサン	2TG-AKR88AF	アトラス	小型・貨物	令和7年1月11日	
196	ニッサン	2RG-AKR88AF	アトラス	小型・貨物	令和7年1月11日	
197	ニッサン	2TG-AKR88C	アトラス	普通・貨物	令和7年1月11日	
198	ニッサン	2RG-AKR88C	アトラス	普通・貨物	令和7年1月11日	
199	ニッサン	2PG-AKR88C	アトラス	普通・貨物	令和7年1月11日	
200	ニッサン	2TG-AKR88AC	アトラス	普通・貨物	令和7年1月11日	
201	ニッサン	2RG-AKR88AC	アトラス	普通・貨物	令和7年1月11日	
202	マツダ	2TG-LJR88AF	タイタン	小型・貨物	令和7年1月11日	
203	マツダ	2RG-LJR88AF	タイタン	小型・貨物	令和7年1月11日	
204	マツダ	2TG-LKR88AF	タイタン	小型・貨物	令和7年1月11日	
205	マツダ	2RG-LKR88AF	タイタン	小型・貨物	令和7年1月11日	
206	マツダ	2TG-LKR88C	タイタン	普通・貨物	令和7年1月11日	
207	マツダ	2RG-LKR88C	タイタン	普通・貨物	令和7年1月11日	
208	マツダ	2PG-LKR88C	タイタン	普通・貨物	令和7年1月11日	
209	マツダ	2TG-LKR88AC	タイタン	普通・貨物	令和7年1月11日	
210	マツダ	2RG-LKR88AC	タイタン	普通・貨物	令和7年1月11日	
211	UDトラック	2TG-BJR88AF	カゼット	小型・貨物	令和7年1月11日	
212	UDトラック	2RG-BJR88AF	カゼット	小型・貨物	令和7年1月11日	
213	UDトラック	2TG-BKR88AF	カゼット	小型・貨物	令和7年1月11日	
214	UDトラック	2RG-BKR88AF	カゼット	小型・貨物	令和7年1月11日	
215	UDトラック	2TG-BKR88C	カゼット	普通・貨物	令和7年1月11日	
216	UDトラック	2RG-BKR88C	カゼット	普通・貨物	令和7年1月11日	
217	UDトラック	2PG-BKR88C	カゼット	普通・貨物	令和7年1月11日	
218	UDトラック	2TG-BKR88AC	カゼット	普通・貨物	令和7年1月11日	
219	UDトラック	2RG-BKR88AC	カゼット	普通・貨物	令和7年1月11日	
220	いすゞ	2RG-NJR88AT	エルフ	小型・貨物	令和7年1月11日	
221	いすゞ	2RG-NKR88AT	エルフ	小型・貨物	令和7年1月11日	
222	ニッサン	2RG-AJR88AT	アトラス	小型・貨物	令和7年1月11日	
223	ニッサン	2RG-AKR88AT	アトラス	小型・貨物	令和7年1月11日	
224	UDトラック	2RG-BJR88AT	カゼット	小型・貨物	令和7年1月11日	
225	UDトラック	2RG-BKR88AT	カゼット	小型・貨物	令和7年1月11日	
226	マツダ	2RG-LJR88AT	タイタン	小型・貨物	令和7年1月11日	
227	マツダ	2RG-LKR88AT	タイタン	小型・貨物	令和7年1月11日	
228	いすゞ	2TG-NJR88AM	エルフ	普通・貨物	令和7年1月11日	
229	いすゞ	2RG-NJR88AM	エルフ	普通・貨物	令和7年1月11日	
230	いすゞ	2TG-NKR88M	エルフ	普通・貨物	令和7年1月11日	
231	いすゞ	2RG-NKR88M	エルフ	普通・貨物	令和7年1月11日	
232	いすゞ	2PG-NKR88M	エルフ	普通・貨物	令和7年1月11日	
233	いすゞ	2TG-NKR88AM	エルフ	普通・貨物	令和7年1月11日	
234	いすゞ	2RG-NKR88AM	エルフ	普通・貨物	令和7年1月11日	
235	いすゞ	2RG-NKR88YM	エルフ	普通・貨物	令和7年1月11日	
236	いすゞ	2PG-NKR88YM	エルフ	普通・貨物	令和7年1月11日	

・ISO13400欄に「○」が記載された車両のOBD検査では、通信プロトコルISO13400（DoIP方式）に対応した検査用スキャンツールを使用する必要があります。

・OBD検査開始日が到来していても初度登録年月又は初度検査年月から10か月経過していない場合にはOBD検査の実施は不要です。

## OBD検査対象車型式一覧

	車名	型式	通称名	種別等	OBD検査開始日	ISO13400
237	ニッサン	2TG-AJR88AM	アトラス	普通・貨物	令和7年1月11日	
238	ニッサン	2RG-AJR88AM	アトラス	普通・貨物	令和7年1月11日	
239	ニッサン	2TG-AKR88M	アトラス	普通・貨物	令和7年1月11日	
240	ニッサン	2RG-AKR88M	アトラス	普通・貨物	令和7年1月11日	
241	ニッサン	2PG-AKR88M	アトラス	普通・貨物	令和7年1月11日	
242	ニッサン	2TG-AKR88AM	アトラス	普通・貨物	令和7年1月11日	
243	ニッサン	2RG-AKR88AM	アトラス	普通・貨物	令和7年1月11日	
244	ニッサン	2RG-AKR88YM	アトラス	普通・貨物	令和7年1月11日	
245	ニッサン	2PG-AKR88YM	アトラス	普通・貨物	令和7年1月11日	
246	マツダ	2TG-LJR88AM	タイタン	普通・貨物	令和7年1月11日	
247	マツダ	2RG-LJR88AM	タイタン	普通・貨物	令和7年1月11日	
248	マツダ	2TG-LKR88M	タイタン	普通・貨物	令和7年1月11日	
249	マツダ	2RG-LKR88M	タイタン	普通・貨物	令和7年1月11日	
250	マツダ	2PG-LKR88M	タイタン	普通・貨物	令和7年1月11日	
251	マツダ	2TG-LKR88AM	タイタン	普通・貨物	令和7年1月11日	
252	マツダ	2RG-LKR88AM	タイタン	普通・貨物	令和7年1月11日	
253	マツダ	2RG-LKR88YM	タイタン	普通・貨物	令和7年1月11日	
254	マツダ	2PG-LKR88YM	タイタン	普通・貨物	令和7年1月11日	
255	UDトラック	2TG-BJR88AM	カゼット	普通・貨物	令和7年1月11日	
256	UDトラック	2RG-BJR88AM	カゼット	普通・貨物	令和7年1月11日	
257	UDトラック	2TG-BKR88M	カゼット	普通・貨物	令和7年1月11日	
258	UDトラック	2RG-BKR88M	カゼット	普通・貨物	令和7年1月11日	
259	UDトラック	2PG-BKR88M	カゼット	普通・貨物	令和7年1月11日	
260	UDトラック	2TG-BKR88AM	カゼット	普通・貨物	令和7年1月11日	
261	UDトラック	2RG-BKR88AM	カゼット	普通・貨物	令和7年1月11日	
262	UDトラック	2RG-BKR88YM	カゼット	普通・貨物	令和7年1月11日	
263	UDトラック	2PG-BKR88YM	カゼット	普通・貨物	令和7年1月11日	
264	レクサス	ZAA-XEBM15	RZ450e	普通・乗用	令和7年2月1日	
265	三菱	ZAB-FEAVK	ふ、そうeCANTER	普通・貨物	令和7年2月8日	
266	三菱	ZAB-FEBVK	ふ、そうeCANTER	普通・貨物	令和7年2月8日	
267	三菱	ZAB-FEB8K	ふ、そうeCANTER	普通・貨物	令和7年2月8日	
268	三菱	ZAB-FEC9K	ふ、そうeCANTER	普通・貨物	令和7年2月8日	
269	三菱	ZAB-FED9K	ふ、そうeCANTER	普通・貨物	令和7年2月8日	
270	UDトラック	2PG-GK6DAB	—	普通・貨物	令和7年2月15日	
271	UDトラック	2PG-GK6DAD	—	普通・貨物	令和7年2月15日	
272	いすゞ	2RG-EK5DAB	ギガ	普通・貨物	令和7年2月15日	
273	いすゞ	2RG-EK5DAD	ギガ	普通・貨物	令和7年2月15日	
274	いすゞ	2RG-EK5DAE	ギガ	普通・貨物	令和7年2月15日	
275	いすゞ	2RG-EK5DAK	ギガ	普通・貨物	令和7年2月15日	
276	いすゞ	2PG-EK5DAB	ギガ	普通・貨物	令和7年2月15日	
277	いすゞ	2PG-EK5DAD	ギガ	普通・貨物	令和7年2月15日	
278	いすゞ	2PG-EK5DAE	ギガ	普通・貨物	令和7年2月15日	
279	いすゞ	2PG-EK5DAK	ギガ	普通・貨物	令和7年2月15日	
280	いすゞ	2PG-EK6DAB	ギガ	普通・貨物	令和7年2月15日	
281	いすゞ	2PG-EK6DAD	ギガ	普通・貨物	令和7年2月15日	
282	UDトラック	2DG-CW5ELPP	—	普通・貨物	令和7年2月15日	
283	UDトラック	2DG-CW5FLVP	—	普通・貨物	令和7年2月15日	
284	UDトラック	2DG-CW5FAWP	—	普通・貨物	令和7年2月15日	
285	いすゞ	2DG-SW5ELPP	ギガ	普通・貨物	令和7年2月15日	
286	いすゞ	2DG-SW5FLVP	ギガ	普通・貨物	令和7年2月15日	
287	いすゞ	2DG-SW5FAWP	ギガ	普通・貨物	令和7年2月15日	
288	UDトラック	2PG-GW6DAH	—	普通・貨物	令和7年2月15日	
289	UDトラック	2KG-GW6DAH	—	普通・貨物	令和7年2月15日	
290	UDトラック	2DG-GW6EAH	—	普通・貨物	令和7年2月15日	
291	UDトラック	2DG-GW6ELH	—	普通・貨物	令和7年2月15日	
292	いすゞ	2PG-EW6DAH	ギガ	普通・貨物	令和7年2月15日	
293	いすゞ	2KG-EW6DAH	ギガ	普通・貨物	令和7年2月15日	
294	いすゞ	2DG-EW6EAH	ギガ	普通・貨物	令和7年2月15日	
295	いすゞ	2DG-EW6ELH	ギガ	普通・貨物	令和7年2月15日	

・ISO13400欄に「○」が記載された車両のOBD検査では、通信プロトコルISO13400（DoIP方式）に対応した検査用スキャンツールを使用する必要があります。

・OBD検査開始日が到来していても初度登録年月又は初度検査年月から10か月経過していない場合にはOBD検査の実施は不要です。

## OBD検査対象車型式一覧

	車名	型式	通称名	種別等	OBD検査開始日	ISO13400
296	UDトラックス	2DG-CG5FAYP	ー	普通・貨物	令和7年2月15日	
297	いすゞ	2DG-SG5FAYP	ギガ	普通・貨物	令和7年2月15日	
298	トヨタ	6LA-MXWH61	プリウス	普通・乗用	令和7年2月15日	
299	いすゞ	2TG-NLR88AC	エルフ	普通・貨物	令和7年3月1日	
300	いすゞ	2RG-NLR88AC	エルフ	普通・貨物	令和7年3月1日	
301	いすゞ	2TG-NMR88C	エルフ	普通・貨物	令和7年3月1日	
302	いすゞ	2RG-NMR88C	エルフ	普通・貨物	令和7年3月1日	
303	いすゞ	2PG-NMR88C	エルフ	普通・貨物	令和7年3月1日	
304	いすゞ	2TG-NMR88AC	エルフ	普通・貨物	令和7年3月1日	
305	いすゞ	2RG-NMR88AC	エルフ	普通・貨物	令和7年3月1日	
306	いすゞ	2TG-NNR88AC	エルフ	普通・貨物	令和7年3月1日	
307	いすゞ	2RG-NNR88AC	エルフ	普通・貨物	令和7年3月1日	
308	いすゞ	2TG-NPR88AC	エルフ	普通・貨物	令和7年3月1日	
309	いすゞ	2RG-NPR88AC	エルフ	普通・貨物	令和7年3月1日	
310	いすゞ	2PG-NPR88AC	エルフ	普通・貨物	令和7年3月1日	
311	ニッサン	2TG-ALR88AC	アトラス	普通・貨物	令和7年3月1日	
312	ニッサン	2RG-ALR88AC	アトラス	普通・貨物	令和7年3月1日	
313	ニッサン	2TG-AMR88C	アトラス	普通・貨物	令和7年3月1日	
314	ニッサン	2RG-AMR88C	アトラス	普通・貨物	令和7年3月1日	
315	ニッサン	2PG-AMR88C	アトラス	普通・貨物	令和7年3月1日	
316	ニッサン	2TG-AMR88AC	アトラス	普通・貨物	令和7年3月1日	
317	ニッサン	2RG-AMR88AC	アトラス	普通・貨物	令和7年3月1日	
318	ニッサン	2TG-ANR88AC	アトラス	普通・貨物	令和7年3月1日	
319	ニッサン	2RG-ANR88AC	アトラス	普通・貨物	令和7年3月1日	
320	ニッサン	2TG-APR88AC	アトラス	普通・貨物	令和7年3月1日	
321	ニッサン	2RG-APR88AC	アトラス	普通・貨物	令和7年3月1日	
322	ニッサン	2PG-APR88AC	アトラス	普通・貨物	令和7年3月1日	
323	マツダ	2TG-LLR88AC	タイタン	普通・貨物	令和7年3月1日	
324	マツダ	2RG-LLR88AC	タイタン	普通・貨物	令和7年3月1日	
325	マツダ	2TG-LMR88C	タイタン	普通・貨物	令和7年3月1日	
326	マツダ	2RG-LMR88C	タイタン	普通・貨物	令和7年3月1日	
327	マツダ	2PG-LMR88C	タイタン	普通・貨物	令和7年3月1日	
328	マツダ	2TG-LMR88AC	タイタン	普通・貨物	令和7年3月1日	
329	マツダ	2RG-LMR88AC	タイタン	普通・貨物	令和7年3月1日	
330	マツダ	2TG-LNR88AC	タイタン	普通・貨物	令和7年3月1日	
331	マツダ	2RG-LNR88AC	タイタン	普通・貨物	令和7年3月1日	
332	マツダ	2TG-LPR88AC	タイタン	普通・貨物	令和7年3月1日	
333	マツダ	2RG-LPR88AC	タイタン	普通・貨物	令和7年3月1日	
334	マツダ	2PG-LPR88AC	タイタン	普通・貨物	令和7年3月1日	
335	UDトラックス	2TG-BLR88AC	カゼット	普通・貨物	令和7年3月1日	
336	UDトラックス	2RG-BLR88AC	カゼット	普通・貨物	令和7年3月1日	
337	UDトラックス	2TG-BMR88C	カゼット	普通・貨物	令和7年3月1日	
338	UDトラックス	2RG-BMR88C	カゼット	普通・貨物	令和7年3月1日	
339	UDトラックス	2PG-BMR88C	カゼット	普通・貨物	令和7年3月1日	
340	UDトラックス	2TG-BMR88AC	カゼット	普通・貨物	令和7年3月1日	
341	UDトラックス	2RG-BMR88AC	カゼット	普通・貨物	令和7年3月1日	
342	UDトラックス	2TG-BNR88AC	カゼット	普通・貨物	令和7年3月1日	
343	UDトラックス	2RG-BNR88AC	カゼット	普通・貨物	令和7年3月1日	
344	UDトラックス	2TG-BPR88AC	カゼット	普通・貨物	令和7年3月1日	
345	UDトラックス	2RG-BPR88AC	カゼット	普通・貨物	令和7年3月1日	
346	UDトラックス	2PG-BPR88AC	カゼット	普通・貨物	令和7年3月1日	
347	いすゞ	ZAB-NJR48AF	エルフ	小型・貨物	令和7年3月1日	
348	いすゞ	2RG-NLR88M	エルフ	普通・貨物	令和7年3月1日	
349	いすゞ	2TG-NLR88AM	エルフ	普通・貨物	令和7年3月1日	
350	いすゞ	2RG-NLR88AM	エルフ	普通・貨物	令和7年3月1日	
351	いすゞ	2TG-NMR88M	エルフ	普通・貨物	令和7年3月1日	
352	いすゞ	2RG-NMR88M	エルフ	普通・貨物	令和7年3月1日	
353	いすゞ	2PG-NMR88M	エルフ	普通・貨物	令和7年3月1日	
354	いすゞ	2TG-NMR88AM	エルフ	普通・貨物	令和7年3月1日	

・ISO13400欄に「○」が記載された車両のOBD検査では、通信プロトコルISO13400（DoIP方式）に対応した検査用スキャンツールを使用する必要があります。

・OBD検査開始日が到来していても初度登録年月又は初度検査年月から10か月経過していない場合にはOBD検査の実施は不要です。

## OBD検査対象車型式一覧

	車名	型式	通称名	種別等	OBD検査開始日	ISO13400
355	いすゞ	2RG-NMR88AM	エルフ	普通・貨物	令和7年3月1日	
356	いすゞ	2TG-NNR88AM	エルフ	普通・貨物	令和7年3月1日	
357	いすゞ	2RG-NNR88AM	エルフ	普通・貨物	令和7年3月1日	
358	いすゞ	2RG-NPR88M	エルフ	普通・貨物	令和7年3月1日	
359	いすゞ	2PG-NPR88M	エルフ	普通・貨物	令和7年3月1日	
360	いすゞ	2TG-NPR88AM	エルフ	普通・貨物	令和7年3月1日	
361	いすゞ	2RG-NPR88AM	エルフ	普通・貨物	令和7年3月1日	
362	いすゞ	2PG-NPR88AM	エルフ	普通・貨物	令和7年3月1日	
363	いすゞ	2RG-NPR88YM	エルフ	普通・貨物	令和7年3月1日	
364	いすゞ	2PG-NPR88YM	エルフ	普通・貨物	令和7年3月1日	
365	いすゞ	2RG-NPR88YAM	エルフ	普通・貨物	令和7年3月1日	
366	いすゞ	2PG-NPR88YAM	エルフ	普通・貨物	令和7年3月1日	
367	ニッサン	2RG-ALR88M	アトラス	普通・貨物	令和7年3月1日	
368	ニッサン	2TG-ALR88AM	アトラス	普通・貨物	令和7年3月1日	
369	ニッサン	2RG-ALR88AM	アトラス	普通・貨物	令和7年3月1日	
370	ニッサン	2TG-AMR88M	アトラス	普通・貨物	令和7年3月1日	
371	ニッサン	2RG-AMR88M	アトラス	普通・貨物	令和7年3月1日	
372	ニッサン	2PG-AMR88M	アトラス	普通・貨物	令和7年3月1日	
373	ニッサン	2TG-AMR88AM	アトラス	普通・貨物	令和7年3月1日	
374	ニッサン	2RG-AMR88AM	アトラス	普通・貨物	令和7年3月1日	
375	ニッサン	2TG-ANR88AM	アトラス	普通・貨物	令和7年3月1日	
376	ニッサン	2RG-ANR88AM	アトラス	普通・貨物	令和7年3月1日	
377	ニッサン	2RG-APR88M	アトラス	普通・貨物	令和7年3月1日	
378	ニッサン	2PG-APR88M	アトラス	普通・貨物	令和7年3月1日	
379	ニッサン	2TG-APR88AM	アトラス	普通・貨物	令和7年3月1日	
380	ニッサン	2RG-APR88AM	アトラス	普通・貨物	令和7年3月1日	
381	ニッサン	2PG-APR88AM	アトラス	普通・貨物	令和7年3月1日	
382	ニッサン	2RG-APR88YM	アトラス	普通・貨物	令和7年3月1日	
383	ニッサン	2PG-APR88YM	アトラス	普通・貨物	令和7年3月1日	
384	ニッサン	2RG-APR88YAM	アトラス	普通・貨物	令和7年3月1日	
385	ニッサン	2PG-APR88YAM	アトラス	普通・貨物	令和7年3月1日	
386	マツダ	2RG-LLR88M	タイタン	普通・貨物	令和7年3月1日	
387	マツダ	2TG-LLR88AM	タイタン	普通・貨物	令和7年3月1日	
388	マツダ	2RG-LLR88AM	タイタン	普通・貨物	令和7年3月1日	
389	マツダ	2TG-LMR88M	タイタン	普通・貨物	令和7年3月1日	
390	マツダ	2RG-LMR88M	タイタン	普通・貨物	令和7年3月1日	
391	マツダ	2PG-LMR88M	タイタン	普通・貨物	令和7年3月1日	
392	マツダ	2TG-LMR88AM	タイタン	普通・貨物	令和7年3月1日	
393	マツダ	2RG-LMR88AM	タイタン	普通・貨物	令和7年3月1日	
394	マツダ	2TG-LNR88AM	タイタン	普通・貨物	令和7年3月1日	
395	マツダ	2RG-LNR88AM	タイタン	普通・貨物	令和7年3月1日	
396	マツダ	2RG-LPR88M	タイタン	普通・貨物	令和7年3月1日	
397	マツダ	2PG-LPR88M	タイタン	普通・貨物	令和7年3月1日	
398	マツダ	2TG-LPR88AM	タイタン	普通・貨物	令和7年3月1日	
399	マツダ	2RG-LPR88AM	タイタン	普通・貨物	令和7年3月1日	
400	マツダ	2PG-LPR88AM	タイタン	普通・貨物	令和7年3月1日	
401	マツダ	2RG-LPR88YM	タイタン	普通・貨物	令和7年3月1日	
402	マツダ	2PG-LPR88YM	タイタン	普通・貨物	令和7年3月1日	
403	マツダ	2RG-LPR88YAM	タイタン	普通・貨物	令和7年3月1日	
404	マツダ	2PG-LPR88YAM	タイタン	普通・貨物	令和7年3月1日	
405	UDトラック	2RG-BLR88M	カゼット	普通・貨物	令和7年3月1日	
406	UDトラック	2TG-BLR88AM	カゼット	普通・貨物	令和7年3月1日	
407	UDトラック	2RG-BLR88AM	カゼット	普通・貨物	令和7年3月1日	
408	UDトラック	2TG-BMR88M	カゼット	普通・貨物	令和7年3月1日	
409	UDトラック	2RG-BMR88M	カゼット	普通・貨物	令和7年3月1日	
410	UDトラック	2PG-BMR88M	カゼット	普通・貨物	令和7年3月1日	
411	UDトラック	2TG-BMR88AM	カゼット	普通・貨物	令和7年3月1日	
412	UDトラック	2RG-BMR88AM	カゼット	普通・貨物	令和7年3月1日	
413	UDトラック	2TG-BNR88AM	カゼット	普通・貨物	令和7年3月1日	

・ISO13400欄に「○」が記載された車両のOBD検査では、通信プロトコルISO13400（DoIP方式）に対応した検査用スキャンツールを使用する必要があります。

・OBD検査開始日が到来していても初度登録年月又は初度検査年月から10か月経過していない場合にはOBD検査の実施は不要です。

## OBD検査対象車型式一覧

	車名	型式	通称名	種別等	OBD検査開始日	ISO13400
414	UDトラック	2RG-BNR88AM	カゼット	普通・貨物	令和7年3月1日	
415	UDトラック	2RG-BPR88M	カゼット	普通・貨物	令和7年3月1日	
416	UDトラック	2PG-BPR88M	カゼット	普通・貨物	令和7年3月1日	
417	UDトラック	2TG-BPR88AM	カゼット	普通・貨物	令和7年3月1日	
418	UDトラック	2RG-BPR88AM	カゼット	普通・貨物	令和7年3月1日	
419	UDトラック	2PG-BPR88AM	カゼット	普通・貨物	令和7年3月1日	
420	UDトラック	2RG-BPR88YM	カゼット	普通・貨物	令和7年3月1日	
421	UDトラック	2PG-BPR88YM	カゼット	普通・貨物	令和7年3月1日	
422	UDトラック	2RG-BPR88YAM	カゼット	普通・貨物	令和7年3月1日	
423	UDトラック	2PG-BPR88YAM	カゼット	普通・貨物	令和7年3月1日	
424	いすゞ	ZAB-NJR48AM	エルフ	普通・貨物	令和7年3月1日	
425	いすゞ	ZAB-NLR48AM	エルフ	普通・貨物	令和7年3月1日	
426	スバル	3BA-GU6	インプレッサ	普通・乗用	令和7年3月8日	
427	スバル	3BA-GU7	インプレッサ	普通・乗用	令和7年3月8日	
428	日野	2DG-FS1AGE	/	普通・貨物	令和7年3月24日	
429	日野	2DG-FS1AJE	/	普通・貨物	令和7年3月24日	
430	日野	2DG-FS1AHE	/	普通・貨物	令和7年3月24日	
431	日野	2DG-FS1AHC	/	普通・貨物	令和7年3月24日	
432	日野	2DG-FS1AHB	/	普通・貨物	令和7年3月24日	
433	日野	2DG-FQ1AJC	/	普通・貨物	令和7年3月24日	
434	日野	2DG-FQ1AJB	/	普通・貨物	令和7年3月24日	
435	日野	2DG-FR1AGE	/	普通・貨物	令和7年3月24日	
436	日野	2DG-FR1AJE	/	普通・貨物	令和7年3月24日	
437	日野	2DG-FR1AJC	/	普通・貨物	令和7年3月24日	
438	日野	2DG-FR1AHE	/	普通・貨物	令和7年3月24日	
439	日野	2DG-FR1AHC	/	普通・貨物	令和7年3月24日	
440	日野	2DG-FR1AHB	/	普通・貨物	令和7年3月24日	
441	日野	2DG-FW1AJC	/	普通・貨物	令和7年3月24日	
442	日野	2DG-FW1AJB	/	普通・貨物	令和7年3月24日	
443	日野	2DG-FW1AHC	/	普通・貨物	令和7年3月24日	
444	日野	2DG-FW1AHB	/	普通・貨物	令和7年3月24日	
445	日野	2DG-FN1AGE	/	普通・貨物	令和7年3月24日	
446	日野	2DG-FN1AGC	/	普通・貨物	令和7年3月24日	
447	日野	2DG-FN1AJE	/	普通・貨物	令和7年3月24日	
448	日野	2DG-FN1AJC	/	普通・貨物	令和7年3月24日	
449	日野	2DG-FH1AGE	/	普通・貨物	令和7年3月24日	
450	日野	2KG-FH1AGE	/	普通・貨物	令和7年3月24日	
451	日野	2KG-FH1AGC	/	普通・貨物	令和7年3月24日	
452	日野	2DG-SH1ADGC	/	普通・貨物	令和7年3月24日	
453	日野	2DG-SH1AGGC	/	普通・貨物	令和7年3月24日	
454	日野	2DG-SH1AHGC	/	普通・貨物	令和7年3月24日	
455	日野	2DG-SH1ALGC	/	普通・貨物	令和7年3月24日	
456	マツダ	3DA-BP8R	MAZDA3	普通・乗用	令和7年4月5日	
457	マツダ	5AA-BPEK3R	MAZDA3	普通・乗用	令和7年4月5日	
458	マツダ	6BA-BP5R	MAZDA3	普通・乗用	令和7年4月5日	
459	マツダ	5AA-BPFJ3R	MAZDA3	普通・乗用	令和7年4月5日	
460	トヨタ	3BA-AGH40W	アルファード/ウエルファイア	普通・乗用	令和7年4月19日	
461	トヨタ	3BA-AGH45W	アルファード/ウエルファイア	普通・乗用	令和7年4月19日	
462	トヨタ	5BA-TAHA40W	アルファード	普通・乗用	令和7年4月19日	
463	トヨタ	5BA-TAHA45W	アルファード	普通・乗用	令和7年4月19日	
464	トヨタ	6AA-AAHH40W	アルファード/ウエルファイア	普通・乗用	令和7年4月19日	
465	トヨタ	6AA-AAHH45W	アルファード/ウエルファイア	普通・乗用	令和7年4月19日	
466	いすゞ	ZAB-NPR48AM	エルフ	普通・貨物	令和7年5月17日	
467	ホンダ	6BA-JF5	N-BOX/N-BOX CUSTOM	軽・乗用	令和7年7月19日	
468	ホンダ	6BA-JF6	N-BOX/N-BOX CUSTOM	軽・乗用	令和7年7月19日	
469	いすゞ	2RG-FRR90S3	フォワード	普通・貨物	令和7年7月19日	
470	いすゞ	2PG-FRR90S3	フォワード	普通・貨物	令和7年7月19日	
471	いすゞ	2KG-FRR90S3	フォワード	普通・貨物	令和7年7月19日	
472	いすゞ	2RG-FRR90S4	フォワード	普通・貨物	令和7年7月19日	

・ISO13400欄に「○」が記載された車両のOBD検査では、通信プロトコルISO13400（DoIP方式）に対応した検査用スキャンツールを使用する必要があります。

・OBD検査開始日が到来していても初度登録年月又は初度検査年月から10か月経過していない場合にはOBD検査の実施は不要です。

## OBD検査対象車型式一覧

	車名	型式	通称名	種別等	OBD検査開始日	ISO13400
473	いすゞ	2PG-FRR90S4	フォワード	普通・貨物	令和7年7月19日	
474	いすゞ	2RG-FRR90T4	フォワード	普通・貨物	令和7年7月19日	
475	いすゞ	2PG-FRR90T4	フォワード	普通・貨物	令和7年7月19日	
476	いすゞ	2RG-FRR90U4	フォワード	普通・貨物	令和7年7月19日	
477	いすゞ	2PG-FRR90U4	フォワード	普通・貨物	令和7年7月19日	
478	いすゞ	2RG-FRR90V4	フォワード	普通・貨物	令和7年7月19日	
479	いすゞ	2PG-FRR90V4	フォワード	普通・貨物	令和7年7月19日	
480	いすゞ	2RG-FSR90S4	フォワード	普通・貨物	令和7年7月19日	
481	いすゞ	2PG-FSR90S4	フォワード	普通・貨物	令和7年7月19日	
482	いすゞ	2RG-FSR90T4	フォワード	普通・貨物	令和7年7月19日	
483	いすゞ	2PG-FSR90T4	フォワード	普通・貨物	令和7年7月19日	
484	いすゞ	2RG-FSR90U4	フォワード	普通・貨物	令和7年7月19日	
485	いすゞ	2PG-FSR90U4	フォワード	普通・貨物	令和7年7月19日	
486	いすゞ	2RG-FSR90V4	フォワード	普通・貨物	令和7年7月19日	
487	いすゞ	2PG-FSR90V4	フォワード	普通・貨物	令和7年7月19日	
488	いすゞ	2RG-FRS90S4	フォワード	普通・貨物	令和7年7月19日	
489	いすゞ	2PG-FRS90S4	フォワード	普通・貨物	令和7年7月19日	
490	いすゞ	2RG-FRS90J4	フォワード	普通・貨物	令和7年7月19日	
491	いすゞ	2PG-FRS90J4	フォワード	普通・貨物	令和7年7月19日	
492	いすゞ	2RG-FSS90S4	フォワード	普通・貨物	令和7年7月19日	
493	いすゞ	2PG-FSS90S4	フォワード	普通・貨物	令和7年7月19日	
494	いすゞ	2RG-FSS90J4	フォワード	普通・貨物	令和7年7月19日	
495	いすゞ	2PG-FSS90J4	フォワード	普通・貨物	令和7年7月19日	
496	UDトラック	2RG-BRR90S3	コンドル	普通・貨物	令和7年7月19日	
497	UDトラック	2PG-BRR90S3	コンドル	普通・貨物	令和7年7月19日	
498	UDトラック	2KG-BRR90S3	コンドル	普通・貨物	令和7年7月19日	
499	UDトラック	2RG-BRR90S4	コンドル	普通・貨物	令和7年7月19日	
500	UDトラック	2PG-BRR90S4	コンドル	普通・貨物	令和7年7月19日	
501	UDトラック	2RG-BRR90T4	コンドル	普通・貨物	令和7年7月19日	
502	UDトラック	2PG-BRR90T4	コンドル	普通・貨物	令和7年7月19日	
503	UDトラック	2RG-BRR90U4	コンドル	普通・貨物	令和7年7月19日	
504	UDトラック	2PG-BRR90U4	コンドル	普通・貨物	令和7年7月19日	
505	UDトラック	2RG-BRR90V4	コンドル	普通・貨物	令和7年7月19日	
506	UDトラック	2PG-BRR90V4	コンドル	普通・貨物	令和7年7月19日	
507	UDトラック	2RG-BSR90S4	コンドル	普通・貨物	令和7年7月19日	
508	UDトラック	2PG-BSR90S4	コンドル	普通・貨物	令和7年7月19日	
509	UDトラック	2RG-BSR90T4	コンドル	普通・貨物	令和7年7月19日	
510	UDトラック	2PG-BSR90T4	コンドル	普通・貨物	令和7年7月19日	
511	UDトラック	2RG-BSR90U4	コンドル	普通・貨物	令和7年7月19日	
512	UDトラック	2PG-BSR90U4	コンドル	普通・貨物	令和7年7月19日	
513	UDトラック	2RG-BSR90V4	コンドル	普通・貨物	令和7年7月19日	
514	UDトラック	2PG-BSR90V4	コンドル	普通・貨物	令和7年7月19日	
515	UDトラック	2RG-BRS90S4	コンドル	普通・貨物	令和7年7月19日	
516	UDトラック	2PG-BRS90S4	コンドル	普通・貨物	令和7年7月19日	
517	UDトラック	2RG-BRS90J4	コンドル	普通・貨物	令和7年7月19日	
518	UDトラック	2PG-BRS90J4	コンドル	普通・貨物	令和7年7月19日	
519	UDトラック	2RG-BSS90S4	コンドル	普通・貨物	令和7年7月19日	
520	UDトラック	2PG-BSS90S4	コンドル	普通・貨物	令和7年7月19日	
521	UDトラック	2RG-BSS90J4	コンドル	普通・貨物	令和7年7月19日	
522	UDトラック	2PG-BSS90J4	コンドル	普通・貨物	令和7年7月19日	
523	いすゞ	2RG-FTR90U4	フォワード	普通・貨物	令和7年7月19日	
524	いすゞ	2PG-FTR90U4	フォワード	普通・貨物	令和7年7月19日	
525	いすゞ	2RG-FTR90V4	フォワード	普通・貨物	令和7年7月19日	
526	いすゞ	2PG-FTR90V4	フォワード	普通・貨物	令和7年7月19日	
527	UDトラック	2RG-BTR90U4	コンドル	普通・貨物	令和7年7月19日	
528	UDトラック	2PG-BTR90U4	コンドル	普通・貨物	令和7年7月19日	
529	UDトラック	2RG-BTR90V4	コンドル	普通・貨物	令和7年7月19日	
530	UDトラック	2PG-BTR90V4	コンドル	普通・貨物	令和7年7月19日	
531	トヨタ	6AA-AZSH36W	クラウン	普通・乗用	令和7年8月2日	

・ISO13400欄に「○」が記載された車両のOBD検査では、通信プロトコルISO13400 (DoIP方式) に対応した検査用スキャンツールを使用する必要があります。

・OBD検査開始日が到来していても初度登録年月又は初度検査年月から10か月経過していない場合にはOBD検査の実施は不要です。

## OBD検査対象車型式一覧

	車名	型式	通称名	種別等	OBD検査開始日	ISO13400
532	トヨタ	6LA-GRG75	センチュリー	普通・乗用	令和7年8月23日	
533	マツダ	5AA-DMEJ3R	MAZDA CX-30	普通・乗用	令和7年8月23日	
534	マツダ	3DA-DM8R	MAZDA CX-30	普通・乗用	令和7年8月23日	
535	いすゞ	2PG-CYY77DU	ギガ	普通・貨物	令和7年8月23日	
536	いすゞ	2KG-CYY77DUV	ギガ	普通・貨物	令和7年8月23日	
537	いすゞ	2DG-CYY77DUV	ギガ	普通・貨物	令和7年8月23日	
538	いすゞ	2RG-CVR77DF	ギガ	普通・貨物	令和7年8月23日	
539	いすゞ	2PG-CVR77DF	ギガ	普通・貨物	令和7年8月23日	
540	いすゞ	2KG-CYJ77DW	ギガ	普通・貨物	令和7年8月23日	
541	いすゞ	2DG-CYJ77DW	ギガ	普通・貨物	令和7年8月23日	
542	いすゞ	2KG-CYJ77DAW	ギガ	普通・貨物	令和7年8月23日	
543	いすゞ	2DG-CYJ77DAW	ギガ	普通・貨物	令和7年8月23日	
544	BMW	ZAA-52EJ89	BMW i7 xDrive60	普通・乗用	令和7年10月1日	
545	BMW	3AA-22EH30	BMW 740i	普通・乗用	令和7年10月1日	
546	BMW	3AA-32EM44	BMW X7 M60i xDrive	普通・乗用	令和7年10月1日	
547	BMW	3BA-52EE20	BMW X1 xDrive20i	普通・乗用	令和7年10月1日	
548	BMW	ZAA-62EF67	BMW iX1 xDrive30	普通・乗用	令和7年10月1日	
549	BMW	3BA-12GB30	BMW M3 ツーリング	普通・乗用	令和7年10月1日	
550	BMW	ZAA-42AW44	BMW i4 eDrive35	普通・乗用	令和7年10月1日	
551	BMW	3CA-22EJ30	BMW 740d xDrive	普通・乗用	令和7年10月1日	
552	BMW	3CA-22EN30	BMW X7 xDrive40d	普通・乗用	令和7年10月1日	
553	BMW	3BA-12DM30	BMW M2	普通・乗用	令和7年10月1日	
554	メルセデス・ベンツ	3CA-254605C	GLC220d 4MATIC	普通・乗用	令和7年10月1日	○
555	メルセデス・ベンツ	3CA-254605	GLC220d 4MATIC	普通・乗用	令和7年10月1日	○
556	プジョー	3BA-P54HN05	408	普通・乗用	令和7年10月1日	
557	プジョー	3LA-P545G06H	408 HYBRID	普通・乗用	令和7年10月1日	
558	メルセデス・ベンツ	4AA-177051M	メルセデスAMG A35 4MATIC	普通・乗用	令和7年10月1日	
559	メルセデス・ベンツ	4AA-177151M	メルセデスAMG A35 4M セダン	普通・乗用	令和7年10月1日	
560	メルセデス・ベンツ	ZAA-296624	EQS 450 4MATIC	普通・乗用	令和7年10月1日	○
561	メルセデス・ベンツ	ZAA-296644	EQS 580 4MATIC	普通・乗用	令和7年10月1日	○
562	BMW	ZAA-22CF89S	BMW iX xDrive50	普通・乗用	令和7年10月1日	
563	ボルボ	2PG-4S2TDA1	FH	普通・貨物	令和7年10月1日	
564	ボルボ	2PG-4S2TEA1	FH	普通・貨物	令和7年10月1日	
565	ボルボ	2PG-4S2TGA1	FH	普通・貨物	令和7年10月1日	
566	ボルボ	2PG-5S2TDA1	FH	普通・貨物	令和7年10月1日	
567	ボルボ	2PG-5S2TEA1	FH	普通・貨物	令和7年10月1日	
568	ボルボ	2PG-5S2TGA1	FH	普通・貨物	令和7年10月1日	
569	ボルボ	2KG-4S2TDA1	FH	普通・貨物	令和7年10月1日	
570	ボルボ	2KG-4S2TEA1	FH	普通・貨物	令和7年10月1日	
571	ボルボ	2KG-4S2TGA1	FH	普通・貨物	令和7年10月1日	
572	ボルボ	2KG-5S2TDA1	FH	普通・貨物	令和7年10月1日	
573	ボルボ	2KG-5S2TEA1	FH	普通・貨物	令和7年10月1日	
574	ボルボ	2KG-5S2TGA1	FH	普通・貨物	令和7年10月1日	
575	ボルボ	2DG-5S4TBA1	FH	普通・貨物	令和7年10月1日	
576	ボルボ	2DG-5S4TCA1	FH	普通・貨物	令和7年10月1日	
577	ボルボ	2DG-5S4TBL1	FH	普通・貨物	令和7年10月1日	
578	ボルボ	2DG-5S4TCL1	FH	普通・貨物	令和7年10月1日	
579	ボルボ	2KG-4S3RKF9	FH	普通・貨物	令和7年10月1日	
580	ボルボ	2KG-4S3RKF1	FH	普通・貨物	令和7年10月1日	
581	ボルボ	2KG-4S3RTF1	FH	普通・貨物	令和7年10月1日	
582	ボルボ	2KG-5S3RTF1	FH	普通・貨物	令和7年10月1日	
583	ボルボ	2KG-4S4RKF1	FH	普通・貨物	令和7年10月1日	
584	ボルボ	2KG-4S4RTF1	FH	普通・貨物	令和7年10月1日	
585	ボルボ	2KG-4S4RKL1	FH	普通・貨物	令和7年10月1日	
586	ボルボ	2KG-4S4RTL1	FH	普通・貨物	令和7年10月1日	
587	ボルボ	2KG-5S4RKF1	FH	普通・貨物	令和7年10月1日	
588	ボルボ	2KG-5S4RTF1	FH	普通・貨物	令和7年10月1日	
589	ボルボ	2KG-5S4RKL1	FH	普通・貨物	令和7年10月1日	
590	ボルボ	2KG-5S4RTL1	FH	普通・貨物	令和7年10月1日	

・ISO13400欄に「○」が記載された車両のOBD検査では、通信プロトコルISO13400 (DoIP方式) に対応した検査用スキャンツールを使用する必要があります。

・OBD検査開始日が到来していても初度登録年月又は初度検査年月から10か月経過していない場合にはOBD検査の実施は不要です。

## OBD検査対象車型式一覧

	車名	型式	通称名	種別等	OBD検査開始日	ISO13400
591	BMW	3CA-42EG20	BMW X1 xDrive20d	普通・乗用	令和7年10月1日	
592	メルセデス・ベンツ	5LA-206054C	C350e	普通・乗用	令和7年10月1日	○
593	スズキ	3BA-JC74W	ジムニー	小型・乗用	令和7年10月1日	
594	BMW	3LA-22CS44	BMW XM/BMW XM Label	普通・乗用	令和7年10月1日	
595	メルセデス・ベンツ	ZAA-294612	EQE 350 4MATIC	普通・乗用	令和7年10月1日	○
596	アルファロメオ	3LA-AV113	トナーレ	普通・乗用	令和7年10月1日	
597	BYD	ZAA-SC2EXSQ	ATTO3	普通・乗用	令和7年10月1日	
598	BMW	3AA-12ET44	BMW X5M Competition/BMW X6M Competition	普通・乗用	令和7年10月1日	
599	BMW	3AA-32EU44S	BMW X5 M60i xDrive	普通・乗用	令和7年10月1日	
600	BMW	3AA-32EU44A	BMW X5 M60i xDrive	普通・乗用	令和7年10月1日	
601	BMW	3LA-42EU30	BMW X5 xDrive 50e	普通・乗用	令和7年10月1日	
602	BMW	3AA-42EX44	BMW X6 M60i xDrive	普通・乗用	令和7年10月1日	
603	メルセデス・ベンツ	5AA-167161	メルセデスAMG GLE53 4M+	普通・乗用	令和7年10月1日	
604	メルセデス・ベンツ	5AA-167361	メルセデスAMG GLE53 4M+ C	普通・乗用	令和7年10月1日	
605	ホンダ	6AA-RC5	ODYSSEY	普通・乗用	令和7年10月1日	
606	ポルシェ	3LA-E3RL	Cayenne e-hybrid	普通・乗用	令和7年10月1日	
607	ポルシェ	3LA-E3RLA	Cayenne e-hybrid	普通・乗用	令和7年10月1日	
608	アバルト	ZAA-FA1AB	500e	小型・乗用	令和7年10月1日	
609	メルセデス・ベンツ	4LA-223182	メルセデスAMG S63 E P	普通・乗用	令和7年10月1日	○
610	メルセデス・ベンツ	4AA-118351M	メルセデスAMG CLA35 4M	普通・乗用	令和7年10月1日	
611	メルセデス・ベンツ	4AA-118651M	メルセデスAMG CLA35 4M SB	普通・乗用	令和7年10月1日	
612	ホンダ	6AA-CY2	ACCORD	普通・乗用	令和7年10月1日	
613	メルセデス・ベンツ	4LA-206080C	メルセデスAMG C63SE P	普通・乗用	令和7年10月1日	○
614	メルセデス・ベンツ	4LA-206280C	メルセデスAMG C63SE P SW	普通・乗用	令和7年10月1日	○
615	BMW	ZAA-42EJ49	BMW i7 eDrive50	普通・乗用	令和7年10月1日	
616	メルセデス・ベンツ	ZAA-294653	メルセデスAMG EQE53 4M+	普通・乗用	令和7年10月1日	○
617	BMW	ZAA-82EH93	BMW i7 M70 xDrive	普通・乗用	令和7年10月1日	
618	メルセデス・ベンツ	3CA-214004C	E220d	普通・乗用	令和7年10月1日	○
619	メルセデス・ベンツ	3CA-223023	S450d 4MATIC	普通・乗用	令和7年10月1日	○
620	メルセデス・ベンツ	3CA-167133	GLE450d 4MATIC	普通・乗用	令和7年10月1日	
621	メルセデス・ベンツ	3CA-167333	GLE 450d 4MATIC クーペ	普通・乗用	令和7年10月1日	
622	メルセデス・ベンツ	3CA-167933	GLS450d 4MATIC	普通・乗用	令和7年10月1日	
623	BMW	ZAA-32FK45	BMW i5 eDrive40	普通・乗用	令和7年10月1日	
624	BMW	ZAA-42FK89	BMW i5 M60 xDrive	普通・乗用	令和7年10月1日	
625	BMW	3AA-12FJ20	BMW 523i	普通・乗用	令和7年10月1日	
626	トヨタ	6AA-ZVG13	カローラクロス	普通・乗用	令和7年10月4日	
627	トヨタ	6AA-ZVG16	カローラクロス	普通・乗用	令和7年10月4日	
628	トヨタ	4BA-MXGA10	カローラクロス	普通・乗用	令和7年10月4日	
629	BMW	3CA-12EV30A	BMW X5 xDrive35d	普通・乗用	令和7年10月4日	
630	BMW	3CA-12EV30S	BMW X5 xDrive35d	普通・乗用	令和7年10月4日	
631	BMW	3CA-12EY30S	BMW X6 xDrive35d	普通・乗用	令和7年10月4日	
632	スズキ	5AA-MK94S	スペーシア	軽・乗用	令和7年10月6日	
633	スズキ	4AA-MK54S	スペーシア	軽・乗用	令和7年10月6日	
634	マツダ	5AA-MM94S	フレア ワゴン	軽・乗用	令和7年10月6日	
635	マツダ	4AA-MM54S	フレア ワゴン	軽・乗用	令和7年10月6日	
636	トヨタ	3DA-GDJ76W	ランドクルーザー	普通・乗用	令和7年10月6日	
637	レクサス	6AA-AAWH10W	LM350h	普通・乗用	令和7年10月11日	
638	レクサス	6AA-AAWH15W	LM350h	普通・乗用	令和7年10月11日	
639	レクサス	5AA-TAWH15W	LM500h	普通・乗用	令和7年10月11日	
640	メルセデス・ベンツ	5LA-254656	GLC350e 4MATIC	普通・乗用	令和7年10月18日	○
641	メルセデス・ベンツ	5AA-177084	A180	普通・乗用	令和7年10月18日	
642	メルセデス・ベンツ	5AA-177184	A180 セダン	普通・乗用	令和7年10月18日	
643	メルセデス・ベンツ	5AA-247084	B180	普通・乗用	令和7年10月18日	
644	メルセデス・ベンツ	5AA-118384M	CLA180	普通・乗用	令和7年10月18日	
645	プジョー	ZAA-P24ZK02	E-2008	普通・乗用	令和7年10月18日	
646	DS	ZAA-D34ZK02	DS 3 E-TENSE	普通・乗用	令和7年10月18日	
647	三菱	2PG-FU80GX	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	
648	三菱	2PG-FU84GX	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	
649	三菱	2PG-FU84HX	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	
650	三菱	2PG-FU84VX	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	

・ISO13400欄に「○」が記載された車両のOBD検査では、通信プロトコルISO13400 (DoIP方式) に対応した検査用スキャンツールを使用する必要があります。

・OBD検査開始日が到来していても初度登録年月又は初度検査年月から10か月経過していない場合にはOBD検査の実施は不要です。



## OBD検査対象車型式一覧

	車名	型式	通称名	種別等	OBD検査開始日	ISO13400
651	三菱	2PG-FU80GY	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	
652	三菱	2PG-FU80HY	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	
653	三菱	2PG-FU80VY	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	
654	三菱	2PG-FU84GY	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	
655	三菱	2PG-FU84HY	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	
656	三菱	2PG-FU84VY	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	
657	三菱	2PG-FU84GZ	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	
658	三菱	2PG-FU84HZ	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	
659	三菱	2PG-FU84VZ	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	
660	三菱	2PG-FU85GZ	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	
661	三菱	2PG-FU85HZ	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	
662	三菱	2PG-FU85VZ	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	
663	三菱	2KG-FV80GX	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	
664	三菱	2PG-FV80GX	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	
665	三菱	2PG-FV80HX	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	
666	三菱	2PG-FV80VX	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	
667	三菱	2PG-FV80GY	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	
668	三菱	2PG-FV80HY	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	
669	三菱	2PG-FV80VY	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	
670	三菱	2PG-FV80GZ	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	
671	三菱	2PG-FV80HZ	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	
672	三菱	2PG-FV80VZ	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	
673	三菱	2PG-FV84GZ	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	
674	三菱	2PG-FV84HZ	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	
675	三菱	2PG-FV84VZ	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	
676	三菱	2PG-FY80GY	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	
677	三菱	2PG-FY80HY	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	
678	三菱	2PG-FY80VY	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	
679	三菱	2PG-FY84GX	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	
680	三菱	2PG-FY84GY	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	
681	三菱	2PG-FY84HY	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	
682	三菱	2PG-FY84VY	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	
683	三菱	2PG-FS84GX	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	
684	三菱	2PG-FS84GY	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	
685	三菱	2PG-FS84HY	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	
686	三菱	2PG-FS84VY	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	
687	三菱	2PG-FS85GY	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	
688	三菱	2PG-FS85HY	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	
689	三菱	2PG-FS85VY	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	
690	三菱	2PG-FS80HZ	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	
691	三菱	2PG-FS80VZ	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	
692	三菱	2PG-FS84GZ	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	
693	三菱	2PG-FS84HZ	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	
694	三菱	2PG-FS84VZ	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	
695	三菱	2PG-FS85GZ	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	
696	三菱	2PG-FS85HZ	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	
697	三菱	2PG-FS85VZ	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	
698	三菱	2PG-FP84GGR	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	
699	三菱	2PG-FP84HDR	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	
700	三菱	2RG-FP84VDR	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	
701	三菱	2PG-FP84HER	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	
702	三菱	2RG-FP84VER	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	
703	三菱	2PG-FP84HGR	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	
704	三菱	2RG-FP84VGR	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	
705	三菱	2KG-FV80HJR	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	
706	三菱	2KG-FV80VJR	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	
707	三菱	2KG-FV84HJR	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	
708	三菱	2KG-FV84VJR	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	
709	三菱	2PG-FV84HJR	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	

・ISO13400欄に「○」が記載された車両のOBD検査では、通信プロトコルISO13400（DoIP方式）に対応した検査用スキャンツールを使用する必要があります。

・OBD検査開始日が到来していても初度登録年月又は初度検査年月から10か月経過していない場合にはOBD検査の実施は不要です。

## OBD検査対象車型式一覧

	車名	型式	通称名	種別等	OBD検査開始日	ISO13400
710	三菱	2RG-FV84VJR	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	
711	三菱	2KG-FV80HYP	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	
712	三菱	2KG-FV80VYP	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	
713	三菱	2KG-FV80HYP	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	
714	三菱	2KG-FV80VZP	ふそう	普通・貨物	令和7年10月20日	
715	トヨタ	ZBA-KZSM30	クラウン	普通・乗用	令和7年10月25日	
716	トヨタ	6AA-AZSH32	クラウン	普通・乗用	令和7年10月25日	
717	メルセデス・ベンツ	4BA-290689N	メルセデスAMG GT63S 4M+	普通・乗用	令和7年10月25日	
718	プジョー	ZAA-P21ZK02	E-208	普通・乗用	令和7年10月25日	
719	レクサス	ZAA-XEBM10	RZ300e	普通・乗用	令和7年11月1日	
720	レクサス	6AA-MAYH10	LBX	普通・乗用	令和7年11月1日	
721	レクサス	6AA-MAYH15	LBX	普通・乗用	令和7年11月1日	
722	スズキ	5AA-ZCEDS	スイフト	小型・乗用	令和7年11月2日	
723	スズキ	5AA-ZDEDS	スイフト	小型・乗用	令和7年11月2日	
724	スズキ	5BA-ZCDDS	スイフト	小型・乗用	令和7年11月2日	
725	スズキ	5BA-ZDDDS	スイフト	小型・乗用	令和7年11月2日	
726	メルセデス・ベンツ	4AA-167985	GLS580 4MATIC	普通・乗用	令和7年11月8日	
727	三菱	ZAB-U69V	MINICAB—MIEV	軽・貨物	令和7年11月10日	
728	ニッサン	ZAB-U79V	クリッパー	軽・貨物	令和7年11月10日	
729	マツダ	5BA-ND5RE	MAZDA ROADSTER	普通・乗用	令和7年11月15日	
730	マツダ	5BA-NDERE	MAZDA ROADSTER	普通・乗用	令和7年11月15日	
731	メルセデス・ベンツ	3CA-254305C	GLC220d 4MATIC クーペ	普通・乗用	令和7年11月15日	○
732	メルセデス・ベンツ	3CA-254305	GLC220d 4MATIC クーペ	普通・乗用	令和7年11月15日	○
733	ホンダ	5BA-DG5	WR-V	普通・乗用	令和7年11月22日	
734	トヨタ	6AA-MXPH14	ヤリス	小型・乗用	令和7年11月29日	
735	トヨタ	6AA-MXPH17	ヤリス	小型・乗用	令和7年11月29日	
736	トヨタ	6LA-AZSH37W	クラウン	普通・乗用	令和7年12月6日	
737	いすゞ	ZAB-NHR48AF	エルフミオ	小型・貨物	令和7年12月13日	
738	レクサス	6AA-MZAH11	UX300h	普通・乗用	令和7年12月13日	
739	レクサス	6AA-MZAH16	UX300h	普通・乗用	令和7年12月13日	
740	三菱	3DF-LC2T	トライトン	普通・貨物	令和7年11月29日	
741	メルセデス・ベンツ	5LA-214054	E350e	普通・乗用	令和7年11月29日	○
742	メルセデス・ベンツ	5LA-214054C	E350e	普通・乗用	令和7年11月29日	○
743	ボルボ	ZAA-2E400R	ボルボ EX30	普通・乗用	令和7年11月29日	○
744	メルセデス・ベンツ	4AA-247751M	メルセデスAMG GLA35 4M	普通・乗用	令和7年12月6日	
745	メルセデス・ベンツ	4AA-247651M	メルセデスAMG GLB35 4M	普通・乗用	令和7年12月6日	
746	メルセデス・ベンツ	4AA-254687C	メルセデスAMG GLC43 4M	普通・乗用	令和7年12月13日	○
747	メルセデス・ベンツ	4AA-214050C	E200	普通・乗用	令和7年12月13日	○
748	メルセデス・ベンツ	ZAA-295121C	EQE 350+	普通・乗用	令和7年12月20日	○
749	ポルシェ	3LA-E3RNA	Cayenne S e-hybrid	普通・乗用	令和8年1月17日	
750	ポルシェ	3LA-E3RRA	Cayenne Turbo	普通・乗用	令和8年1月17日	
751	BMW	3CA-22FL20	BMW 523d xDrive	普通・乗用	令和7年12月27日	
752	メルセデス・ベンツ	4AA-214250C	E200ステーションワゴン	普通・乗用	令和8年1月17日	○
753	メルセデス・ベンツ	3CA-214204C	E220dステーションワゴン	普通・乗用	令和8年1月17日	○
754	いすゞ	2DG-FVZ26U4	フォワード	普通・貨物	令和8年1月31日	
755	いすゞ	2KG-FVR26U4	フォワード	普通・貨物	令和8年1月31日	
756	いすゞ	2PG-FVR26U4	フォワード	普通・貨物	令和8年1月31日	
757	UDトラックス	2DG-BVZ26U4	コンドル	普通・貨物	令和8年1月31日	
758	UDトラックス	2KG-BVR26U4	コンドル	普通・貨物	令和8年1月31日	
759	UDトラックス	2PG-BVR26U4	コンドル	普通・貨物	令和8年1月31日	
760	BMW	3BA-12EF20	BMW X1 M35i xDrive	普通・乗用	令和8年2月7日	
761	BMW	3BA-42GM20	BMW X2 xDrive20i	普通・乗用	令和8年1月31日	
762	MINI	3BA-22GA20	MINI カントリーマン S ALL4	普通・乗用	令和8年2月21日	
763	MINI	3DA-62GA20	MINI カントリーマン D	普通・乗用	令和8年2月21日	
764	メルセデス・ベンツ	4LA-254680C	メルセデスAMG GLC63S E P	普通・乗用	令和8年1月24日	○
765	いすゞ	ZAC-LV828L1	エルガEV	乗合	令和8年2月28日	
766	日野	ZAC-KV828L1	ブルーリボンZ EV	乗合	令和8年2月28日	
767	ホンダ	5BA-RV4	VEZEL	普通・乗用	令和8年3月13日	
768	メルセデス・ベンツ	4AA-236350C	CLE200クーペ	普通・乗用	令和8年3月6日	○

・ISO13400欄に「○」が記載された車両のOBD検査では、通信プロトコルISO13400 (DoIP方式) に対応した検査用スキャンツールを使用する必要があります。

・OBD検査開始日が到来していても初度登録年月又は初度検査年月から10か月経過していない場合にはOBD検査の実施は不要です。

## OBD検査対象車型式一覧

	車名	型式	通称名	種別等	OBD検査開始日	ISO13400
769	メルセデス・ベンツ	4AA-247784M	GLA180	普通・乗用	令和8年2月28日	
770	メルセデス・ベンツ	4AA-254387C	メルセデスAMG GLC43 4Mクーペ	普通・乗用	令和8年3月19日	○
771	メルセデス・ベンツ	4LA-254380C	メルセデスAMG GLC63SEPクーペ	普通・乗用	令和8年3月19日	○
772	メルセデス・ベンツ	5AA-214046C	E300	普通・乗用	令和8年3月6日	○
773	メルセデス・ベンツ	5AA-214046	E300	普通・乗用	令和8年3月6日	○
774	メルセデス・ベンツ	5AA-214246C	E300 ステーションワゴン	普通・乗用	令和8年3月6日	○
775	メルセデス・ベンツ	5AA-214246	E300 ステーションワゴン	普通・乗用	令和8年3月6日	○
776	メルセデス・ベンツ	5LA-254356	GLC350e 4MATIC クーペ	普通・乗用	令和8年3月19日	○
777	トヨタ	3BA-TRJ250W	ランドクルーザー	普通・乗用	令和8年4月10日	
778	トヨタ	3DA-GDJ250W	ランドクルーザー	普通・乗用	令和8年4月10日	
779	マツダ	3CA-KL3R3P	MAZDA CX-80	普通・乗用	令和8年3月27日	
780	マツダ	3DA-KL3P	MAZDA CX-80	普通・乗用	令和8年3月27日	
781	マツダ	5LA-KL5S3P	MAZDA CX-80	普通・乗用	令和8年3月27日	
782	レクサス	3BA-VJA252W	GX550	普通・乗用	令和8年4月10日	
783	BMW	ZAA-72EG33	BMW iX1 eDrive20	普通・乗用	令和8年3月29日	
784	MINI	3BA-12GA15	MINI カントリーマン C	普通・乗用	令和8年4月3日	
785	メルセデス・ベンツ	4AA-247684M	GLB180	普通・乗用	令和8年4月17日	
786	メルセデス・ベンツ	5AA-223063N	S500 4MATIC	普通・乗用	令和8年3月27日	○
787	メルセデス・ベンツ	5AA-223163N	S500 4MATIC	普通・乗用	令和8年3月27日	○
788	メルセデス・ベンツ	ZAA-243702C	EQA 250 +	普通・乗用	令和8年4月10日	
789	日野	2KG-FN1AGC	/	普通・貨物	令和8年5月22日	
790	日野	2KG-FN1AGE	/	普通・貨物	令和8年5月22日	
791	日野	2KG-FR1AGE	/	普通・貨物	令和8年5月22日	
792	日野	2KG-FR1AHB	/	普通・貨物	令和8年5月22日	
793	日野	2KG-FR1AHC	/	普通・貨物	令和8年5月22日	
794	日野	2KG-FR1AHE	/	普通・貨物	令和8年5月22日	
795	日野	2KG-FR1AJE	/	普通・貨物	令和8年5月22日	
796	日野	2KG-FS1AGE	/	普通・貨物	令和8年5月22日	
797	日野	2KG-FS1AHB	/	普通・貨物	令和8年5月22日	
798	日野	2KG-FS1AHC	/	普通・貨物	令和8年5月22日	
799	日野	2KG-FS1AHE	/	普通・貨物	令和8年5月22日	
800	日野	2KG-FS1AJE	/	普通・貨物	令和8年5月22日	
801	日野	2KG-FW1AHB	/	普通・貨物	令和8年5月22日	
802	日野	2KG-FW1AHC	/	普通・貨物	令和8年5月22日	
803	日野	2KG-SH1AGGC	/	普通・貨物	令和8年5月22日	
804	日野	2KG-SH1AHGC	/	普通・貨物	令和8年5月22日	
805	日野	2PG-FH1AGC	/	普通・貨物	令和8年5月22日	
806	日野	2PG-FH1AGE	/	普通・貨物	令和8年5月22日	
807	ポルシェ	ZAA-J1SM11	Taycan	普通・乗用	令和8年5月22日	
808	ポルシェ	ZAA-J1SM12	Taycan	普通・乗用	令和8年5月22日	
809	ポルシェ	ZAA-J1SM22	Taycan 4	普通・乗用	令和8年5月22日	
810	ポルシェ	ZAA-J1SN	Taycan 4S	普通・乗用	令和8年5月22日	
811	ポルシェ	ZAA-J1SO	Taycan Turbo	普通・乗用	令和8年5月22日	
812	ポルシェ	ZAA-J1SP	Taycan Turbo S	普通・乗用	令和8年5月22日	
813	メルセデス・ベンツ	3CA-214004	E220d	普通・乗用	令和8年5月8日	○
814	メルセデス・ベンツ	3CA-214204	E220dステーションワゴン	普通・乗用	令和8年5月8日	○
815	メルセデス・ベンツ	4AA-214050	E200	普通・乗用	令和8年5月8日	○
816	メルセデス・ベンツ	4AA-214250	E200ステーションワゴン	普通・乗用	令和8年5月8日	○
817	メルセデス・ベンツ	4AA-236450C	CLE200カブリオレ	普通・乗用	令和8年5月15日	○
818	メルセデス・ベンツ	ZAA-243602C	EQB250+	普通・乗用	令和8年5月15日	
819	いすゞ	2SG-NJR88AM	エルフ	普通・貨物	令和8年6月5日	
820	いすゞ	2SG-NKR88AM	エルフ	普通・貨物	令和8年6月5日	
821	いすゞ	2SG-NLR88AM	エルフ	普通・貨物	令和8年6月5日	
822	いすゞ	2SG-NMR88AM	エルフ	普通・貨物	令和8年6月5日	
823	いすゞ	2SG-NMR88M	エルフ	普通・貨物	令和8年6月5日	
824	いすゞ	2SG-NPR88AM	エルフ	普通・貨物	令和8年6月5日	
825	いすゞ	3DF-NHR87AF	エルフミオ	小型・貨物	令和8年6月5日	
826	ニッサン	3DF-AHR87AF	アトラス	小型・貨物	令和8年6月5日	
827	マツダ	3DF-LHR87AF	タイタン	小型・貨物	令和8年6月5日	

・ ISO13400欄に「○」が記載された車両のOBD検査では、通信プロトコルISO13400 (DoIP方式) に対応した検査用スキャンツールを使用する必要があります。

・ OBD検査開始日が到来していても初度登録年月又は初度検査年月から10か月経過していない場合にはOBD検査の実施は不要です。

## OBD検査対象車型式一覧

	車名	型式	通称名	種別等	OBD検査開始日	ISO13400
828	レクサス	4BA-GAYA16	LBX	普通・乗用	令和8年5月29日	
829	BMW	3BA-82GM20	BMW X2 M35i xDrive	普通・乗用	令和8年5月29日	
830	BMW	3CA-22GW20	BMW 523d xDriveツーリング	普通・乗用	令和8年5月29日	
831	BMW	ZAA-12HH45	BMW i5 eDrive40ツーリング	普通・乗用	令和8年5月29日	
832	BMW	ZAA-32HH89	BMW i5M60xDriveツーリング	普通・乗用	令和8年5月29日	
833	BMW	ZAA-72GM67	BMW iX2 xDrive30	普通・乗用	令和8年6月12日	
834	ボルボ	ZAA-2E400A	ボルボ EX30	普通・乗用	令和8年5月29日	○
835	MINI	3BA-12GD15	MINI Cooper C	普通・乗用	令和8年6月12日	
836	MINI	3BA-22GD20	MINI Cooper S	普通・乗用	令和8年6月12日	
837	MINI	ZAA-12GC32	MINI Cooper E	普通・乗用	令和8年5月29日	
838	MINI	ZAA-22GC32	MINI Cooper SE	普通・乗用	令和8年5月29日	
839	MINI	ZAA-42GA33	MINI カントリーマン E	普通・乗用	令和8年6月12日	
840	MINI	ZAA-52GA67	MINI カントリーマン SE ALL4	普通・乗用	令和8年6月12日	
841	メルセデス・ベンツ	4AA-236362C	メルセデスAMG CLE53 4M+ C	普通・乗用	令和8年6月19日	○
842	メルセデス・ベンツ	4LA-232482C	メルセデスAMG SL63 S E P	普通・乗用	令和8年6月5日	○
843	BMW	3CA-42EG20T	BMW X1 xDrive20d	普通・乗用	令和8年7月17日	
844	メルセデス・ベンツ	4AA-465250C	メルセデスAMG G63	普通・乗用	令和8年7月17日	
845	メルセデス・ベンツ	ZAA-296955	メルセデス・マイバッハ EQS680	普通・乗用	令和8年7月3日	○
846	フィアット	ZAA-FH1FI	600e	普通・乗用	令和8年7月24日	
847	フォルクスワーゲン	3AA-CT15	ティグアン 1.5 TSI	普通・乗用	令和8年8月7日	
848	プジョー	5AA-P51HN09	308	普通・乗用	令和8年8月21日	
849	メルセデス・ベンツ	ZAA-465600C	G580	普通・乗用	令和8年8月21日	
850	ジープ	ZAA-FH1JE	アベンジャー	普通・乗用	令和8年7月24日	
851	シトロエン	ZAA-C41ZK02	e-C4	普通・乗用	令和8年8月28日	
852	BMW	3BA-42GD15	MINI Cooper 5 Door C	普通・乗用	令和8年8月28日	
853	BMW	3BA-52GD20	MINI Cooper 5 Door S	普通・乗用	令和8年8月28日	
854	BMW	ZAA-52GM33	BMW iX2 eDrive20	普通・乗用	令和8年9月11日	
855	BMW	3BA-12GM15	BMW X2 sDrive18i	普通・乗用	令和8年9月11日	
856	フォルクスワーゲン	3AA-CJ15V	パサート 1.5 TSI	普通・乗用	令和8年9月11日	
857	フォルクスワーゲン	3LA-CJ15V	パサート GTE	普通・乗用	令和8年9月11日	
858	BMW	3AA-32GP20	BMW X3 20 xDrive	普通・乗用	令和8年9月18日	
859	BMW	3AA-72GP30	BMW X3 M50 xDrive	普通・乗用	令和8年9月18日	
860	BMW	3CA-12GR20	BMW X3 20d xDrive	普通・乗用	令和8年9月18日	
861	ポルシェ	3LA-G3SB	Panamera 4 e-hybrid	普通・乗用	令和8年9月18日	
862	ポルシェ	3LA-G3SC	Panamera 4S e-hybrid	普通・乗用	令和8年9月18日	
863	ポルシェ	3LA-G3SE	Panamera Turbo	普通・乗用	令和8年9月18日	
864	ポルシェ	3LA-G3SF	Panamera Turbo S	普通・乗用	令和8年9月18日	
865	メルセデス・ベンツ	3CA-465310C	G450d	普通・乗用	令和8年9月18日	
866	メルセデス・ベンツ	3CA-214214	E220d 4MATIC AT	普通・乗用	令和8年9月18日	○
867	メルセデス・ベンツ	3DA-447811CP	V220d	普通・乗用	令和8年9月25日	
868	メルセデス・ベンツ	3DA-447813P	V220d	普通・乗用	令和8年9月25日	
869	メルセデス・ベンツ	3DA-447815P	V220d	普通・乗用	令和8年9月25日	
870	BMW	ZAA-32GC32	MINI Aceman E	普通・乗用	令和8年9月25日	
871	BMW	ZAA-82GC32	MINI Aceman SE	普通・乗用	令和8年9月25日	

・ ISO13400欄に「○」が記載された車両のOBD検査では、通信プロトコルISO13400 (DoIP方式) に対応した検査用スキャンツールを使用する必要があります。

・ OBD検査開始日が到来していても初度登録年月又は初度検査年月から10か月経過していない場合にはOBD検査の実施は不要です。



# OBD検査システムへの申請を行う整備事業者様へ

新規システム登録

認証⇒指定

指定廃止新規

認証譲渡

- OBD検査/OBD確認を行う場合、OBD検査システムへの申請が必要です。
- 通常、申請時に、運輸局より交付される指定・認証書と指定・認証番号が必要です。
- システム申請から利用可能(情報更新)となるまでに数日かかります。

**!** 運輸局からの指定(認証)を受けたらすぐに  
OBD検査/OBD確認を実施する予定の場合、  
あらかじめOBD検査システムへの申請を行っておいてください。



( [認証⇒指定]、[指定廃止新規]、[認証譲渡]は変更申請 )

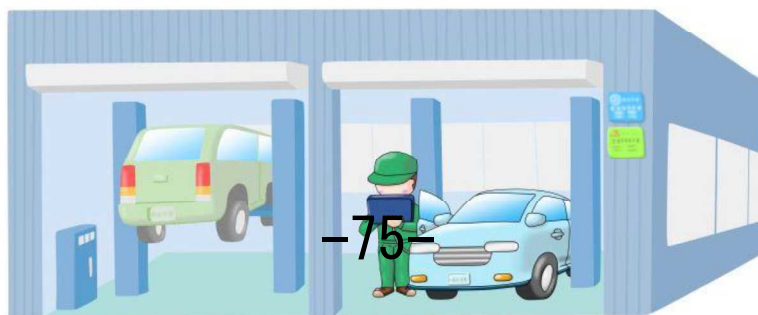
- ✓ 申請方法は「OBD検査ポータル」をご確認ください。
- ✓ 申請時に入力求められる、新しい『指定番号』『認証番号』については、その番号の代わりに、こちらを入力してください。

管轄運輸支局コード(2桁) + 事業場の電話番号(10~11桁)

- ✓ 申請時に添付求められる、新しい『指定書』『認証書』については、その代わりに、こちらを添付してください。

運輸局への申請書(届出書)

- ✓ システムへの申請が承認されるのは、運輸局の指定(認証)後となり、申請時に入力いただいたメールアドレスに通知メールが送信されます。



## システム申請時の入力画面イメージ

『指定番号』『認証番号』

未定の場合 ▶

**管轄運輸支局コード(2桁) + 事業場の電話番号(10~11桁)**

『指定書の写し』『認証書の写し』

未交付の場合 ▶

**運輸局への申請書(届出書)**

## 【指定廃止新規】、【認証譲渡】の場合

- 譲渡前の事業者から事業場IDを引き継いでください。
- 指定番号、事業場名等の変更を申請してください。
- **事業場IDを引き継がない場合は新規で利用申請してください。**



- ・過去の検査結果等の情報は参照不可
  - ・新たな事業場IDで、検査員/工員の登録を含む、一連の初期設定が必要
  - ・初期設定が完了するまでの間、OBD検査ができない時間帯が発生
  - ・登録済の認証番号での新規利用申請は不可。譲渡元が利用停止を確実に行うことが必要
- [認証譲渡]

詳しくは  
こちら ▶



**OBD検査**  
ポータル76

OBD ポータル



令和6年度 指定監査結果集計表(口頭注意件数)

10月末現在

( )内は前年同月の件数

	札幌	函館	室蘭	旭川	帯広	釧路	北見	全道計
<b>(1)指定整備記録簿の一部記載漏れ、記載誤り(3点)</b>								
①点検整備項目の記載漏れ、誤り	1 (0)	1 (10)	2 (0)	0 (10)	9 (3)	4 (0)	1 (6)	18 (29)
<b>②完成検査欄記載漏れ(誤り)</b>								
CO/HC	0 (0)	0 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (2)
DS	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	3 (1)	4 (1)
ヘッドライト	0 (0)	1 (3)	0 (0)	0 (2)	0 (0)	0 (0)	2 (6)	3 (11)
サイドスリップ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
ブレーキ	0 (0)	0 (3)	1 (0)	0 (5)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	2 (8)
スピード(誤差)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	2 (1)	4 (1)
排気騒音	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
補助前照灯	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
タイヤ振れ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (1)	1 (1)
警音器	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
③目視検査欄の記載漏れ、誤り	(全部)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	(一部)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (2)
④記載事項照合欄記載漏れ、誤り(同一性)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (5)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	2 (6)
⑤交付番号記載漏れ、誤り	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (3)	0 (1)	0 (0)	2 (1)	2 (5)
⑥検査年月日記載誤り	0 (0)	0 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (3)
<b>(2)適合証の検査年月日、交付年月日を記載漏れ、記載誤りし、適合証を交付した(3点)</b>								
①検査年月日記載漏れ、誤り	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
②交付年月日記載漏れ、誤り	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)
③その他記載漏れ、誤り(保険、最終検査申請日等)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (3)	0 (0)	0 (2)	0 (5)
<b>(3)検査員の証明を記載漏れ、記載誤りした(3点)</b>								
検査員氏名記載漏れ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
(4)記録簿の様式間違い(3点)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)
(5)検査員の変更届出等未提出(9点)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
(6)事業場等の変更届出未提出(3点)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
<b>(7)その他</b>								
①自賠責不足	2 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	3 (2)
②その他	0 (0)	0 (3)	0 (0)	5 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	5 (3)

	札幌	函館	室蘭	旭川	帯広	釧路	北見	全道計
監査件数	226	25	11	9	10	84	38	403
	(236)	(110)	(5)	(89)	(44)	(16)	(51)	(551)
口頭注意を受けた事業場数	7	2	3	1	10	8	8	39
	(2)	(16)	(0)	(24)	(8)	(0)	(13)	(63)
監査件数あたりの比率	3.1%	8.0%	27.3%	11.1%	100.0%	9.5%	21.1%	9.7%
	(0.8%)	(14.5%)	(0.0%)	(27.0%)	(18.2%)	(0.0%)	(25.5%)	(11.4%)

## 令和5年度及び令和6年度の指定整備事業者の処分状況一覧

(注) 指定整備事業者の認証関係処分だけのものは含みません。

		取 消	停 止	警 告			処分等 事業場数	検 査 員		
				局 長	支局長	合 計		解 任	警 告	合 計
札幌	R5				5	5	5		3	3
	R6			10	2	12	12		2	2
函館	R5				1	1	1		1	1
	R6				2	2	2		2	2
室蘭	R5				1	1	1			0
	R6			2		2	2			0
旭川	R5		1		1	1	2		1	1
	R6				1	1	1		1	1
帯広	R5		1			0	1	1		1
	R6	1				0	1	2		2
釧路	R5					0	0			0
	R6					0	0			0
北見	R5				1	1	1		1	1
	R6					0	0			0
合計 (全道)	R5	0	2	0	9	9	11	1	6	7
	R6	1	0	12	5	17	18	2	5	7

令和6年10月31日現在



## 令和5年度 主な指定自動車整備事業者処分概況（運輸局取扱い概況）

### 【事例3】（帯広管内） 処分：令和5年12月 業態：ディーラー

当該事業者より、自動車検査員として選任されていない者が完成検査を実施し、保安基準適合証の代理決裁者の権限が無い者が保安基準適合証の交付をしたとの自主申告があり、社内調査を実施する旨の報告があった。その後、不適切事案の内容及び違反台数をまとめた調査結果報告書が提出された。

当該情報を元に特別監査を実施したところ、違反の事実が確認された。

#### （違反概要）

- 指定関係 ----- 保適証等交付停止105日
  - (1) 故意により検査を全て実施せず保安基準適合証を交付した
  - (2) 故意により検査の一部を実施せず保安基準適合証を交付した
  - (3) 指定整備記録簿の虚偽記載をした
  - (4) 法令の規定を遵守する体制でない
  - (5) 自動車検査員が故意により検査を全て実施せず、保安基準適合証に証明した
- 自動車検査員 ----- 解任命令
  - (6) 自動車検査員が故意により検査の一部を実施していないにもかかわらず、保安基準適合証に証明した

### 【事例4】（旭川管内） 処分：令和5年12月 業態：ディーラー

当該事業場が車検整備を実施した車両の右前輪がブレーキドラムごと外れる脱輪事故があった。その後、自動車メーカーの調査結果を受けて当該事業者より、当該車両の整備作業上の瑕疵があったとの報告があったことから、特別監査を実施したところ違反が確認された。

#### （違反概要）

- 認証関係 ----- 事業停止20日
  - (1) 特定整備作業に重大な瑕疵があった（事故を惹起）
- 指定関係 ----- 保適証等交付停止20日
  - (2) 適合証交付自動車に点検整備上の瑕疵があった（事故を惹起）

## 令和5年度 指定自動車整備事業者処分概況（支局長警告概況）

（注）認証関係処分だけのものも含まれます。

### 【事例1】（札幌管内） 処分：令和5年8月 業態：ディーラー

当該事業者より継続検査で入庫した車両に対し、保安基準不適合状態であるにもかかわらず保安基準適合証に証明及び交付したとの自主申告があり、当該車両の完成検査を実施して保安基準適合証を交付したが、フロント左側スタビライザーのスタビライザーブッシュ取付け用ブラケットのボルト折損、ブラケット変形並びにブッシュ脱落した状態であった。

本件について、特別監査を実施したところ、当該車両について保安基準不適合状態であるにもかかわらず適合証を交付した事実を確認した。

〈違反概要〉

- 指定関係 ----- 文書警告  
(1) 故意以外により保安基準不適合状態であるにもかかわらず保安基準適合証を交付した  
(2) 法令の規定を遵守する体制でない
- 自動車検査員 ----- 文書警告  
(3) 自動車検査員が保安基準不適合状態であるにもかかわらず保安基準適合証に証明した

**【事例2】** (函館管内) 処分：令和5年8月 業態：専業

パトロール監査実施のため当該事業場に立ち入ったところ、側面反射器、大型後部反射器、最大積載量の表示が保安基準に適合しない状態で保安基準適合標章が貼付けされている車両が確認された。当該車両は既に保安基準適合証の交付が行われていたため特別監査に切り替えたところ、事業場管理責任者を兼務している当該自動車検査員が保安基準不適合状態であることに気付かず、保安基準に適合する旨の証明を行い、保安基準適合証を交付した他、指定記録簿の一部記載漏れ等の違反が確認された。

〈違反概要〉

- 指定関係 ----- 文書警告  
(1) 故意以外により保安基準不適合状態であるにもかかわらず保安基準適合証を交付した  
(2) 指定整備記録簿の一部記載漏れ、記載誤り  
(3) 法令の規定を遵守する体制でない
- 自動車検査員 ----- 文書警告  
(4) 自動車検査員が保安基準不適合状態であるにもかかわらず保安基準適合証に証明した

**【事例3】** (札幌管内) 処分：令和5年10月 業態：専業

運輸支局窓口へ継続検査の申請があった車両の提出書面審査時に、保安基準緩和の期限を過ぎており保安基準不適合状態である当該車両に対して、保安基準適合証等を交付したことを確認した。

当該事業場へ特別監査を実施した結果、事業場管理責任者と自動車検査員は保安基準緩和の期限の確認を失念したまま保安基準に適合する旨の証明を行い、保安基準適合証を交付した事実が確認された。

〈違反概要〉

- 指定関係 ----- 文書警告  
(1) 故意以外により保安基準不適合状態であるにもかかわらず保安基準適合証を交付した  
(2) 法令の規定を遵守する体制でない
- 自動車検査員 ----- 文書警告  
(3) 自動車検査員が保安基準不適合状態であるにもかかわらず保安基準適合証に証明した

**【事例4】** (旭川管内) 処分：令和5年10月 業態：専業

パトロール監査において、指定整備記録簿のすれ違い用前照灯の光軸の記載について疑義が生じたため検査員に確認したところ、ライトテストの測定方法等について誤った認識により検査を実施していた事実が確認された。

(違反概要)

- 指定関係 ----- 文書警告
  - (1) 法令の規定を遵守する体制でない
  - (2) 故意以外により検査の一部を実施せずに（審査事務規程と異なる方法で検査を実施し）保安基準適合証を交付した
  - (3) 指定整備記録簿の一部に記載漏れがあった
- 自動車検査員 ----- 文書警告
  - (4) 自動車検査員が検査の一部を実施せずに（審査事務規程と異なる方法で検査を実施し）保安基準適合証に証明した

**【事例5】** (札幌管内) 処分：令和5年11月 業態：専業

当該事業者より、継続検査で入庫した車両に対し保安基準不適合状態であるにもかかわらず保安基準適合証に証明及び交付したとの自主申告があった。

本件について特別監査を実施したところ、当該車両について保安基準不適合状態（車両後面右側の後部反射器が損傷）であるにもかかわらず保安基準適合証を交付した事実を確認した。

(違反概要)

- 指定関係 ----- 文書警告
  - (1) 故意以外により保安基準不適合状態であるにもかかわらず保安基準適合証を交付した
  - (2) 法令の規定を遵守する体制でない
- 自動車検査員 ----- 文書警告
  - (3) 自動車検査員が保安基準不適合状態であるにもかかわらず保安基準適合証に証明した

**【事例6】** (札幌管内) 処分：令和5年11月 業態：ディーラー

運輸支局窓口へ継続検査の申請があった車両の提出書面審査時に、自賠責の保険期間が更新後の有効期間を満たしていないことが確認された。

本件について特別監査を実施したところ、更新後の自動車検査証の一部の有効期間において自賠責未加入となる状況にもかかわらず保安基準適合証を交付したことがあった事実を確認した。

(違反概要)

- 指定関係 ----- 文書警告
  - (1) 適合証の交付日から当該適合証により更新される車検有効期間の満了日までの期間のうち一部の期間において自賠責未加入状況になるにもかかわらず適合証を交付した
  - (2) 法令の規定を遵守する体制でない

**【事例7】** (札幌管内) 処分：令和5年11月 業態：ディーラー

当該事業者より、対象とする自動車以外に保安基準適合証を交付したとの自主申告があった。当該事業場の対象とする自動車は普通自動車（小型）までであるが、保安基準適合証を交付した車両は普通自動車（中型）であった。

本件について特別監査を実施したところ、自主申告のとおり対象とする自動車以外に保安基準適合証を交付した事実を確認した。

(違反概要)

- ・ 指定関係 ----- 文書警告
- (1) 対象とする自動車の種類以外に適合証を交付した（3台）
- (2) 法令の規定を遵守する体制でない

**【事例8】** (室蘭管内) 処分：令和6年2月 業態：専業

軽自動車検査協会へ継続検査の申請があった軽自動車について、自賠責保険期間が不足しているにもかかわらず保安基準適合証を交付したとの自主申告があったため、特別監査を実施したところ、更新後の自動車検査証の有効期間の満了日までの期間のうち、大部分の期間において自賠責未加入となる状況にもかかわらず保安基準適合証を交付したことがあった事実を確認した。また、指定整備記録簿の一部に記載漏れの事実を確認した。

(違反概要)

- ・ 指定関係 ----- 文書警告
- (1) 適合証により更新される車検有効期間の満了日までの期間のうち大部分の期間自賠責未加入状況になるにもかかわらず適合証を交付した
- (2) 指定整備記録簿の一部記載漏れ

**【事例9】** (北見管内) 処分：令和6年3月 業態：専業

普通貨物（形状:バン）の中古新規登録において、保安基準適合証による申請があったが、現車提示を行わなかったため不受理とされた。後日、新規検査を受検した際、長さ等の同一性が登録識別情報等通知書と相違していた。

特別監査を実施したところ、自動車検査員の誤認識と測定ミスにより同一性の相違する車両に対し保安基準適合証に証明し、保安基準適合証を交付したほか、多数の指定整備記録簿の記載漏れ及び管理組織の不備を確認した。

(違反概要)

- ・ 指定関係 ----- 文書警告
- (1) 法令の規定を遵守する体制でない
- (2) 同一性の相違する自動車にもかかわらず保安基準適合証を交付した（1台）
- (3) 指定整備記録簿の一部記載漏れ
- ・ 自動車検査員 ----- 文書警告
- (4) 自動車検査員が同一性の相違する自動車にもかかわらず保安基準適合証に証明した

## 令和6年度 主な指定自動車整備事業者処分概況（運輸局取扱い概況）

### 【事例1】（帯広管内） 処分：令和6年5月 業態：専業

「不正車検通報窓口」にペーパー車検の疑いがある整備工場の情報寄せられた。令和6年4月、事業場へ特別監査を実施し、オートバイ、ボートトレーラに対しペーパー車検にて車検更新したことが判明し、その他に、一部の輸入車は速度計の検査を行っていなかったことや、一部の中古車販売業者等から請け負った車検について、点検整備を全て行っていなかったこと、指定整備記録簿の虚偽記載や保存義務違反の法令違反が確認された。

（違反概要）

- 認証関係 -----取消
  - (1) ペーパー車検で車検手続きをしたこと
- 指定関係 -----取消
  - (2) 点検整備及び検査を全て実施せずに保安基準適合証を交付したこと
  - (3) 点検整備を全て実施せず保安基準適合証を交付したこと
  - (4) 故意により検査の一部を実施せず保安基準適合証を交付したこと
  - (5) 指定整備記録簿の虚偽記載をしたこと
  - (6) 指定整備記録簿を2年間保存していないこと
  - (7) 完成品に恒常性を有していないこと
  - (8) 法令の規定を遵守する体制でないこと
- 自動車検査員 -----解任命令
  - (9) 検査員が検査をしていないにもかかわらず保安基準適合証に証明したこと。
  - (10) 検査員が検査の一部を実施していないにもかかわらず保安基準適合証に証明したこと。

### 【事例2】（札幌、室蘭管内） 処分：令和6年8月 業態：ディーラー

令和6年5月に北海道運輸局へ点検整備料金の過剰請求を行っていたとの報告があった。この報告を基に特別監査を実施したところ点検整備料金の過剰請求、指定整備記録簿の記載漏れ・記載誤りが確認された。

（違反概要）

- 認証関係 -----事業停止10日
  - (1) 点検整備料金の過剰請求
- 指定関係 -----文書警告
  - (1) 法令の規定を遵守する体制でない
  - (2) 指定整備記録簿の記載漏れ・記載誤り

## 令和6年度 指定自動車整備事業者処分概況（支局長警告概況）

（注）認証関係処分だけのものも含まれます。

### 【事例1】（函館管内） 処分：令和6年6月 業態：ディーラー

令和6年5月、OSSによる継続検査の更新申請のあった車両の受付審査時、保安基準緩和の期限が過ぎていたため、保安基準不適合状態となっているセミトレーラに対して保安基準適合証を交付したおそれがあることを確認した。

当該事業場へ特別監査を実施した結果、事業場管理責任者と自動車検査員は保安基準緩和の期限の確認を失念し、保安基準不適合状態となっているセミトレーラに対して保安基準適合証に適合している旨を証明し、適合証を交付した事実を確認した。

（違反概要）

- 指定関係-----文書警告
  - (1) 故意以外により保安基準不適合状態であるにもかかわらず保安基準適合証を交付した（1台）
  - (2) 法令の規定を遵守する体制でない
- 自動車検査員-----文書警告
  - (3) 自動車検査員が保安基準不適合状態であるにもかかわらず保安基準適合証に証明した

### 【事例2】（札幌管内） 処分：令和6年6月 業態：専業

令和6年4月、支局窓口へ保安基準適合証による継続検査の有効期間の更新申請のあった車両のOSS更新手続き審査時、保安基準緩和の有効期限が過ぎていたため、保安基準不適合状態となっているセミトレーラに対して保安基準適合証等を交付したおそれがあることが発覚した。

当該事業場へ特別監査を実施した結果、自動車検査員は保安基準緩和有効期限の確認を失念したまま保安基準適合証に適合している旨を証明し、事業場管理責任者は同じく確認を失念したまま保安基準適合証を交付した事実が確認された。

（違反概要）

- 指定関係-----文書警告
  - (1) 故意以外により保安基準不適合状態で保安基準適合証を交付した
  - (2) 法令の規定を遵守する体制でない
- 自動車検査員-----文書警告
  - (3) 自動車検査員が保安基準不適合状態であるにもかかわらず保安基準適合証に証明した

**【事 例 3】** (旭川管内) 処分：令和6年7月 業態：専業

令和6年4月、OSSによる継続検査の有効期間の更新申請のあった車両の受付審査において、自賠責の保険期間が更新後の有効期間を満たしていないことが確認された。当該事業場へ特別監査を実施したところ、更新されるべき自動車検査証の有効期間の一部の期間において、自賠責未加入となる状況にもかかわらず、保安基準適合証を交付した事実を確認した。

(違反概要)

- 指定関係 ----- 文書警告
  - (1) 当該適合証により更新される車検有効期間の満了日までの期間のうち、一部期間において自賠責未加入状況になるにもかかわらず、適合証を交付した。
  - (2) 法令の規定を遵守する体制でない

**【事 例 4】** (札幌管内) 処分：令和6年7月 業態：専業

令和6年5月、支局窓口へ保安基準適合証による継続検査の有効期間の更新申請のあった車両の提出書面審査時、保安基準緩和の有効期限が過ぎていたため、保安基準不適合状態となっているセミトレーラに対して保安基準適合証等を交付したおそれがあることが発覚した。

当該事業場へ特別監査を実施した結果、自動車検査員は保安基準緩和有効期限の確認を失念したまま保安基準適合証に適合している旨を証明し、事業場管理責任者は同じく確認を失念したまま保安基準適合証を交付した事実が確認された。

(違反概要)

- 指定関係 ----- 文書警告
  - (1) 故意以外により保安基準不適合状態で保安基準適合証を交付した
  - (2) 法令の規定を遵守する体制でない
- 自動車検査員 ----- 文書警告
  - (3) 自動車検査員が保安基準不適合状態であるにもかかわらず保安基準適合証に証明した

**【事 例 5】** (旭川管内) 処分：令和6年9月 業態：ディーラー

令和6年6月に点検整備料金の過剰請求を行っていたとの自主申告があった。この報告を基に特別監査を実施したところ点検整備料金の過剰請求が確認

された。

(違反概要)

・ 認証関係 ----- 文書警告

(1) 点検整備料金の過剰請求

**【事例6】** (函館管内) 処分：令和6年10月 業態：その他

令和6年8月、街頭検査にて最低地上高不足などの整備命令を発令した車両が車検更新手続き中であり適合標章を表示していたため、交付した事業者へ特別監査を実施した。

監査の結果、誤った測定位置にて最低地上高の測定をしていたことが確認され、自動車検査員は保安基準不適合状態であるにもかかわらず保安基準適合証に適合している旨を証明し、事業場管理責任者は適合証を交付したことを確認した。

(違反概要)

・ 指定関係 ----- 文書警告

(1) 故意以外により保安基準不適合状態で保安基準適合証を交付した

・ 自動車検査員 ----- 文書警告

(2) 自動車検査員が保安基準不適合状態であるにもかかわらず保安基準適合証に証明した



令和6年10月4日  
北海道運輸局  
自動車技術安全部

## 車検前の適切な点検・整備へのご協力をお願いします！！

～ 再検査を減らし、スムーズな車検の実現に向けて ～

北海道運輸局では、管内の運輸支局に検査・登録手続きのために来庁される方々の“混雑解消”に向けて取り組んでいます。  
混雑の要因の一つでもある「車検時の不合格及び再検査状況」を調査したところ、北海道の不合格及び再検査の割合は、全国で最も高い水準が続いていますので、ご利用される皆さまに状況を広く理解していただき、より一層の受検前の適切な点検と整備の徹底をお願いします。

### 1. 調査概要

調査期間：令和3年度、令和4年度、令和5年度の年度毎

調査対象：各運輸支局へ車両を持ち込んで受検する継続検査

調査項目：受検車両台数、受検車両台数に対する不合格※1割合及び再検査※2割合

※1：不合格とは、検査受検したが不適合箇所があり、かつ車検を更新できなかったもの

※2：再検査とは、検査受検した際に不適合箇所があったもの

### 2. 調査結果

#### 【年度別 受検車両台数と不合格及び再検査割合】

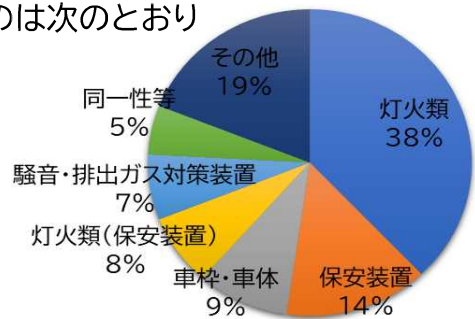
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
受検車両台数	北海道：211,576台 全国：5,053,319台	北海道：221,800台 全国：5,241,736台	北海道：220,055台 全国：5,158,216台
不合格割合	北海道：3.5% 全国：1.6%	北海道：3.4% 全国：1.6%	北海道：3.7% 全国：1.7%
再検査割合	北海道：16.3% 全国：10.3%	北海道：16.9% 全国：10.4%	北海道：17.4% 全国：10.7%

○ 北海道における受検車両台数に対する不合格及び再検査割合は、全国の各地方運輸局の中で最も高い水準であり、特に、不合格の割合は、全国平均の約2倍である

○ 令和5年度の北海道における再検査のうち多いものは次のとおり

※(独)自動車技術総合機構北海道検査部の調査による

- ・灯火類の不適合 再検査全体のうち約38%  
例)ヘッドライトの向きや明るさ等
  - ・保安装置の不適合 再検査全体のうち約14%  
例)ウォッシャーやクラクションの故障等
  - ・車枠・車体の不適合 再検査全体のうち約9%  
例)車体表示なし、ボディの錆による腐食等
- 別紙を併せてご確認ください



令和5年度の再検査内訳

### 自動車点検整備推進運動



9月及び10月は自動車点検整備  
推進運動強化月間です

安全と環境保全には、点検・整備が必要です

お問い合わせ

自動車技術安全部

技術課 谷原 電話:011-290-2753

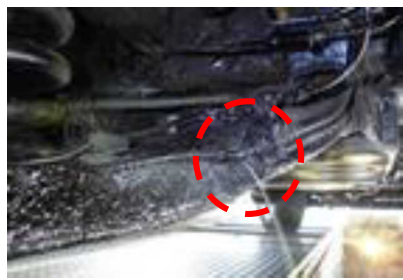


整備・保安課 佐藤(一) 電話:011-290-2752

○再検査が多い項目の主な内容

項目	小項目	主な内容
灯火類	ヘッドライト フォグランプ スモール ブレーキ ハイマウントストップランプ ナンバー灯 ウインカー バックランプ 等	ヘッドライトの明るさや向き 球切れによる不点灯 取付け位置が適切ではない 不適切な補修(破損をテープで補修等)
保安装置	窓ガラス クラクション 非常信号用具(発煙筒) ワイパー・ウォッシャー	規定外標識、着色フィルム、吸盤 鳴らない、音色、大きさ 備え付けがなし ワイパーの損傷、ウォッシャーが出ない
車枠・車体	車枠・車体 回転部分 車体表示	錆による腐食 車体からタイヤが突出している 最大積載量の表示がない

ヘッドライト表面の曇り (明るさ不足)	窓ガラスへの吸盤貼付	錆による穴あき
		

○その他危険な例

ブレーキパイプの損傷による ブレーキ液漏れ	リーフスプリングの損傷(折 れ)	マフラーの損傷
		



「自動車点検整備推進運動」に関する情報や各種チラシ等はこちら

<https://www.mlit.go.jp/jidosha/jidosha/tenkenseibi/tenken/t3/t3-1/>



**指定工場のみなさまへ**  
**ＯＢＤ検査対象車等における旧指定整備記録簿への記載方法について**

令和6年10月1日から、ＯＢＤ検査が本格運用開始となり、指定整備記録簿の様式が変更されているところです。また、令和5年12月21日には点検基準が改正となっており点検の結果及び（特定）整備の概要に高圧ガス（燃料）廻り点検が追加になっています。

旧様式の在庫をお持ちの指定工場で、令和6年10月1日以降にＯＢＤ検査対象車や自動運行装置を備える自動車へ旧様式を使用される場合や高圧ガス（燃料）廻り点検欄が無い場合は以下の記載例を参考に追記やスタンプ等で修正のうえ使用してください。

旧様式がなくなり次第、速やかに新様式の使用をお願いいたします。

旧様式を使用し改正後の項目に記載漏れ等があった場合は行政処分等の対象になります。

●ＯＢＤ検査対象車の場合

旧様式の使用しない「検査機器等による検査」欄、「走行テスト等の方法と結果」欄、「欄外」を利用してＯＢＤ検査の結果を記載します。

①使用しない文字を取消線で消して「ＯＢＤ検査結果」の文字を追加記入してください。

②ＯＢＤ検査が適合であれば「良」の文字を記入してください。

【記載例】

**ＯＢＤ検査結果 良**

前部霧灯 cd	警告器 聴感・テスト デシベル
速度計の誤差 +・- km/h	<del>定常走行騒音</del> 聴感・テスト <b>ＯＢＤ検査結果 良</b> デシベル
指示計の振れ km/h	排気騒音 聴感・テスト デシベル
速度表示灯の誤差 +・- km/h	C O %
タイヤの振れ 良・否	H C 4〜・2〜・特殊 ppm
サイド・スリップ	黒煙・粒子状物質
イン・アウト mm	視認・テスト % m <sup>-1</sup>

走行テスト等の方法と結果	<b>ＯＢＤ検査結果 良</b>
--------------	------------------

使用しない「検査機器等による検査」欄、「走行テスト等の方法と結果」欄、「欄外」を利用して**ＯＢＤ検査結果**の文字を追加記入



ＯＢＤ検査結果が適合であれば「良」の文字を記入する

●自動運行装置を備える自動車の場合

①旧様式の見視等による検査欄「⑳その他」の下に「自動運行装置 □」を追加記入してください。

②自動運行装置が保安基準に適合であれば追加記入した□の中に「レ」を記入してください。

【記載例】

■見視等による検査欄

⑱	防火装置	<input type="checkbox"/>
⑲	内圧容器及びその附属装置	<input type="checkbox"/>
⑳	その他	<input type="checkbox"/>
自動運行装置		<input checked="" type="checkbox"/>

※自動運行装置を備える自動車以外は、追加記入の必要はありません。

●高圧ガス（燃料）廻り点検

①旧様式の点検の結果及び（特定）整備の概要のその他の点検・整備項目欄やその付近の余白等に追加記入してください。

②高圧ガス（燃料）廻り点検が保安基準に適合であれば追加記入した□の中に「レ」を記入してください。

【記載例】

その他の点検・整備項目
高圧ガス（燃料）廻り点検
<input checked="" type="checkbox"/> パイプ・ジョイント部のガス漏れ、損傷
<input checked="" type="checkbox"/> ガス・ボンベ取付部の緩み、損傷
<input checked="" type="checkbox"/> ガス・ボンベ、ガス・ボンベ付属品の損傷

ご不明な点は、管轄の運輸支局整備部門へお尋ね下さい。

令和6年9月

北海道運輸局自動車技術安全部 整備・保安課

## 排雪運搬のための一定の条件を満たさないダンプは不正改造です！



荷台の側面あおり  
上部に板を取付け

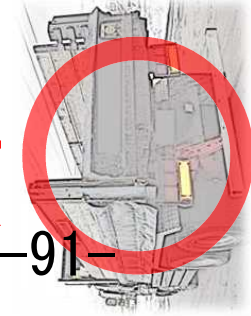
同じ構造でも・・・

一定の条件を  
満たすと

適合

一定の条件を  
満たさないと

不正改造



排雪運搬のための「側板」  
(雪以外の運搬禁止)  
(車検時は取り外し)

過積載のための「さし枠」

### 不正改造の実施者

6ヶ月以下の懲役又は30万円以下の罰金  
(道路運送車両法第99条の2、第108条)

### 不正改造の使用者

整備命令の発令 (道路運送車両法第54条の2)  
整備命令に従わない場合は、車両の使用停止命令や50万円以下の罰金 (道路運送車両法第99条の2、第108条)

※保安基準では過積載を目的とした

大型土砂ダンプのさし枠は認められない(禁止！)

※排雪運搬の取扱いは、発注者の契約仕様書等による

一定の条件を満たすことで認められる**特例！**

(道内で側板を設置する全ての大型ダンプが対象)

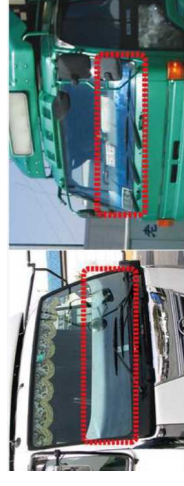
- 側板に排雪運搬車であることを表示
- 側板の高さは右80cm、左60cm以内
- 取付金具は100kg以下で容易に取り外し可能
- 側板と取付金具を装着した状態で、元の車体の寸法を超えないこと

排雪運搬以外の運行時も不正改造がないか確認を徹底！

(指摘が多い事例)



リアバンパを不適合品に変更、  
位置を変更、取外し



装飾板の設置  
窓フィルムへの貼付

自動車技術安全部 技術課

TEL:011-290-2753